

付編 第1表 尖石遺跡周辺住居址属性一覧表

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
尖 石 遺 跡											
1	1 S15.4 調査	隅丸方形 2A 南西隅未確認	N-88°-E	水平 堅固	方形炉石拔取堅坑炉、土器 片敷、焼土、東偏在、	4mの4分点に4主 柱穴、副柱穴を伴 う	直壁南西を欠 く	南西を欠く		曾利V式期 1小期	東壁に土器を据え石 積にて囲う 炉址東側奥壁側に小 ピット周辺を石囲、 石壇か？
		径 4m			長軸 1m、短軸 80cm、深さ 30cm	口 径 30cm、深 さ 60cm、円形直穴	高さ 20cm	幅 10cm			
2	2 S15.6 調査	円形か 1A 東・西・南側未 確認		水平 堅固	小扁平石 11 個の長方形石囲 炉址 3-A、焼土、中央	3m30 の 4 分点 を 配 し 4 主 柱 穴 ?、西 南隅を欠く	直壁北のみ	北のみ	東側柱穴西側 に曾利II式完 形筒形土器	曾利II式期 1小期	3号住居址と西側重 複
		径 4m			長軸 1m、短軸 60cm、深さ 23cm	円形直穴	高さ 25cm	幅 6cm			
3	3 S15.6 調査	楕円形 3	N-24°-E	水平 堅固	石囲堅穴炉 2-A、東辺炉石 1 残存、焼土、北東偏在	5 ヲ所、4 主 柱 穴	全周	全周	覆土上層（現 地表下 30cm） から曾利II式 深鉢 2、曾利III 式深鉢	曾利II式期 2小期	2号住居址と東側重 複、3号住居址を切 るか？
		径東西 5m、南 北 4.1m			径 60cm	口 径 30cm	高さ 20cm	幅 8cm			
4	4 S15.6 調査	隅丸方形 2A	N-3°-W	水平 堅固	(F1) 炉石拔取炉掘方、焼土、 南偏在 (F2) 炉石拔取炉方形掘方Ⅲ 3-A、南・北辺に炉石遺存、 (F3) と東辺が重複、北偏在、 焼土 (F3) 長方形石囲堅坑炉、南・ 北辺個炉石 1 残存、焼土	5m の 4 分点 に 4 主 柱穴	全周、直壁	全周する	炉 (2) 南西床 面曾利V式深 鉢	曾利V式期 2小期	
		径 6m			(2) 長軸 90cm、短軸 50cm、 深さ 30cm	口 径 75cm、深 さ 50cm、円形直穴、 側柱址 2 ヲ所、北 壁、南内柱	高さ北 70cm、 南 20cm	幅 30cm			
5	5 S15.7 調査	隅丸不整形 2A	N-18°-E	水平 堅固	(F1) 4 枚大扁平石方形石囲 堅坑炉址 2-A、焼土、北偏 在 (F2) 地床炉（浅い状掘方）、 焼土、(F1) 南 1m 偏在	4m の 4 分点 に 4 主 柱穴、北西隅に斜 傾穴 1 ヲ所	全周、直壁	全周、溝底 の所々に小 孔あり		曾利IV式期 1小期	南東柱穴脇、逆位曾 利IV式深鉢逆位
		東西 4m、南北 4.2m			(F1) 径 65cm、深さ 45cm (F2) 120×72cm	口 径 60cm、深 さ 60cm、円形直穴壁 柱	北 75cm、南 15cm	幅 10cm、 深さ 15cm			

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
6	6 S15.7 調査	南辺やや張り出す不整五角形2B	N-9°-W	水平 堅固	方形石囲抜取堅坑炉、北偏在	4mの4分点に4主柱穴、南辺の中央に1柱穴あり	全周、直壁	なし	北壁裾中央に堅穴あり黒曜石破片多数、石英破片、石匙、小形磨製石斧出土	曾利Ⅱ式期 2小期	北壁中央小ピット(40×70cm、深さ30cm)南縁石2個遺存石壇ピット覆土中にローム貼り床有
		径4.2m			径1m、深さ40cm	口径30cm、深さ55cm、円形直穴、北壁柱南内柱	北75cm、南15cm				
7	7 S15.7 調査	隅丸不整五角形2B	N-15°-E	水平に 堅く西方やや 柔らか	(F1) 方形石囲堅坑炉2-A、辺炉石2残存、焼土、北偏在 (F2) 西側に旧炉址掘方重複、焼土	柱穴11ヶ所、4柱穴	全周、直壁	全周	炉址南側に扁平礫、脇に曾利Ⅲ式完形深鉢、深鉢口縁部遺存 北東隅大堅穴南側に完形石皿立てて出土	曾利Ⅱ式期 2小期	東北の隅に一大堅坑あり円形直壁平底 口径1m40cm、深さ40cm
		東西5.4m、南北4.5m			径70cm、深さ35cm	径60cm、深さ50cm、内柱	高さ20cm	幅40cm			
8	8 S15.8 調査	やや方形に近い不整円形1B	N-50°-W	中央から周辺にやや上り勾配柔らか	方形炉石抜取堅坑炉、焼土、中央、	17ヶ所柱穴、主柱穴は4本柱穴か	全周、直壁	全周、南側を欠く、南東隅二重	炉址西側柱穴内に小形椀型土器正位埋設	曾利Ⅱ式期 2小期	地床に小形土器を埋める
		東西4.5m、南北5.1m			径1m5cm、深さ27cm	径30cm、深さ50cm	高さ北35cm、南15cm	幅30cm			
9	9 S15.8 調査	不明		水平	なし	10ヶ所柱穴、直穴、口径大小不同	不明瞭	なし		曾利Ⅰ式期 1小期	配石多きと出土石器多数により石器細工場の如き特殊遺址と推定
		径3m									
10	10 S15.8 調査	隅丸方形2A	N-10°-E	水平 堅固	(F1) 円形炉石抜取堅坑炉2-A、南辺炉石2残存、やや北偏在 (F2) 炉址掘方状堅穴、(F1) 西側	8ヶ所柱穴、3.3mの4分点に4主柱穴、各副柱穴を伴う	全周、直壁	全周		曾利Ⅱ式期 1小期	炉址に西接して一大堅坑あり 長径1m、短径90cm、深さ35cm、略円形直壁
		径4m			(F1) 口径90cm、深さ20cm (F2) 90×100cm、深さ35cm	円形直穴、径30cm、深さ60cm、北壁柱、南内柱	高さ16cm	幅10cm、南21cm			

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
11	11 S15.9 調査	不整形円形 1B	N-21°-W	水平 堅固	炉石抜取炉掘方、炉内土器 片敷、焼土、中央 掘方東南側旧炉址掘方重複	27ヶ所、不正序列、 南西隅未検出、6 本主柱穴？ 西辺のみ壁柱他内 柱、円形直穴	全周、直壁	南壁下以外 は周溝が巡 る 柱穴間を結 ぶ直線状の 間仕切り溝 北西・南東 側検出		藤内Ⅱ式期 1小期	
		径 5.5m			88×116cm						
12	12 S15.9 調査	不明		平底	なし	なし	周壁、直壁	なし		曾利Ⅴ式期	貯蔵庫等の遺址か
		径東西 1m、南 北 50cm、深さ 65cm									
13	13 S15.10 調査	方形 4		水平 堅固	地床炉址（窪み内被熱）、焼 土、中央	南西隅に 1 柱のみ、 円形直穴	南を欠く	なし		不明	未完成の住居址か
		径 1.3m			径 30cm 浅い窪み	口径 25cm	高さ 10cm				
14	14 S15.10・11 調査	隅丸方形 2A 南西側 15 号住 居址に切られ未 確認	N-9°-W	水平 堅固	4 枚扁平石方形石囲竪坑炉 2 -A、焼土、北在	4m80cm の 4 分 点 に 4 本柱穴、壁柱 方形直穴	全周中西と南 を欠く、直壁	南 西 側 15 号住居址に 切られ未確 認、他全周		曾利Ⅳ式期 1小期	南西辺を 15 号住居 址と重複 南辺壁際中央に曾利 Ⅳ式深鉢正位埋甕
		径 4.8m			径 1m、深さ 30cm	口径 75cm、深さ 50cm	幅 15cm				
15	15 S15.10・11 調査	不整形円形 1B 南西辺 16 号住 居址重複で未確 認		水平 堅固	4 枚の扁平石による方形石 囲竪坑炉 2-A、焼土、中央	3m30 の 4 分点に 4 主柱穴を配す	北のみあり	北と東の両 辺のみ		曾利Ⅲ式期 1小期	東辺は 14 号住居址、 南西辺は 16 号住居 址と重複 南西主柱穴脇に加曾 利Ⅲ式深鉢口縁部 遺存
		径 4.5m			口径 75cm、深さ 20cm	口径 50cm 円形直 穴、他に 3 柱あり	幅 12cm				
16A	16 S15.10・11 調査	円形 1A 北東辺 15 号住 居址重複で未確 認		水平 堅固	新旧 2ヶ所の炉址 (F1) 方形石囲竪坑炉 2-A、 南辺炉石抜取、炉石 5 残存、 焼土、やや北偏在	3m60 の 4 分点に 4 主柱穴、南東隅未 確認、円形直穴、 他に 2 柱穴あり	北西より東南 隅にかけて直 壁	東 辺 未 確 認、他辺は 壁際		曾利Ⅳ式期 2小期	東辺を 15 号住居址 と重複 南辺中央に曾利Ⅳ式 口縁打欠深鉢正位埋 甕 16 号住居址は炉址・ 埋甕から 2 軒の重複 新 16A 号 → 14 号 → 15 号 → 旧 16B 号
		径 4.6m			(F1) 径 60cm、深さ 25cm	口径 60cm	幅 20cm				

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
16B	16 S15.10・11 調査	隅丸方形 2A 西・東・南 辺 16A 号住居址重 複で未確認			(F2) 方形竪坑炉、炉石抜 取、北辺炉石内部転落、焼土、 (F1) 西接	4 主柱穴？	北辺 16A 号住 居址と重複	東辺一部		曾利Ⅲ式期 2 小期	P8 とされた箇所 に下半欠曾利Ⅲ式深鉢 逆位埋甕（上面貼床） と逆位深鉢胴部破片 埋甕重複
		北壁・炉址 (2)・ P8 埋甕位置か ら推定南北 3.08 ×東西 3.12m			(F2) 長 径 75cm、短 径 45cm、深 さ 25cm、炉内に 曾利Ⅲ式深鉢上半部横倒遺 存						
17	17 S16.5・6 調 査	不整形 1B		甚だし く凹凸 柔らか	方形石囲竪坑炉 2-A、南西・ 北東辺炉石抜取、炉石 2 残 存、やや北偏在	7 柱穴、4 主柱穴？ 円形直穴	全周	なし	南床面穴内土 器出土	曾利Ⅳ式期 1 小期	
		径 4.3m			径 60cm、深 さ 35cm	口径 30cm	高さ北 35cm、 南 15cm				
18	18 S16.6 調査 H2.10 調査	楕円形 3		水平 堅固	平出 3A 式深鉢胴部埋甕炉 4、北辺・東辺上に細長い石、 焼土、ほぼ中央	2m70cm の 4 分 点 に 4 主柱穴、内柱 円形直穴各副柱穴 あり	全周、直壁	なし	覆土内より絡 沢式土器等 10 個体出土 吹上パターン	貉沢式期 1 小期	
		南北長軸 4.2m、 西短軸 3.3m			口径 30cm、深 さ 13cm	口径 45cm、深 さ 50cm	高さ 50cm				
19	19 S16.6 調査	円形 1A	N-33°-E	水平 堅固	(F1) 方形石囲竪穴炉 2-A、 南辺 2 個炉石以外は炉石抜 取、焼土、やや北在 (F2) 床面被熱焼土化、焼土、 (F1) 南側	4m20cm の 4 分 点 に 4 柱穴、円形直 穴内柱	全周、直壁	全周		曾利Ⅲ式期 2 小期	南辺中央から西寄り 下半欠曾利Ⅲ式深鉢 逆位埋甕
		径 5.4m				(F1) 口径 75cm (F2) 南北 1.5m、東西 90cm	口径 40cm、深 さ 50cm	高さ北 30cm、 南 15cm			
20	20 S16.6・7 調 査	隅丸方形 2A	N-12°-E	水平 堅固	方形石囲竪穴炉 2-A、東辺 炉石以外は炉石抜取、炉石 1 残存、北偏在	4 主柱穴、円形直 壁平底の一大竪穴 柱址	全周、直壁	全周		曾利Ⅲ式期 1 小期	南辺中央に口縁打 欠・下半欠曾利Ⅲ式 深鉢正位埋甕 埋甕部分やや張り出 す
		南北 6.2m×東 西 6.3m				径 1m20cm、深 さ 60cm	口 径 1 m - 1m20cm、深 さ 37cm - 75cm	高さ北 30cm、 南 15cm			
21	21 S17.4 調査	推定隅丸方形 2A		水平 堅固	方形炉石抜取地床炉、焼土、 中央	5 か所、4 主柱穴、 内柱	北側のみ	西と南を欠 く		不明	東側 23 号住居址、 北側 25 号住居址、 南側 24 号址と重複 北壁際石壇ピット
		推定東西 5.4m、 南北 4.5m				径 80cm	径 39cm	高さ 15cm			

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
22	22 S17.4・5 調査	推定円形 1A		水平 堅固	長方形炉石採取地床炉、焼土、中央	1ヶ所	北から東	南半分・西を欠く	北東壁際大形砥石(石皿)	不明	北西側 25号住居址・南西側 23号住居址と重複
		径 3.6m			152×72cm			径 54cm、深さ 30cm			
23	23 S17.4・5 調査	推定方形		水平 堅固 西側 21号 住居址 上貼床	方形炉石採取地床炉、焼土、中央	3ヶ所、主柱穴数不明	東から南	壁際に内周、南半分・西を欠く		不明	炉北側に堅穴、西側 21号住居址と重複
		4.8m			80cm			径 33cm、深さ 30cm			
24	24 S17.5 調査	推定隅丸方形 2A		水平 堅固	方形炉石採取堅穴炉、焼土、北偏在	1ヶ所	北と東	壁際に内周		不明	未完掘、南・西 3/4 未調査、21号住居址を切る
		5.4m			径西 1.15m、南北 75cm、深さ 29cm			高さ東 30cm			
25	25 S17.6 調査	推定円形 1A		水平 堅固	炉石採取不整形方形堅穴炉、北1・南辺炉石3残存、焼土、北偏在	4主柱穴?	東側のみ	西側壁際に内周、		不明	南東側 22号住居址に切られる、北・西平面プラン未確認 新 24号→23号→24号→22号→旧 25号
		径東西 5.8m、南北 6m			径東西 1m、南北 90cm			高さ 10cm			
26	26 S17.6 調査	推定隅丸方形 2A	N-16°-E	水平 堅固	炉址部分に土坑重複	北東・北西隅主柱穴、4主柱穴?	北・東・西			不明	未完掘、南側 1/2 未調査、報告書では炉址がないので貯蔵庫的な性格
		東西 4.52m			1.9×1.7m、深さ 1m			高さ 34cm			
27	27 S17.6 調査	不明		水平 堅固	(F1) 方形石囲堅穴炉、炉石 9全周 2-B、焼土 (F2) 床面被熱焼土化、焼土、(F1) 北、	9ヶ所	西辺一部欠・北辺 1・東辺 3・南辺 2・西辺 2	東側一部			炉址北側に第3炉址の記載があるが、土坑底面に焚火痕跡がないため土坑内礫・焼土廃棄の可能性
		-38			(F1) 径東西 80cm、南北 90cm、深さ 30cm			径 30cm、深さ 40cm			

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
28	28 S17.6 調査			西側扁平礫 54× 160cm 長方形 敷石 東側 1m× 20cm 板状安 山岩、 周辺礫 並	(F1) 1.5×1.3m 焼土 (F2) (F1) の東 60cm 焼土 (F3) (F2) の東北焼土 (F2) は炉址の可能性、(F1) (F3) は焼失時焼土の可能性	6ヶ所 弧状敷石に対し外 側 3ヶ所小孔 南側対状に方形ブ ラン柱穴	東・西掘り方 を壁としてい るが、	周壁に内周			北側調査区に対し弧 状に敷石、敷石住居 埋甕イ弧状敷石中央 東寄、深鉢胴部 埋甕ロイ 30cm 南西 側底部欠深鉢 東壁と弧状敷石から 2軒の重複か
		現在東西 6m、 南北 3.4m						南辺斜面側欠			
29	29 S17.6 調査	北辺やや張出隅 丸方形 2A	N-20°-E	水平 堅固	炉石抜取方形堅穴炉、北偏 在	11ヶ所、4 主柱穴	全周	全周		曾利Ⅱ式期 1 小期	東側 30 号住居址を 切る 西南隅に堅穴重複
		東西 5m、南北 4.7m				東西 75cm、南北 95cm、深 さ 40cm	径 45cm、深 さ 45cm	高さ 20cm	幅 16cm		
30	30 S17.6 調査	不整形円形 1B		水平 堅固	炉石抜取方形堅穴炉 2-A、 北辺炉石 3 残存、中央	9ヶ所、4 主柱穴	全周			曾利Ⅱ式期 1 小期	南西側 29 号住居址 に切られる
		東西 4.1m、南 北 4.3m				東西 1m、南北 1.1m、深さ 30cm	径 30cm、深 さ 30cm	高さ 20cm			
31A	31 S17.4・9 調 査	隅丸方形 2A 南側 1/3 未調査	N-21°-E	水平 堅固	(F1) 炉石抜取方形堅穴炉、 北辺炉石根詰小礫残存、北 偏在、北辺扁平礫敷石壇、 焼土 (F3) (F1) の南東隅、上面 貼床地床炉	北西隅・東隅・南 西隅 主柱穴、4 主 柱穴	全周	北東隅分断 1 条壁際	炉北脇扁平礫 敷上から褐鉄 銅粉末検出	曾利Ⅲ式期 1 小期	
		東西径 6.9m				(F1) 径 1.25m、深さ 47cm	径 60~100cm、深 さ 55~68cm	高さ 20cm	幅 16cm		
31B	31 S17.4・9 調 査	31A 号住居址覆 土内構築			(F2) (F1) の南西 1m、矩 形石囲堅穴炉炉石 4 残存 3- A						
						(2) 径 東西 85cm、南北 70cm、深さ 40cm					
32	32 S17.9 調査	南辺中央張り出 す隅丸方形? 2A		水平 堅固	矩形石囲炉 2-B、炉石 8 残存、 北偏在	北西隅・南東隅主 柱穴、4 主柱穴?、 南西出入口部柱穴	全周	南東一部分 断 1 条壁際		曾利Ⅱ式期	北側 1/2 空堀で掘削 未調査
		径 5.1m				径 東西 1.05m、南北 85cm、 深さ 44cm	径 36cm	高さ 20cm	幅 13cm		

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
33	33 S29.7 調査	不整形円形 1B	N-9°-W	水平凹 凸あり 軟弱	矩形石囲炉 2-B、南・東辺 炉石抜取、炉石 5 残存、焼土、 北偏在	9ヶ所、6 主柱	全周	西側一部分 断だが、ほ ぼ全周	炉址 東側床上 8cm に曾利 II 式深鉢 2 点出 土	曾利 II 式期 1 小期	
		径 5.1m			径 東西 1.05m、南北 85cm、 深さ 44cm						
34	34 S16.6 調査 H2.10 調査	円形乃至橢円形 1A 未完掘		水平 堅固	未検出	3ヶ所確認他未確 認	全周	北西壁下部 分的	床面上から滑 車型土製耳飾 出土	藤内 II 式期 1 小期	昭和 16 年一部調査 平成 2 年南側範囲約 1/5 調査
		推定径 5.6m			P1、30cm、P2、 54cm、P3、65cm 柱穴間間仕切状周 溝						
35	1 地点 S5.6 調査				焼土 地表 3 尺下					曾利 I 式期 1 小期	
36	2 地点 S5.6 調査				焼土 地表 3 尺下					曾利 I 式期 1 小期	
37	3 地点 S5.6 調査				焼土 地表 3 尺下					井戸尻 I 式期 1 小期	
38	4 地点 S5.6 調査				焼土 地表 3 尺下					井戸尻 III 式期 2 小期	
39	5 地点 S5.6 調査				焼土 地表 3 尺下						
40	6 地点 S5.6 調査				焼土 地表 3 尺下						
41	7 地点 S5.6 調査				焼土 地表 3 尺下						
42	8 地点 S5.6 調査				焼土 地表 3 尺下						
43	9 地点 S5.6 調査				焼土 地表 3 尺下						
45	11 地点 S5.6 調査				焼土 地表 3 尺下						
47	6 号炉址 S8.9 調査				矩形石囲炉、一辺炉石抜取、 炉石 4 残存						
		径 東西 80cm、南北 60cm、 深さ 40cm									

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
48	7号炉址 S8.10 調査				矩形石囲炉、南辺炉石抜取、 炉石3残存						
					径東西59cm、南北60cm、 深さ36cm						
49	S11.7 調査				炉						
50	S8.3 調査				炉						
51	9号炉址 S11.7 調査				半円形石囲炉、炉石全周、 炉石14残存						
					径東西1.3m、南北1.3m、深 さ8cm						
52	S8.4 調査										
53	S8.6 調査										
54	S8.8 調査										
55	S8.5 調査										
56	10号炉址 S11.7 調査				半円形石囲炉、炉石全周、 中央土器埋設、炉石10残存				炉址内曾利V 式深鉢土器正 位埋設	曾利V式期 2小期	
					径東西85cm、南北1m、深 さ35cm						
59	B地点				焼土						炭化物多い
61	E地点				焼土、炉石1残存						
62	F地点 第1号 炉址 S5.7 調査				円形石囲炉、南辺炉石抜取、 炉石8残存、中央土器埋設				炉址内曾利I 式底部欠損深 鉢土器正位埋 設	曾利I式期 1小期	
					径東西50cm、南北46cm、 深さ5cm						
63	G地点 S5.9 調査				焼土						
64	H地点 S5.7 調査				焼土、炉石3残存						
65	I地点 S5.7・8 調査				焼土、炉石1残存						
66	J地点 第2号 炉址 S5.7 調査				方形石囲炉、南辺炉石抜取、 中央土器埋設、炉石3残存				炉址内曾利I 式底部欠損深 鉢土器正位埋 設	井戸尻Ⅲ式期 2小期	
					径東西80cm、南北60cm、 深さ30cm						

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
67	K 地点 S5.7・8 調査				炉石 1 残存、炭化物						
68	L 地点 S5.7・8 調査				焼土、炭化物						
70	N 地点 S5.7・8 調査				焼土						
71	O 地点 S5.7・8 調査				焼土						
72	P 地点 S5.7・8 調査				炉址						
73	Q 地点 S5.7・8 調査				焼土						
75	S 地点 第 3 号 炉址 S5.8 調査				楕円形石囲炉、炉石全周、 炉石 7 残存						
					径東西 60cm、南北 60cm、 深さ 10cm						
76	T 地点 S5.7・8 調査				焼土						
78	V 地点 S5.7・8 調査				焼土						
80	第 4 号 炉址 S8.8 調査				正方形石囲炉、炉石全周、 炉石 6 残存						
					径東西 50cm、南北 52cm、 深さ 15cm						
81	第 5 号 炉址 S8.8 調査				円形石囲炉、南辺炉石抜取、 炉石 5 残存						
					径東西 47cm、南北 52cm、 深さ 10cm						
82	炉 48										
83	炉 49 S10.1 調 査？										
84	炉 50										
85	炉 51										
86	炉 52										

住居番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉址	柱址	壁	周溝	遺物の出土状態	時期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規模	規模	規模			
87	炉 53										
88	炉 54 S12 調査										
89	遺構 2 H2.10 調査	不整円形								藤内 I 式期 2 小期	
	IV I2a・c5	推定径 5.1m									
90	遺構 3 H2.10 調査	不整円形?								藤内 II 式期 1 小期	
	IV I2d・e5										
91	遺構 4 H2.10 調査	不整円形?								藤内 II 式期 2 小期	34 号住居址と隣接。 34 号住居址より新しいか
	IV H3d2										
92	住居址 1 H3.9 調査	不整円形?								藤内 I 式期 2 小期	
	I M6a1・ 5a5										
93	住居址 2 H3.9 調査	不整円形							吹上パターン 中央南西・北 側遺物集中	九兵衛尾根 II 2 小期	中央部に 1 層黒褐色 土内に遺物包含
	II A6 c 1・ II A5d5・ II A6d1	推定径 3.48m									
94	遺構 1 H4.9 調査	不整円形?								藤内 II 式期 1 小期	覆土下層焼土粒子含有 南西隅は 169 号 (遺 13-H8) 番号付
	IV M1a2・ 34										
95	遺構 2 H4.9 調査	不整円形?								井戸尻 I 式期 1 小期	
	I M15a5										
96	住居址 1 H5.6 調査	円形							覆土内土器含有	藤内 I 式期 2 小期	
	II C6a1・II C6c1	推定径 5m									
97	住居址 2 H5.6 調査								覆土内土器含有	藤内 I 式期 2 小期	
	II C6c1	推定径 4.5m									

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
98	住居址 3 H5.6 調査	不整形円形？								不明	
	II D6d1・II E6a1	推定径 4.5m									
99	住居址 4 H5.6 調査	不整形円形？							中期初頭土器 混在	曾利Ⅴ式期 3小期	
	II E8e3・II E8e5	推定径 4m									
100	住居址 5 H5.6 調査	不整形円形？							吹上パターン 覆土内土器完 形個体含有	藤内Ⅱ式期 1 小期	
	II E6e5	推定径 5～6m									
101	住居址 6 H5.6 調査	隅丸方形？								井戸尻Ⅲ式期 2小期	
	II E7e2	推定径 6m									
102	住居址 7 H5.6 調査	不整形円形？								井戸尻Ⅲ式期 2小期	103号(住8-H5)住 居址重複 覆土観察で本址が切 られる
	II D8b1・II D8d1	推定径 5.5m									
103	住居址 8 H5.6 調査	不整形円形？								曾利Ⅰ式期 1 小期	
	II D8b1・II D8d1	推定径 4m									
104	住居址 9 H5.6 調査	不整形円形？								曾利Ⅰ式期 1 小期	
	II E8a1・II E8c1	推定径 6m									
105	住居址 10 H5.6 調査	不整形円形？		床面ま で掘り 下げ	長方形石囲炉1-A、炉石全 周、炉石10残存、炉石立て る状況で配置 東西56cm、南北94cm				炉址南東側に 完形個体横倒	曾利Ⅱ式期 1小期	
	II G8a1	推定径 5m 前後									
106	住居址 11 H5.6 調査			床面ま で掘り 下げ	埋甕炉4、炉体土器深鉢口 縁部埋設 径20cm				炉体土器に井 戸尻Ⅰ式深鉢 口縁部利用	井戸尻Ⅰ式期 1小期	
	II F8d1	推定径 4.5m									
107	住居址 12 H5.6 調査									藤内Ⅰ式期 2小期	
	II E6a5	推定径 5m 前後									

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
108	住居址 13 H5.6 調査									不明	
	II E8a5	推定径 5m 前後									
109	住居址 14 H5.6 調査									藤内Ⅱ式期 1 小期	
	II G7e4・II G8e1	推定径 6m 超									
110	住居址 15 H5.6 調査			床面ま で掘り 下げ	方形石囲炉 3-A、南辺調査 区外、炉石 3				炉址北側 曾利 Ⅱ式深鉢口縁 部伏甕 北側に 曾利 V 式深鉢敷石上 正位直立	曾利Ⅱ式期 2小期	曾利Ⅱ式期覆土内に 敷石を持つ 曾利 V 式 期住居址？重複か
	II H8d1				径 東 西 76cm、南北 (50) cm						
111	住居址 16 H5.6 調査									藤内Ⅰ式期 1小期	
	II A1e5・II A2e2	推定径 4m 前後									
112	住居址 17 H5.6 調査									曾利Ⅴ式期 3小期	
	III A3e2・III A3e3	推定径 3.5m 前 後									
113	住居址 18 H5.6 調査									不明	
	III A3e3	推定径 3.5m 前 後									
与 助 尾 根 遺 跡											
114	1 S21.10 調査	不整形円形 1B		水平 堅固	方形炉石抜取堅坑炉、焼土、 北偏在	7ヶ所、6 主柱穴、 壁柱 1、内柱 3	全周、南西隅 を欠く	なし		曾利Ⅲ式期 1小期	南西隅 115号 (2号- S21) 住居址と重複
		径 東 西 4.5m、 南北 5.1m			径 90cm、短軸 80cm、深さ 40cm	径 30cm、深さ 4 0cm	高さ北 30cm、 南 15cm				
115	2 S21.11 調査	不整形円形 1B	N-40°-E	水平 堅固	埋甕炉 4、中央 2ヶ所、焼 土	7ヶ所、5 主柱穴、 内柱	全周	なし		九兵衛尾根Ⅱ 式期 2小期	
		径 東 西 4.5m、 南北 5m				径 39cm、深さ 40cm	高さ北 35cm、 南 15cm				

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
116	3 S22.4 調査 R1 調査	不整形円形 1B		水平 堅固	不等四辺形炉石採取堅穴炉、 焼土、北偏在	7ヶ所、4主柱穴、 南側出入口部と北 側奥壁側に柱穴、 内柱	三側面、南を 欠く	全周		曾利Ⅲ式期 1小期	南西隅 117号 (4号- S22) 住居址と重複
		径 東 西 5.3m、 南北 4.4m			径 1.05m、深さ 45cm	径 57cm、深 さ 55cm	高さ北 35cm	幅 15cm、 深さ 15cm			
117	4 S22.4・5 調 査 R1 調査	隅丸方形 2A	N-19°-E	やや南 傾、堅 固	方形石囲堅穴炉 2-A、西・ 南辺炉石 3 残存、焼土、北 偏在	5ヶ所、4主柱穴、 南内柱、西側建替 重複、奥壁側柱穴	全周 南西側崖崩落	全周 南西側崖崩 落 西側内部 1 条		曾利Ⅳ式期 1小期	北西隅主柱の前に石 棒あり、石棒脇に曾 利Ⅳ式深鉢胴部逆 位、南側両主柱穴間 に蓋石して曾利Ⅳ式 深鉢下半正位埋甕
		径 東 西 4.4m、 南北 4m			径 75cm、深さ 50cm	径 40cm、深 さ 55cm、	高さ北 40cm、 南 20cm	幅 12cm、 深さ 15cm			
118	5 S22.8・9 調 査	不明		赤褐土 層面柔 軟	方形炉石採取堅穴炉 (浅い 掘方) 2-A、炉石採取痕、 南辺炉石 2 残存、焼土、北 偏在	6ヶ所				不明	平地住居址として報 告
		径 4.2m			径 60cm						
119	6 S23.10 調査	不整形円形 1B 径東西 5 m、南 北 4.7m	N-43°-E	南西隅 にかけ てやや 上り勾 配凹凸 柔軟	(1) 五角形石囲炉 2-B、炉 石 7 全周、焼土、中央 (2) 床面被熱焼土化、(1) 炉西辺と重複	5ヶ所、5主柱穴 添え石、4主柱穴、 内柱	西南隅を欠く	全周	吹上パターン か	曾利Ⅱ式期 1小期	南西側未確認 東側 179号 (遺 47- H10) 住居址と重複 だが同一住居址の可 能性あり
		(1) 径 東 西 1.1m、南 北 1.06m、内径 75cm (2) 径 70cm			径 35cm、深 さ 45cm	高さ北 15cm、 南 10cm	幅 30cm、 深さ 15cm				
120	7 S24.4・5 調 査	南辺やや膨らむ 隅丸方形 2A 径 4.5m	N-4°-E	水平 堅固	方形石囲堅穴炉 2-A、炉石 4 全周、焼土、北偏在	4ヶ所、4主柱穴、 西北隅の主柱は立 木利用か、壁柱	全周	全周	石壇敷石北西 側曾利Ⅱ式深 鉢胴部伏甕 石壇敷石北東 側に曾利Ⅱ式 深鉢横転	曾利Ⅱ式期 2小期	炉の北側に石柱を樹 立した石壇あり 堰壇前面 3・背面 2 扁平礫敷、側面扁平 礫縦埋め込み、石柱 地上高 50cm 南側堅穴重複張り出 す
		径 90cm、深さ 40cm			径 30cm、深 さ 30cm	高さ北 33cm、 南 28cm	幅 10cm、 深さ 12cm				
121	8 S24.5 調査	不整形隅丸方形 2A	N-69°-E	水平 堅固	方形石囲堅穴炉 2-B、炉石 7 全周、焼土、東北偏在	4ヶ所、4主柱穴、 内柱	全周	全周	南西隅台石上 に土偶の頭部 を入れた深鉢 遺存 北側柱穴西床 面釣手形土器	曾利Ⅱ式期 2小期	
		径 4.6cm			径 60cm、深さ 35cm	径 30cm、深 さ 40cm	高さ北 30cm、 南 12cm	径 3cm、深 さ 3cm			

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
122	9 S24.6 調査	円形 1A	N-5°-E	水平 堅固	方形炉石抜取堅穴炉、北偏 在	9ヶ所、4主柱穴、 内柱	全周	一部		曾利Ⅱ式期 1小期	
		径 東 西 5.1m、 南北 5.5m			径 1.1m、深さ 30cm	径 40cm、 深さ 30cm	高さ北 30cm、 南 10cm	東北隅のみ			
123	10 S24.6 調査	隅丸方形 2A	N-0°-E	凹凸あ り軟弱	不整形炉石抜取堅穴炉 3- A、東辺炉石 3 残存、焼土、 北偏在	4ヶ所、4主柱穴、 北壁柱 1、南内柱 3	全周	南西隅欠		曾利Ⅲ式期 1小期	
		径 4.5m			径 東 西 75cm、南北 60cm、 深さ 20cm	計 27cm、 深さ 40cm	高さ北 40cm、 南 20cm	径 13cm、 深さ 10cm			
124	11 S24.7 調査	円形 1A	N-11°-E	水平 堅固	(1) 方形炉石抜取堅穴炉、 焼土、北偏在 (2) 床面被熱焼土化、焼土、 (1) 南側	4ヶ所、4主柱穴、 壁柱 1、内柱 3	全周	東北隅のみ		曾利Ⅳ式期 2小期	東 側 122 号 (9 号- S24) 住居址・南西 側 125 号 (12 号- S24) 住居址と重複
		径 3.6cm			(1) 径 90cm、深さ 30cm (2) 径 60cm	径 45cm、 深さ 54cm	高さ北 33cm、 南 15cm				
125	12 S24.7 調査	隅丸方形 2A		水平 堅固	方形石囲堅穴炉、炉石 6 全 周、焼土、北西偏在	6ヶ所、5主柱穴、 壁柱 2、内柱 2、西 側柱穴貼床	南を欠く	全周	吹上パターン か 炉址南・南東 床上 7cm に一 括土器	曾利Ⅱ式期 2小期	東側の一部 124 号 (11 号-S24) 住居址を切 る
		径 4.5m			径 90cm、深さ 25cm	径 45cm、 深さ 60cm	高さ北 20cm				
126	13 S24.7 調査	南西側張出す隅 丸長方形 2A	N-55°-W	水平 堅固	方形炉石抜取堅穴炉 2-B、 南辺壁に 8 個炉石根詰め石 残存、北偏在	5ヶ所、4主柱穴、 壁柱	南を欠く	南辺を除き 全周		曾利Ⅲ式期 1小期	北東隅 127 号 (14 号 -S24) 住居址と重複
		径 5.8m			径 1m	径 75cm、 深さ 60cm	高さ北 30cm	幅 20cm			
127	14 S24.8 調査	不整形 2A		赤褐色 土層面 水平に て軟弱	長方形石囲炉 3-A、南辺炉 石抜取、中央	9ヶ所、6主柱穴、 壁柱		南東部なし		曾利Ⅱ式期 1小期	炉址の南側から南接 する 126 号 (13 号- S24) 住居址に溝が 続く
		径 東 西 4.2m、 南北 3.6m			径 南北 1m、東西 70cm、深 さ 15cm	径 30cm、 深さ 65cm	幅 15cm				
128	15 S24.10 調査	南側張出す隅丸 方形 2B	N-6°-E	水平 堅固	方形石囲堅穴炉 2-A、東辺 炉石抜取、北偏在	5ヶ所、4主柱穴、 内柱	第 16 号 住居 址重複分を欠 く	全周		曾利Ⅲ式期 1小期	(1) 北西隅主柱穴に 石壇を敷く、敷石上 に曾利Ⅲ式深鉢上半 伏甕 (2) 南側両主柱穴の 中間に蓋石した曾利 Ⅲ式深鉢上半逆位埋 甕
		径 4.9m			径 東 西 84cm、南北 70cm、 深さ 45cm	径 40cm、 深さ 60cm	高さ 35cm	幅 10cm、 深さ 16cm			

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
129	16 S24.10 調査	円形 1A	N-12°-E	水平 堅固	方形石囲堅穴炉、東・西辺 炉石根詰め石残存、焼土、 北偏在	6ヶ所、5主柱穴、 内床	第15号住居 址重複分を欠 く	全周		曾利後半	北側128号(15号 -S24)住居址重複、 北西側壁際に集石土 坑と重複 北柱穴東脇逆位深鉢 口縁部伏甕か
		径 5.4m			径 87cm、深さ 40cm	径 30cm、深 さ 60cm	高さ 35cm	幅 12cm、 深さ 10cm			
130	17 S25.4 調査	八角形に近い円 形 1C	N-15°-W	水平 堅固	方形炉石抜取堅穴炉、焼土、 北偏在	4ヶ所、4主柱穴、 内床	全周	全周		曾利Ⅱ式期 2小期	炉址の北側に80× 100cmの範囲に石壇 石敷、石敷中央に20 ×45cm楕円形、深 さ50cm小孔
		径 東 西 4.8m、 南北 5m			計 90cm、深さ 34cm	径 36cm、P ₆ 60cm、 深さ 50cm	高 さ 35cm、 南 15cm	幅 12cm、 深さ 10cm			
131	18 S25.4 調査	不整形円形 1B	N-55°-E	水平 堅固	方形炉石抜取堅穴炉、焼土、 北偏在、	6ヶ所、4主柱穴、 南側出入口部と北 側奥壁側に柱穴、 北壁柱2、南内柱4	全周	全周、西辺 2条	南西隅柱穴内1 個体分土器破 片、炉址西側 床上20cmに2 個体一括土器 吹上パターン	曾利Ⅱ式期 1小期	南西隅柱穴内1個体 分土器破片埋甕か
		径 東 西 5.4m、 南北 4.8m			径 75cm、深さ 50cm	径 40cm、深 さ 65cm	高さ北 34cm	幅 10cm、 深さ 14cm			
132	19 S25.4 調査	不整形円形 1B	N-14°-E	水平 堅固	五角形石囲炉 2-B、北・東 辺炉石4残存、南・西辺炉 石抜取、焼土、北偏在	7ヶ所、6主柱穴、 南側出入口部と北 側奥壁側に柱穴、 壁柱、北東隅P2' 上貼床	全周	全周		曾利後半	
		径 東 西 5.2m、 南北 5m			径 東 西 1m、南北 1.2m、深 さ 35cm	径 45cm、深 さ 65cm	高さ北 34cm、 南 11cm	幅 10cm、 深さ 15cm			
133	20 S25.4 調査	不整形円形 1B	N-14°-E	水平 堅固	矩形炉石抜取堅穴炉、底に 土器片を敷く、北偏在	7ヶ所、4主柱穴、 内床	全周	全周		曾利Ⅲ式期 1小期	
		東 西 4.5m、南 北 4.8m			径 東 西 90cm、南北 75cm、 深さ 45cm	径 36cm、深 さ 57cm	高さ 34cm	幅 10cm、 深さ 15cm			
134	21 S25.10 調査	不整形円形 1B	N-20°-E	水平 堅固	不整形炉石抜取堅穴炉、西 辺炉石2残存、焼土、北偏 在	8ヶ所、4主柱穴、 南側出入口部と北 側奥壁側に柱穴、 内柱	全周	北側のみ		曾利後半	南側180号(遺51- H10)住居址と重複 だが同一住居址の可 能性
		径 4.2m			径 東 西 84cm、南北 90cm	径 33cm、深 さ 45cm	高さ 15cm				
135	22 S25.10 調査	楕円形 3	N-16°-W	水平 堅固	矩形石囲堅穴炉 3-A、西辺 炉石抜取、炉石8残存、北 偏在	8ヶ所、7主柱穴、 内柱	全周	北側の3柱 穴を連ねて 溝あり(間 仕切り溝 か)		不明	南側にコ字形石囲の 遺構
		径 東 西 5.1m、 南北 5.7m			径 東 西 84cm、南北 90cm	径 33cm、深 さ 45cm	15cm				

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
136	23 S27.5 調査	6角形に近い不 整形円形1B、出 入口部分やや張 り出す	N-43°-E	水平 堅固	(1) 方形炉石抜取堅穴炉、 中央 (2) 床面被熱焼土化、焼土、 (1) 西側重複	6ヶ所、5主柱穴、 南側出入口部に不 整形ピット・対ピ ットと北側奥壁側 に柱穴、内柱	全周	全周		曾利Ⅱ式期 1小期	南西柱穴脇、深鉢上 半3、内2個は逆位
		径 東 西 5.6m、 南北 5.3m			(1) 径 60cm、深さ 38cm (2) 床面 56×64cm 被熱焼 土化	径 45cm、深 さ 50cm	高さ 20cm	幅 12cm、 深さ 12cm			
137	24 S27.5 調査	円形1A		水平や や軟弱	方形炉石抜取堅穴炉、北辺 炉石根詰め石残存、焼土、 北偏在	4ヶ所、4主柱穴、 壁柱2、内柱2	西を欠く	西を欠く		不明	径 2m、深 さ 85cm の堅穴が重複
		径 4.2m			径 60cm、深さ 30cm	径 20cm、深 さ 30cm	高さ 20cm				
138	25 S27.6 調査	不整形円形		不明		柱穴と推定される 穴あり	南東辺不明			曾利Ⅱ式期 2小期	南西隅137号(24号 -S27)住居址に切ら れる 床上に赤土塊堆積 住居未認定
		径 東 西 4.8m、 南北 3.6m				高さ北 50cm、 南 20cm					
139	26 S27.6 調査	不整形円形3	N-36°-E	水平 堅固	方形石囲堅穴炉2-A、南辺 炉石内部へ崩落、焼土、北 偏在	なし	全周		西床上に石棒1 基遺存	曾利Ⅱ式期 2小期	
		東 西 3.6m、南 北 2.9m			径 60cm、深さ 30cm	高さ 20cm					
140	27 S27.6 調査	ほぼ円形1A	N-14°-E	水平 堅固	方形石囲堅穴炉2-A、北・ 西辺炉石遺存、南・東炉石 抜取、北偏在	5ヶ所、4主柱穴?、 北東隅を欠く、壁 柱2、内柱2	全周	全周		不明	
		径 東 西 3.6m、 南北 3.8m			径 75cm、深さ 40cm	径 20cm、深 さ 50cm	高さ北 30cm、 南 20cm				
141	28 S27.6 調査	不整形円形1B	N-15°-E	水平 軟弱	方形石囲堅穴炉2-B、焼土、 北偏在	4ヶ所、4主柱穴、 内柱	南を欠く	南を欠く		曾利Ⅱ式期 1小期	南西隅に盤石を置く
		径 東 西 4.2m、 南北 3.9m			径 70cm、深さ 40cm	径 36cm、深 さ 40cm	高さ北 30cm 幅 9cm				

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
142	1 S53 調査	隅丸方形 2A	N-20°-E	水平 堅固	(1) 方形石囲炉 2-A、北辺 炉石抜取西側炉石上に重ね る、焼土、炉南焚口側に張 出掘方、北偏在 (2) 奥壁炉址間床上 32cm× 38cm 床面被熱焼土化	4ヶ所、4 主柱穴、 出入口ピット	全周	ほぼ全周	曾利Ⅲ式深鉢 口縁部破片南 側入口床面 炉址上覆土上 層曾利Ⅴ式土 器片分布	曾利Ⅲ式期 2 小期	
		4.5m、4.7m			(1) 径東西 1m、南北 92cm、 深さ 52cm 張出部東西 56cm、南北 70cm、深さ 10cm	径 40cm、深 さ 50cm	高さ東 46cm、 南 10cm	幅 16cm、 部分的に小 ピットの連 なり			
与 助 尾 根 南 遺 跡											
143	2 S53 調査	不整隅丸方形 2A	N-17°-E	水平 堅固	炉址南側に 3 号土坑と重複、 土坑上貼床、炉石抜取、北 偏在	4ヶ所、4 主柱穴	南側未検出	西壁下		曾利Ⅲ式期 2 小期	南側主柱穴間に底部 欠損曾利Ⅲ式深鉢下 半正位埋甕
		5.1m、5.24m			径 80×90cm、深さ 30cm	径 40cm、深 さ 43 ~50cm	北側高さ 35~ 40cm	幅 16cm			
144	3 S53 調査	不整隅丸方形 2A	N-40°-E	北半分 堅緻、 南半分 貼床凹 凸軟弱	方形石囲炉 2-A、南辺炉石 1 残存、他抜取炉内廃棄、 北偏在	4ヶ所	北 東 側 検 出、 西・南部分未 検出	西・南以外 に検出	北西隅 P4 際に 小礫集中内 2 個凹石 炉址東覆土中、 P1 内より鏝付 有孔土器胴部 破片	曾利Ⅲ式期 2 小期	南西側主柱穴間に口 縁部打欠曾利Ⅲ式深 鉢正位埋甕
		南北 4.3m、東 西 4.4m			径 90cm、深さ 34cm	径 40~50cm、深さ 20~34cm	北 東 側 高 さ 50cm	北側周溝幅 50~55cm、 深さ 28cm			
145	4 S53 調査	不整円形 1B	N-16°- E ?	堅緻	方形石囲炉、北、東辺炉石 未確認、焼土、中央やや北 寄	南側出入口ピット 主柱穴未確認	全周	北西壁下		曾利Ⅱ式期	
		3.3m、3.5m			径 50×60cm	径 38cm×46cm、 深さ 24cm	高 さ 南 側 6cm、北 側 22cm、東 側 24cm	幅 8 ~ 18cm、深 さ 6cm			
146	5 S53 調査	隅丸方形 2A		軟弱若 干凹凸	地床炉、北偏在	主柱穴未確認	全周	南・西壁下	西側周溝内磨 製石斧	神ノ木式期	縄文前期前葉
		2.6×3.04m				周溝内壁柱穴状小 孔	高 さ 南 側 20cm、西 側 15cm	幅 16 ~ 30cm、深 さ 10cm			

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
147	6 H2.12 調査	長方形	N-17°-E	水平 カマド 前硬化 床下土 坑	長辺東壁中央より南側に石 組カマド、カマド主軸 N- 107°-E	東壁中央より北側、 北西コーナー、南壁 中央・東側、住居 内中央やや北側 5 ヶ所 住居内 4 区 画	全周	南壁下には ないが北・ 西・東周溝、 南壁内側に 周溝、南側 へ拡張			平安後期
		4.82×4.1m			火床焼土	径 24~40cm、 深さ 39~70cm	北・西壁が 低く、南側 18cm、東側 26cm	幅 18~ 30cm、 深さ 10cm			
148	7 H5.5 調査	不整形円形 1B	N-9°-E	凹凸 有、ほ ぼ水平	方形石囲炉 2-A、北辺炉石 1 遺存、深鉢横転遺存、焼土、 北偏在	4ヶ所、4 主柱穴	全周			曾利Ⅱ式期 2 小期	西南隅曾利Ⅱ式深鉢 口縁部正位、丸石
		東西 4.24×南北 4.2m			110×84cm	径 24~52cm、 深さ 42~69cm	高さ 14~ 16cm				
149	8 H5.5 調査	不整形円形 1B	N-16°-E		炉石抜取掘方、北偏在	4ヶ所、4 主柱穴		南西隅未検出 なだらかな傾 斜		曾利Ⅲ式期 2 小期	
		3.5m			径 50cm、深さ 12cm	径 24~52cm、 深さ 36~40cm					
150	炉 1 S25.7 調査								炉内有孔鏝付 土器口縁部出 土	曾利Ⅱ式期	
竜 神 平 下 遺 跡											
151	I S58.12 調査	5 角形? 2B 南西隅やや張り 出す	N-50°-E			北西 1ヶ所	南東側未検出		覆土内中央部 西寄りに集石、 内部に鏝付有 孔土器・曾利 Ⅲ 両耳壺・唐 草文系深鉢片	曾利Ⅲ式期 1 小期	張出部蓋石口縁部打 欠曾利Ⅲ式深鉢正位 埋甕 壁際に添い炭化物・ 焼土検出被災住居址
尖 石 遺 跡											
152	遺構 68 H6.9 調査	円形?								藤内Ⅱ式期 2 小期	覆土中 3mm 以下の焼 土少量含む 覆土中 5mm 以下炭化 物多量に含む
	II C10c4										
153	遺構 71 H6.9 調査	円形?								藤内Ⅱ式期 2 小期	
	II A10e3										

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
154	遺構 4 H7.9 調査	円形？								曾利Ⅲ式期 1 小期	
	Ⅲ G2e3・Ⅲ G2e5	径 5m ほど									
155	遺構 35 H7.9 調査			床面ま で掘り 下げ	長方形石囲炉（南側調査区 外）3-A 北辺 1・東辺 3・西辺 2 扁平 礫立てる	5ヶ所			炉内土器片・ 把手片	曾利Ⅰ式期 2 小期	炉周辺に礫廃棄 北側 156 号（遺 36- H7）と重複
	Ⅲ E2e1				44×64cm	径 28～50cm					
156	遺構 36 H7.9 調査									曾利Ⅱ式期 1 小期	北側 157 号（遺 37- H7）と重複
	Ⅲ E1e5										
157	遺構 37 H7.9 調査	円形？								曾利Ⅰ式期 1 小期	覆土中 2～5mm 大炭化 物大量含有
	Ⅲ E1e3										
158	遺構 42 H7.9 調査	円形？								曾利Ⅱ式期 2 小期	
	Ⅱ E15e3	径 6m 前後									
159	遺構 43 H7.9 調査								Ⅱ 13e5 から一 括土器複数個 体出土	藤内Ⅱ式期 1 小期	覆土中 2～5mm 大炭化 物大量含有
	Ⅱ 13e5・Ⅱ E14e2	径 7m 以上									
160	遺構 44 H7.9 調査					1ヶ所	東壁			曾利Ⅳ式期 1 小期	覆土中 1～2mm 大炭化 物大量含有、部分的 に焼土粒子含有
	Ⅲ D3e1					計 54cm	高さ 25cm				
161	遺構 54 H7.9 調査								Ⅲ C2e1 から一 括土器	曾利Ⅱ式期 1 小期	北側 159 号（遺 55- H7）住居址と重複 覆土中 2～5mm 大炭化 物大量含有
	Ⅲ C2e1・Ⅲ C2e3										
162	遺構 55 H7.9 調査	円形？								曾利Ⅲ式期 2 小期	覆土中に 10mm 以上の ロームブロックを大 量含有
	Ⅲ C1e4										
163	遺構 5 H8.10 調査	円形？							住居址内Ⅳ H2e2 から一括 土器複数 吹上パターン	藤内Ⅰ式期 2 小期	覆土中に 10mm 以上の 炭化物、1mm 以下の 焼土粒子を大量含有
	Ⅳ H2e1	径 6m 前後									

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
164	遺構 8 H8.10 調査	円形？								藤内Ⅱ式期 1小期	覆土中に5mm以下の炭化物を大量含有 南側162号(遺9-H8)住居址と重複
	IV J1e1	径6m前後									
165	遺構 9 H8.10 調査	円形？								不明	覆土中に5mm以下の炭化物を大量含有
	IV J2e1	径7m前後									
166	遺構 10 H8.10 調査									新道 2小期	
	IV J3e1										
167	遺構 11 H8.10 調査	円形？							覆土中底部横 倒	曾利Ⅰ式期 1小期	40号(調査地点6-S5)住居址に関連する住居址の可能性
	IV K2e1	径7m前後									
168	遺構 12 H8.10 調査	円形？		北西側 狭い範囲硬化面						井戸尻Ⅰ式期 1小期	
	IV K3e1	径7m前後									
169	遺構 13 H8.10 調査	円形？								藤内Ⅱ式期 1小期	東南隅170号(遺14-H8)住居址と重複 94号(遺1-H4)住居址南西側、同一の住居址か
	IV L2e1	径7m前後									
170	遺構 14 H8.10 調査	円形？・隅丸方形？								藤内Ⅰ式期 2小期	南隅171号(遺16-H8)住居址と重複
	IV L2e1	径7m前後									
171	遺構 16 H8.10 調査	円形？								井戸尻Ⅰ式期 1小期	南隅172号(遺17-H8)住居址と重複
	IV L2e5	径7mを越えない									
172	遺構 17 H8.10 調査	円形？								藤内Ⅱ式期 1小期	東側173号(遺18-H8)住居址と重複
	IV L2e5	径7m前後									
173	遺構 18 H8.10 調査	円形？								曾利Ⅳ式期 2小期	
	IV L3e1	径6m前後									

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
与 助 尾 根 遺 跡											
174	遺構 1 H10.11 調査	円形? 1A								曾利Ⅱ式期 1小期	
	V H6C1	約 5m									
175	遺構 7 H10.11 調査	円形 1A				3ヶ所重複有	南東側壁		吹上パターン	曾利Ⅱ式期 2小期 曾利Ⅲ式期 2小期 曾利Ⅴ式期 1小期	
	V H5a1	5~5.5m				径 36cm、円形 径 46cm、不整円形 径 50cm、不整円形					
176	第 8 号炉址 遺構 14 S10.6 調査 H10.11 調査				楕円形石囲炉 1-A、炉石全 周、炉石 9 残存					曾利Ⅱ式期 1小期	昭 10 (1935) 年 6 月 1 日・平 10 (1998) 年 11 月調査
	V I7e1				径東西 75cm、南北 120cm、 深さ 5cm						
177	遺構 15 H10.11 調査	円形 1A			北西壁から南西方向に 1.48m 内側炉址掘方 不整楕円形	2ヶ所 1ヶ所炉址重複	北西壁	北西壁際 1 条有		曾利Ⅱ式期 1小期	覆土中に礫含有
	V J6b4	約 5m			径北西-南西 96cm 以上 径北東-南東 128cm	径 54cm		幅 10cm			
178	遺構 27 H10.11 調査	円形 1A			北壁から中央部へ 70cm 入 った部分に炉址掘方 不整円形		北壁	北壁際 1 条 有		曾利Ⅲ式期 1小期	
	V J7b2・3	約 5m			径東西 120cm 以上 径南北 120cm			幅 12cm			
179	遺構 47 H10.11 調査	北辺・西辺、隅 丸方形?								曾利Ⅱ式期 2小期	宮坂英式 S23. 10 調 査 119 号 (6 号-S23) 住居址と同一か 調査痕跡未確認
	V J6cb4										
180	遺構 51 H10.11 調査	北西側円形?								曾利Ⅲ式期 2小期	宮坂英式 S25. 10 調 査 134 号 (21 号- S25) 住居址と同一 か 調査痕跡未確認
	V M7a1										

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
181	遺構 54 H10.11 調査	北東側円形？								不明	
	V N5c5										
182	遺構 55 H10.11 調査							北側1条有		曾利Ⅲ式期 1小期 曾利Ⅴ式期 1小期	
	V N5e1						幅22cm				
183	遺構 71 H10.11 調査	北西側円形？								曾利Ⅴ式期 3小期	
	V P5e1										
184	遺構 81 H10.11 調査	北東側円形？			東側周溝から160cm西側に 石囲炉北・東・西石囲、方形、 北辺炉石立て据え		北東壁	北東壁際1 条		曾利Ⅲ式期 1小期	宮坂英式 S25. 10 調 査 132 号 (19 号- S25) 住居址の西側 隣接 西 側 133 号 (20 号 - S25) と重複か
	V S7b3・4				径 1m 程度か		高さ 52cm	幅 28cm			
尖 石 遺 跡											
185	住居址 1 H13 調査					調査区南西側1ヶ 所			グリッド南西 隅覆土下層曾 利Ⅰ式深鉢2	曾利Ⅰ式期 2小期	
	IV K4e2					50×15cm 楕円形、 深さ 40~50cm					
186	住居址 2 H13 調査					調査区南側2ヶ所 土坑重複			曾利Ⅱ深鉢胴 部破片床面直 上	曾利Ⅱ式期 1小期	
	IV L4b3					30×40cm 楕円形、 深さ 25cm					
187	住居址 3 H13 調査	円形 1A		IV K5e3 東側範 囲堅緻		IV K5e3 南側1ヶ 所、北側ピット状 土坑重複(上面貼 床)		南西2条 北東188号 (住4-H13) 地床炉貼床	グリッド東側 覆土に多い	井戸尻Ⅲ式期 2小期	188号(住4-H13) と東側重複し上面貼 床 新188号(住4)→ 旧187号(住3)
	IV K5e3・ IV L5b2					径 68cm、深 さ 85cm		幅 22cm			
188	住居址 4 H13 調査	IV L5c4 北西隅 円形？		堅緻平 坦	床面被熱焼土化					曾利Ⅴ式期 2小期	187号(住3-H13) 東側周溝上貼床上構 築 IV L5c4 北西隅189 号(住5-H13)住居 址切る
	IV K5c4・ IV L5b2				110×38cm						

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
189	住居址 5 H13 調査				長方形石囲炉 3-A、炉石 5 残存立て据え、北西側 1/2 調査、焼土中央	IV L5c4 西側 1ヶ所	南東側			曾利 I 式期 2 小期	188 号 (住 4-H13) に北西隅切られる、 IV L5e5 北西隅 192 号 (住 8-H13) を切 る
	IV L5c4・ IV L5e3・ IV L5e5				56×(68) cm	30×48cm 楕円形					
190	住居址 6 H13 調査				円形石囲炉 1-C、炉石 4 残存、 立て据えと据置、中央土器 埋設、焼土、北側 1/2 調査	柱穴の一部に貼床			炉址内井戸尻 I 式深鉢口縁 部正位埋設	井戸尻 I 式期 1 小期	189 号 (住 5-H13) 北東側重複
	IV L6b1・ IV L6c3										
191	住居址 7 H13 調査					IV K6e2 中央 1ヶ 所上部に焼土プロ ック				貉沢式期 2 小期	中央部現代攪乱
	IV K6e2					44×64cm 楕円形					
192	住居址 8 H13 調査				円形石囲炉 1-C、炉石扁平 面据置 7 全周、中央土器埋 設 炉址南側に焼土址				炉址内曾利 I 式深鉢胴部正 位埋設	曾利 I 式期 1 小期	189 号 (住 5-H13) 南東壁本址を切る、 新 189 号 (住 5- H13) →旧 192 号 (住 8-H13)
	IV L5e5・ IV L6e2・ IV M6b1				石囲 98×102cm						
193	住居址 9 H13 調査	IV M6c3 北 西 隅・IV M6b1 北 東隅円形? 1A				IV M6b1 中央部 6 ヶ所、中央以外全 貼床 IV M6c3 北西 1ヶ 所	IV M6b1 北東 側一部 IV M6c3 南東 側一部	全周? 1 条	覆土内吹上パ ターン	曾利 II 式期 1 小期	北側 192 号 (住 8- H13) を切る
	IV M6b1・ IV M6c3					中央径 62cm、深さ 50cm 北西 44×56cm 楕 円形、深さ 28cm	IV M6c3 南側 高さ 14cm	北 東 幅 26cm、南 東幅 24cm			
193	住居址 9 H13 調査	IV M6c3 北 西 隅・IV M6b1 北 東隅円形?				IV M6b1 中央部 6 ヶ所、中央以外全 貼床 IV M6c3 北西 1ヶ 所	IV M6b1 北東 側一部 IV M6c3 南東 側一部	全周? 1 条	覆土内吹上パ ターン	曾利 II 式期 1 小期	北側 192 号 (住 8- H13) を切る
	IV M6b1・ IV M6c3					中央径 62cm、深さ 50cm 北西 44×56cm 楕 円形、深さ 28cm	IV M6c3 南側 高さ 14cm	北 東 幅 26cm、南 東幅 24cm			

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
194	住居址 10 H13 調査				炉石拔取、炉址掘方、焼土、 2/3 調査					曾利Ⅲ式期 1 小期	192 号 (住 8-H13) 193 号 (住 9-H13)、 195 号 (住 11-H13) 住居址と重複
	IV L6e2・ IV L6c3 ? IV L6e4 ?				(82) × 106cm						
195	住居址 11 H13 調査	IV L6c3 北西隅 円形 ?						北西 1 条		曾利Ⅱ式期 1 小期	193 号 (住 9-H13)、 194 号 (住 10-H13)、 197 号 (住 13-H13) と重複
	IV L6c3・ IV L6e2・ IV L6e4							幅 22cm			
196	住居址 12 H13 調査	IV K6e4 西・IV L6b5 北東長円 形 ?				IV K6e4 東側 2ヶ 所重複、		西・南東 1 条		藤内Ⅰ式期 1 小期	197 号 (住 13-H13) と東側重複
	IV K6e4・ IV L6b5					不整円形径 44cm、 深さ 40cm 径 60cm、深 さ 40cm		幅 36cm			
197	住居址 13 H13 調査	IV L6c3 南西隅 円形						北東 1 条		曾利Ⅲ式期 1 小期	
	IV L6c3・ IV L6b5							幅 20cm			
198	住居址 14 H13 調査			貼床痕 跡なし	方形石囲炉 2-A、炉石北西 部一部抜取、炉石 5 残存、 炉石立て据え、内部中央焼 土					曾利Ⅲ式期 2 小期	石囲炉下に 199 号(住 15-H13) 住居址床 新 198 号 (住 14) → 旧 199 号 (住 15)
	IV K7e3				東西 88 × 南北 100cm						
199	住居址 15 H13 調査			硬質	床面被熱焼土化、IV K7e5 北西隅、1/2 調査	198 号 (住 14) 住 居址炉址北側隣接 の柱穴が 199 号 (住 15) 住居址のもの か				藤内Ⅰ式期 2 小期	
	IV K7e5・ IV K7e3				(26) × 48cm						
200	住居址 16 H13 調査	IV M4e2 北 東 側、IV M4e4 南 東側やや方形に 近い円形 ? 1A				IV M4e2 南側重複 1 ヶ所、		北東・南東 1 条		曾利Ⅰ式期 1 小期	IV M4e4 北側 201 号 (住 17-H13) 住居址 と重複
	IV M4e2・ IV M4e4					深さ 55cm		幅 24cm、 深 さ 4~ 5cm			

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
201	住居址 17 H13 調査	IV M4e4 北東隅 やや不整円形		堅緻	(1) 円形石囲炉 1-B、南 2・ 東辺 1 炉石残存他抜取、炉 石立て据え、南側焼土 (2) (1) 北東辺床面被熱焼 土化、焼土、Ⅲ A4b3 西側			南西 1 条	曾利 I 式期土 器混在	藤内 I 式期 1 小期	
	IV M4e2・ IV M4e4・ Ⅲ A4b3							幅 30cm			
202	住居址 18 H13 調査	Ⅲ A4e2 南東側 隅やや不整円形か				有		南 1 条		藤内 II 式期 2 小期	
	Ⅲ A4e2						幅 24cm				
203	住居址 19 H13 調査	Ⅲ A4e4 北壁・南北長軸 Ⅲ A5e3 南壁から 楕円形か	南北長軸	堅緻	円形石囲炉 1-B、二重石囲、 炉石 15 残存、炉石立て据え、 焼土中央	Ⅲ A5e3 北側 1ヶ 所	Ⅲ A4e4 北壁	Ⅲ A4e4 北 壁下 1 条	床 面 20cm 上 覆土内吹上パ ターン	藤内 II 式期 1 小期	
	Ⅲ A4e4・ Ⅲ B5b2・ Ⅲ A5e1・ Ⅲ A5e3	北壁・南壁間約 8m				68×72cm	深さ 70cm	高さ 30cm			
204	住居址 20 H13 調査			堅緻	IV M6e4 北壁側に扁平礫 2 点据え置、炉石か？					曾利 I 式期 1 小期	
	IV M6e4										
205	住居址 21 H13 調査	Ⅲ A6c3 北東隅 炉址掘方位置から 不整円形？			方形石囲炉、南・西・東炉 石抜取小孔、焼土、Ⅲ A6b5 北東隅、1/2 調査		Ⅲ A6c3 北東 側一部	Ⅲ A6c3 北 東壁際 1 条		藤内 I 式期 1 小期	袋状ピット確認
	Ⅲ A6c3・ Ⅲ A6b5				深さ 6cm		高さ 36cm	幅 16cm			
206	住居址 22 H13 調査	Ⅲ A6e2 西壁・ Ⅲ B6b1 南西隅 円形				有	Ⅲ A6e2 西側 一部	Ⅲ A6e2 西 1 条、Ⅲ B6b1 南西 隅 1 条		曾利 II 式期 1 小期	
	Ⅲ A6e2・Ⅲ B6b1						高さ 15cm	幅 30cm			
207	住居址 23 H13 調査				方形石囲炉 2-A、炉石全周、 炉石 6 残存、炉石立て据え、 焼土中央				覆土中大形土 器片	曾利 IV 式期 1 小期	石囲炉北側に敷石と 底部欠曾利 III 式深鉢 逆位、石壇？
	Ⅲ A6e4・3										

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
208	1号住居址 H14 調査				Ⅲ B4e4 北西隅炉石抜取小孔? 周辺焼土ブロック		Ⅲ C4b3 北 東側一部	Ⅲ C4b3 北 東壁やや内側1条		井戸尻Ⅰ式期 1小期	北西側他住居址重複? Ⅲ C4b3 東側掘り過ぎの可能性
	Ⅲ C4b3・ Ⅲ B4e2・ Ⅲ B4e4						高さ26cm	幅18cm			
209	2号住居址 H14 調査	Ⅲ B5e5 東壁・ Ⅲ B5c4 北西周溝不整円形				Ⅲ B5c4 周溝重複1ヶ所、南東内1ヶ所	Ⅲ B5e5 東側一部	Ⅲ B5c4 断続北西1条		藤内Ⅱ式期 2小期	
	Ⅲ B5c4・ Ⅲ B5e5					径60cm、深さ64cm 径50cm、深さ55cm	高さ60cm	幅22cm			
210	3号住居址 H14 調査	Ⅲ B6c3 北壁円形					北西側一部	断続北西1条		井戸尻Ⅰ式期 1小期	
	Ⅲ B6c3	径4m 前後					高さ10cm	幅16cm			
211	4号住居址 H14 調査	Ⅲ C5e5 北壁円形		堅緻	石囲炉1-B、炉石2残存、炉石平坦据え置、Ⅲ C6e2 北東隅		Ⅲ C5e5 北壁	北1条	炉石南西辺・調査区東壁際 曾利Ⅱ式深鉢破片	曾利Ⅱ式期 1小期	
	Ⅲ C6e2・ Ⅲ C5e5						高さ18cm	幅12cm、 深さ12cm			
212	5号住居址 H14 調査	Ⅲ C6c3 南東周溝円形				Ⅲ C6c3 北西側1ヶ所		断続南東側1条		曾利Ⅲ式期 2小期	南東側213号(6号-H14)住居址を切る
	Ⅲ C6c3					径36cm、深さ50cm		幅20cm、 深さ8cm			
213	6号住居址 H14 調査	Ⅲ C6 b 5 北東隅周溝・Ⅲ C6c3 北東周溝楕円形			方形石囲炉2-A?、炉石3残存、炉石立て据え置、Ⅲ C6c3 南東隅	Ⅲ C6c3 北東側1ヶ所				曾利Ⅰ式期 2小期	北東側主柱穴東に曾利Ⅰ式深鉢上半正位遺存 南西側周溝上214号(7号-H14)住居址炉址重複
	Ⅲ C6 b 5・ Ⅲ C6c3				60×(70)cm	30×40cm 楕円形、 深さ52cm					
214	7号住居址 H14 調査				(1) 長方形石囲炉3-A、南辺炉石抜取、炉石6残存、炉石立て据え置、焼土中央から南側、Ⅲ C6 b 5 (2) 床面被熱焼土化、(1) 西側					曾利Ⅰ式期 2小期以降 不明	炉址が214号(7号-H14)住居址周溝上に構築
	Ⅲ C6 b 5				(1) 60×(70)cm (2) 44×64cm						

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
215	8号住居址 H14 調査	Ⅲ C6 b 5 南東 溝不整円形				Ⅲ C7c2 北側1ヶ所		北西隅1条		曾利Ⅰ式期 2小期以降 214号住居址 以降 不明	北西隅214号(7号- H14)住居址切る 旧213号(6号) →214号(7号)→ 新215号(8号)
		Ⅲ C6 b 5・ Ⅲ C7c2				径36cm、深さ 35cm		幅18cm			
216	9号住居址 H14 調査				(1) 隅丸方形?石囲炉2-A、 北東辺炉石2残存、他は炉 石抜取、炉石立て据え、西 側未調査、Ⅱ H9 d 1 西側 (2) 炉址南西側焼土(60× 100cm)				床面上井戸尻 Ⅲ式深鉢、曾 利Ⅰ式深鉢、 石皿1/2	曾利Ⅰ式期 1小期	
		Ⅱ H9 d 1			50×62cm						
与 助 尾 根 南 遺 跡											
217	10号住居 址 H14 調査	Ⅱ M9e1 中央周 溝円形			Ⅱ M9e1 西辺焼土1/2		東壁	東壁下1条		曾利Ⅲ式期 2小期	
		Ⅱ M9e1			50×(38)cm		高さ38cm	幅36cm、 深さ18cm			
尖 石 遺 跡											
218	35号住居 址 H15 調査	不整円形1B	N-31°-E		(1) 方形石囲炉2-A、炉石 4残存全周、北東側奥炉石 立てて据え石材頂部が突出、 焼土、北偏在 (2) 床面被熱焼土化、(1) 南西	北西・北東・南東・ 南西周溝近辺に4 本支柱穴 南西-南東支柱穴 間南西周溝寄り に出入口ピット (15cm)	全周	壁直下全周	覆土中から遺 物多数出土	曾利Ⅴ式期 1小期	南西入口部に出入口 ピットを挟み対で埋 甕埋設 No.1曾利Ⅴ式深鉢正 位、No.2曾利Ⅴ式深 鉢胴部正位
		Ⅲ K3 c 3・ Ⅲ K3 c 4・ Ⅲ K3 d 3・ Ⅲ K3 d 4	径4.3m		(1) 66×74cm (2) 12×30cm	径34~50cm、深さ 68~86cm	高さ40cm	幅22cm、 深さ14cm			

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
219	36号住居址 H17調査	南西辺中央やや張出、隅丸方形2A	N-38°-E			西・南東に主柱穴南東柱穴東側に拡張に伴う柱穴南西隅・南東隅周溝内柱穴(深さ40・52cm)埋甕南西側に34×50cm隅丸長方形出入口ピット(33cm)	南東側	壁直下1条全周南東壁際周溝拡張により2条東内側周溝貼床		曾利Ⅱ式期 1小期	南西入口部に出入口ピット、この内側に石蓋有埋甕埋設曾利Ⅱ式深鉢胴部正位
	Ⅲ P2e5・Ⅲ P2e4	1/2空堀により掘削消滅東西軸約6m				径45~60cm、深さ58~83cm	高さ22cm	幅25cm、深さ30cm			
220	1号住居址 H29調査	南西側確認プラン推測円形	南西側約1/4調査	部分的に貼床・堅緻間仕切内側一段低い		南西側主柱穴1ヶ所	南西側確認面から	壁直下1条全周、南側周溝上貼床主柱穴間仕切溝	間仕切溝上に土器片、打製石斧、黒曜石、礫片配置覆土内に大小礫と土器片、石器を廃棄	藤内Ⅰ式期 1小期	
	特別史跡範囲外南側	推定径6m					高さ70cm				
221	2号住居址 H29調査	南・北確認プラン推定円形		全面軟質	焼土、炉石抜取か・中央部・1/2以上調査区外・貯蔵穴?重複上面貼床	南東側主柱穴2ヶ所	耕作土直下遺構検出		住居址中央覆土内に土器片、石器、礫片を廃棄	藤内Ⅰ式期 1小期	北壁に沿って長さ90cm、幅20cm、厚さ15cm角柱状礫床面よりやや浮いて検出
	特別史跡範囲外南側	推定径4~4.5m					高さ15~25cm				
与 助 尾 根 遺 跡											
222	222号住居址 R1調査	南西側入り口部やや張り出す不整形円形1B	N-30°-E		(1) 方形石囲炉掘方内部炉石廃棄、北東寄 (2) (1) 南西側前床面被熱焼土化	南西隅・南東隅周溝に重複し主柱穴	全周	全周?		曾利Ⅱ式期 2小期	北側1/2上面プラン確認のみ南西側G27号(2土-R1)土坑重複上面貼床
	V E6d4・V E6d5	北西-3.8m-南東北東-3.9m-南西			径30~32cm、深さ50cm、柱痕有		幅15cm				

・遺構構造、遺構規模、覆土内容等から今後住居址としての確認検討が必要な遺構

住居址番号		住居址平面形	主軸方向 (長軸方向)	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模			構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
224	遺構 9 H7 調査	Ⅲ F3e1 北東隅 円形								曾利Ⅱ式期 1小期?	報告書では住居址か 大形土坑として記述 するが、後に住居址 認定せず 覆土は暗褐色土 (10YR3/3) 1~2 mm 炭化物多量に含有 今後要確認
		Ⅲ F3e1									
225	遺構 22 H7 調査	Ⅲ E3e2 北東隅 円形								曾利Ⅴ式期 1小期	報告書では住居址か 大形土坑として記述 するが、後に住居址 認定せず 覆土は黒褐色土 (10YR2/2) 1~2 mm 炭化物少量含有 今後要確認
		Ⅲ E3e2	Ⅲ E2e5 に至ら ない小形の規模								
226	遺構 24 H7 調査	Ⅲ E2e5 北東隅 不整形								曾利Ⅰ式期 1小期	報告書では住居址か 大形土坑として記述 するが、後に住居址 認定せず 覆土は黒褐色土 (10YR2/2) 1~2 mm 炭化物多量に含有 今後要確認
		Ⅲ E2e5	Ⅲ E2e3 に至ら ない小形の規模								
227	住居址 24 H13 調査				Ⅲ A7e2 に焼土範囲 2ヶ所	Ⅲ A7e2 に 5ヶ所	Ⅲ A7e1 東壁 側一部			曾利Ⅰ式期 2小期	遺物の出土が少ない ことから住居址と認 定せず 今後要確認
		Ⅲ A7e1・Ⅲ A7e2				深さ 29~52cm	高さ 40cm				
228	住居址? H14 調査	Ⅲ C4b3 北西側 隅円形?					Ⅲ C4b3 南東 側一部			曾利Ⅰ式期 2小期	Ⅲ B4e2 にまで広が らない小規模なため 報告書では住居址と 認定せず 今後要確認
		Ⅲ C4b3	Ⅲ B4e2 に至ら ない小形の規模				高さ 50cm				
229	住居址? H14 調査	Ⅲ C4e4 北東側 壁円形		軟弱			Ⅲ C4e4 北東 側一部			井戸尻Ⅰ式期 1小期	Ⅲ C4c5、Ⅲ C5e1 に 連続しないため報告 書では住居址と認定 せず 今後要確認
		Ⅲ C4e4	Ⅲ C5e1 に至ら ない小形の規模				高さ 5cm				

住居址番号		住居址平面形	主軸方向	床	炉 址	柱 址	壁	周 溝	遺物の出土 状態	時 期	特殊遺構・備考
新番号	旧番号	規 模	(長軸方向)		構造・位置・規模	規 模	規 模	規 模			
与 助 尾 根 遺 跡											
230	遺構 5 H10 調査	北東隅円形									覆土黒褐色、住居址か土坑か判然としないが、土坑でも規模が大きい 今後要確認
	V H7a3										
231	遺構 19・26 H10 調査	V I7d3 北東側 V I7e4 北東側 溝状土坑隅丸方形			遺構 16~18・20~25 柱穴状、遺構 9・26 の内側に沿う			V I7d3 北東側（住居址北東側） V I7e4 北東側（住居址東側）			溝状の遺構 19と遺構 26 が連結し住居址周溝となるか 今後要確認
	V I7d3・V I7e4						遺構 19- 幅 18cm・ 遺構 26- 幅 12cm				
232	遺構 39 H10 調査	V K5b1 南東隅 溝状土坑隅丸方形						V K5b1 南東側（住居址北西側） 周溝可能性			近隣する V K5c3 に周溝が検出されず、遺物の出土量が少ないため住居址と認定せず 溝状形状から住居址北西側周溝となるか 今後要確認
	V K5b1					幅 16cm					
233	遺構 50 H10 調査	V M4e3 南側不 整円形									確認された弧状の平面プランから住居址と想定できず 今後要確認
	V M4e3										
234	遺構 61 H10 調査	V O4b4 南西隅 不整隅丸									近隣する V N4e3、V N5e1 に遺構が続かないため住居址と認定せず 今後要確認
	V O4b4										

付編 第2表 尖石遺跡周辺土坑属性一覧表

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		深さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
尖石遺跡													
S15	1 (7住 P4)	7住内 P4	円形	桶状	140				40			4	
S17	2 (26住内)	26住内	円形	筒状	190	170			100			3	坑底に1×1.45m 楕円形、深20cm 坑重複
	3 (29住 P1)	29住内 P1	方形		100				35				
S24	4	120号 (7号住)	円形		90				15				
S25	5	137号 (24号住)	円形		200				85				
与助尾根南遺跡													
S53	6 (1号小竪穴)	E-2・3	不整楕円形		168	120	88	42	98			5	落し穴・坑底小孔有
	7 (2号小竪穴)	J-6・142号住重複	不整楕円形		152	96	136	64	44			5	落し穴・坑底小孔有
	8 (3号小竪穴)	143号住内重複	不整楕円形	短辺漏斗状	240	145	108	74	43	壁際ロームブロック	上面143住貼床	5	落し穴?
尖石遺跡													
H2	9 (遺構1)	I E14d1	円形		90	87							中期初頭浅鉢重複
	10 (遺構5)	I M14e1	円形		69	67							
H3	11 (土坑1)	I F5a4			50 ?								
	12 (土坑2)	I F5a4	円形		56								
	13 (土坑3)	I M6e1	楕円形		72	59							
	14 (土坑4)	I M6e1	楕円形?		(85)	(69)							1/2以上調査区外
H4	15 (遺構3)	I M15a3	不整円形		(68)	64							
H5	16 (土坑1)	II C6c1	円形?										3/4調査区外
	17 (土坑2)	II E6c1	楕円形		(60)	56							1/3調査区外
	18 (土坑3)	II D6d1	楕円形?		(50)	74							1/2以上調査区外
	19 (土坑4)	II E8e3	不整楕円形		66	(26)							1/2以上調査区外
	20 (土坑5)	II E8e5	楕円形		(70)	74							1/2以上調査区外
	21 (土坑6)	II E8e5	楕円形		52	38							
	22 (土坑7)	II E8e5	楕円形		(30)	40						1	1/2以上調査区外・ピット状
	23 (土坑8)	II C7e5											殆ど調査区外
	24 (土坑9)	II C7e2	円形		65								
	25 (土坑10)	II C7e4	円形?		80								1/2以上調査区外
	26 (土坑11)	II C7e4	不整円形		62								1/2以上調査区外
	27 (土坑12)	II C8e3	楕円形		30	25						1	ピット状
	28 (土坑13)	II C8e3	不整円形?		(24)							1	ピット状
	29 (土坑14)	II C8e3	楕円形		40	30						1	20号(5)重複・ピット状
	30 (土坑15)	II C8e3											23号(8)重複
31 (土坑16)	II C8e3												
32 (土坑17)	II G9e4	円形?		36								1/2以上調査区外	
33 (土坑18)	II G9e4	円形		33									

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		深さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
H5	34 (土坑 19)	II G9e4	円形		30								
	35 (土坑 20)	II C8e1	楕円形		75	60							上面礫
	36 (土坑 21)	II C8a1										1	1/2 以上調査区外・ピット状
	37 (土坑 22)	II D6b1	楕円形		50	45					中期貉沢式期底部		
	38 (土坑 23)	II D6b1	円形		50						中期平出 3A 式期土器片		
	39 (土坑 24)	II E6a5	円形		50								
	40 (土坑 25)	II E8a5	楕円形		(58)	(50)							1/2 以上調査区外
	41 (土坑 26)	II E8a5											33号 (18) 重複
	42 (土坑 27)	II E8a5											
	43 (土坑 28)	II E8a5	不整円形		(100)	(90)					中期後葉土器片		
	44 (土坑 29)	II E8a5	不整円形										
	45 (土坑 30)	II E9e2											
	46 (土坑 31)	II E9e2	円形?		(32)								1/4 検出
	47 (土坑 32)	II G8a5	円形		92								
	48 (土坑 33)	II G8a5	不整円形									1	ピット状
	49 (土坑 34)	II G8e5											
	50 (土坑 35)	II G8e5	楕円形		50	45							
	51 (土坑 36)	II G8e5	楕円形		50	40							
	52 (土坑 37)	II G8e5	楕円形		70	55					中期中葉土器片		
	53 (土坑 38)	II G9e2	円形		50								
54 (土坑 39)	II G9e2	円形		40							1	ピット状	
55 (土坑 40)	II H8b1	円形		30							1	ピット状	
56 (土坑 41)	II A14e5	円形		40							1	ピット状	
H6	57 (遺構 1)	II G11e2	楕円形		43	35						1	ピット状
	58 (遺構 2)	II G11e2	楕円形		55	47							
	59 (遺構 3)	II G11e2	円形		43							1	ピット状
	60 (遺構 4)	II G11e4	楕円形		60	52							
	61 (遺構 5)	II G11e4	楕円形		(50)								
	62 (遺構 6)	II G11e4	楕円形		(40)							1	ピット状、61 (5) 号重複
	63 (遺構 7)	II G11e4	円形		70								
	64 (遺構 8)	II G11e4										1	ピット状
	65 (遺構 9)	II G10c5											
	66 (遺構 10)	II G10c5	方形?										
	67 (遺構 11)	II G10c5	円形?									1	ピット状
	68 (遺構 12)	II G10c5	円形		43~46							1	ピット状
	69 (遺構 13)	II G10c5	不整円形									1	ピット状
	70 (遺構 14)	II G10c5	楕円形		32	17						1	ピット状
	71 (遺構 15)	II G10b5	円形		30							1	ピット状
	72 (遺構 16)	II G10b5	楕円形		47	37						1	ピット状

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		高さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
H6	73 (遺構 17)	II G10b5	円形		30~33							1	ピット状
	74 (遺構 18)	II G10b5	円形										1/4 検出
	75 (遺構 19)	II G10d5	不整円形										
	76 (遺構 20)	II G10d5	隅丸方形?		(104)	(86)							
	77 (遺構 21)	II G10d5	楕円形		30	20						1	ピット状
	78 (遺構 22)	II G10d5	円形										
	79 (遺構 23)	II F10 b 5	方形?										
	80 (遺構 24)	II F10 b 5	円形		27							1	ピット状
	81 (遺構 25)	II F10 b 5	楕円形		45	37						1	ピット状
	82 (遺構 26)	II F10 b 5											
	83 (遺構 27)	II E11e2	円形		25							1	ピット状
	84 (遺構 28)	II E11e2	円形		30~35							1	ピット状、85 (29) 号重複
	85 (遺構 29)	II E11e2	円形		25							1	ピット状
	86 (遺構 30)	II E11e2	円形		28							1	ピット状
	87 (遺構 31)	II E11e2	円形		20~25							1	ピット状
	88 (遺構 32)	II E11e2	円形		35							1	ピット状
	89 (遺構 33)	II E11e2	円形		35							1	ピット状
	90 (遺構 34)	II E11e2	円形		30							1	ピット状
	91 (遺構 35)	II E11e2	円形		98								1/2 調査区外
	92 (遺構 36)	II E10d5	円形		30~35							1	ピット状
	93 (遺構 37)	II E10d5	円形		30							1	ピット状
	94 (遺構 38)	II E10d5	楕円形		60	47							
	95 (遺構 39)	II E10c5	楕円形		140	95							
	96 (遺構 40)	II E10c5											93 (37)・95 (39) 号重複
	97 (遺構 41)	II E10c5											93 (37)・94 (38) 号重複
	98 (遺構 42)	II E10a5	円形か楕円形										
	99 (遺構 43)	II E10a5	方形か長方形										
	100 (遺構 44)	II E10a5	楕円形			40						1	ピット状
	101 (遺構 45)	II E10a5	楕円形		50	40							
	102 (遺構 46)	II E10a5										1	ピット状
	103 (遺構 47)	II E10a5											
104 (遺構 48)	II E10a5												
105 (遺構 49)	II E10a5	楕円形		97	57								
106 (遺構 50)	II D10d・E10a5	楕円形		110	92								
107 (遺構 51)	II D10c4	楕円形			33						1	ピット状	
108 (遺構 52)	II D10c4	楕円形		60	45								
109 (遺構 53)	II D10c4	円形		28~32							1	ピット状	
110 (遺構 54)	II D10c4	円形		38							1	ピット状	
111 (遺構 55)	II D10b4・D10c4	円形		24							1	ピット状	

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		深さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
H6	112 (遺構 56)	II D10b4	円形		15							1	ピット状
	113 (遺構 57)	II D10b4	楕円形		42	30						1	ピット状
	114 (遺構 58)	II D10b4	円形か楕円形		105							1	
	115 (遺構 59)	II D10b4	楕円形		43	28						1	ピット状
	116 (遺構 60)	II D10b4	楕円形		35	28						1	ピット状
	117 (遺構 61)	II C10e4	楕円形		37	33						1	ピット状
	118 (遺構 62)	II C10e4	楕円形		60	50							
	119 (遺構 63)	II C10e4										1	ピット状・118 (62) 号重複
	120 (遺構 64)	II C10e4										1	ピット状
	121 (遺構 65)	II C10d4	円形		35~37							1	ピット状
	122 (遺構 66)	II C10c4・10d4											
	123 (遺構 67)	II C10c4	不整楕円形		42~50							1	ピット状
	124 (遺構 69)	II B10d4	楕円形		60	50							
	125 (遺構 70)	II A10e4	円形		40							1	ピット状
	126 (遺構 72)	II A10a2・3	楕円形		65	55							
	127 (遺構 73)	I L10b2			65	55							
	128 (遺構 74)	I I9d5											127 (73) 号重複
129 (遺構 75)	I I9d5												
130 (遺構 76)	I H9d4	円形		37							1	ピット状	
与助尾根南遺跡													
H6	131 (4土坑)	W-11	楕円形		98	84	66	64	62				
尖石遺跡													
H7	132 (遺構 1)	III H1e1	長円形			40							
	133 (遺構 2)	III H14e1	長円形		37	32						1	ピット状
	134 (遺構 3)	III H14e1	長円形		36	33						1	ピット状
	135 (遺構 5)	III G14e4	楕円形		25	20						1	ピット状
	136 (遺構 6)	III G14e4	楕円形		26	20						1	ピット状
	137 (遺構 7)	III G14e2	隅丸長方形		63	52							
	138 (遺構 8)	III F3e1	円形		30							1	ピット状
	139 (遺構 9)	III F3e1											224号住居址?
	140 (遺構 10)	III F3e1	不整形		77								
	141 (遺構 11)	III F2e1	長円形		42	28						1	ピット状
	142 (遺構 12)	III F2e1				40							
	143 (遺構 13)	III F2e1											
	144 (遺構 14)	III E3e4	楕円形		31	20						1	ピット状
145 (遺構 15)	III E3e4	楕円形		35	30						1	ピット状	
146 (遺構 16)	III E3e4											143 (13) 号重複	
147 (遺構 17)	III E3e4	円形		35							1	ピット状	
148 (遺構 18)	III E3e2	円形		30							1	ピット状	

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		高さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考	
					長	短	長	短						
H7	149 (遺構 19)	Ⅲ E3e2	楕円形		35	26						1	ピット状	
	150 (遺構 20)	Ⅲ E3e2	円形		38							1	ピット状	
	151 (遺構 21)	Ⅲ E3e2	楕円形		37	34						1	ピット状	
	152 (遺構 22)	Ⅲ E3e2												225号住居址?
	153 (遺構 23)	Ⅲ E3e5	長円形			35						1	ピット状	
	154 (遺構 24)	Ⅲ E2e5												226号住居址?
	155 (遺構 25)	Ⅲ E2e3	長円形			37						1	ピット状	
	156 (遺構 26)	Ⅲ E2e3	円形			27						1	ピット状	
	157 (遺構 27)	Ⅲ E2e3	円形			25						1	ピット状	
	158 (遺構 28)	Ⅲ E2e3	円形			30						1	ピット状	
	159 (遺構 29)	Ⅲ E2e3	長円形			45						1	ピット状	
	160 (遺構 30)	Ⅲ E2e3	楕円形			30	25					1	ピット状	
	161 (遺構 31)	Ⅲ E2e3	楕円形			30	27					1	ピット状	
	162 (遺構 32)	Ⅲ E2e3	隅丸方形?			35						1	ピット状	
	163 (遺構 33)	Ⅲ E2e3	円形			34						1	ピット状・159(29)号重複	
	164 (遺構 34)	Ⅲ E2e3												
	165 (遺構 38)	Ⅲ E1e3	長円形			100	65						C2	
	166 (遺構 39)	Ⅲ E1e2	台形			66	57							
	167 (遺構 40)	Ⅲ E15e5	長円形			30	25					1	ピット状	
	168 (遺構 41)	Ⅲ E15e5	円形			30						1	ピット状	
	169 (遺構 45)	Ⅲ C3e4	円形			30						1	ピット状	
	170 (遺構 46)	Ⅲ C3e4	楕円形			86	60							
	171 (遺構 47)	Ⅲ C2e5	楕円形			40						1	ピット状	
	172 (遺構 48)	Ⅲ C2e5	円形			20						1	ピット状	
	173 (遺構 49)	Ⅲ C2e5	不整長方形			70	50							
	174 (遺構 50)	Ⅲ C2e5	楕円形			35	27					1	ピット状	
	175 (遺構 51)	Ⅲ C2e5	円形?			50								
	176 (遺構 52)	Ⅲ C2e5	隅丸長方形			65	50							
	177 (遺構 53)	Ⅲ C2e5	楕円形			25	18					1	ピット状	
	178 (遺構 54)	Ⅲ C2e3												
	179 (遺構 56)	Ⅲ C1e4	隅丸方形?											
	180 (遺構 57)	Ⅲ B3e1	円形?			25						1	ピット状	
	181 (遺構 58)	Ⅲ B3e1	円形?			40						1	ピット状・179(56)号重複	
	182 (遺構 59)	Ⅲ B3e1	楕円形				35							
183 (遺構 60)	Ⅲ B3e1	楕円形			55	35					1	ピット状		
184 (遺構 61)	Ⅲ B3e1	楕円形				50							182(59)号、183(60)号重複	
185 (遺構 62)	Ⅲ B3e1	楕円形			60	52							181(58)号、183(60)号重複	
186 (遺構 63)	Ⅲ B3e1	楕円形				32					1	ピット状		
187 (遺構 64)	Ⅲ B3e1	円形?			50									

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		深さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
H7	188 (遺構 65)	Ⅲ B3e1	円形		25							1	ピット状
	189 (遺構 66)	Ⅲ B3e1											
	190 (遺構 67)	Ⅲ B2e1											
	191 (遺構 68)	Ⅲ B2e1											
	192 (遺構 69)	Ⅲ B2e1	楕円形		40	32						1	ピット状
	193 (遺構 70)	Ⅲ B2e1	不整円形		35							1	ピット状
	194 (遺構 71)	Ⅲ B2e1	隅丸方形			40							
	195 (遺構 72)	Ⅲ B2e1	不整円形		40							1	ピット状
	196 (遺構 73)	Ⅲ A グリッド	長円形			45							
	197 (遺構 74)	Ⅲ A グリッド	円形		30							1	ピット状
	198 (遺構 75)	Ⅲ A グリッド											
	199 (遺構 76)	Ⅲ A グリッド	円形		27							1	ピット状
	200 (遺構 77)	Ⅲ A グリッド	長円形		97	60							198 (75) 号重複
	201 (遺構 78)	Ⅲ A グリッド	長円形			35							
	202 (遺構 79)	Ⅲ E グリッド	長円形		37	25						1	ピット状
	203 (遺構 80)	Ⅲ E グリッド	隅丸方形?										
	204 (遺構 81)	Ⅲ E グリッド	円形		25							1	ピット状
	205 (遺構 82)	Ⅲ E グリッド	円形?		40							1	ピット状
	206 (遺構 83)	Ⅲ F1e1											不明
	207 (遺構 84)	Ⅲ F1e1											未実測
H8	208 (遺構 1)	I F14e5・F15e1	円形		106								
	209 (遺構 2)	I H13e I	円形		70								
	210 (遺構 3)	IV F2e I	円形		65								
	211 (遺構 4)	IV F2e I	円形										
	212 (遺構 6)	IV I2e I	円形		40							1	ピット状
	213 (遺構 7)	IV I2e I	不整円形		20~25							1	ピット状
	214 (遺構 15)	IV L2e I	円形		100						中期中葉新道式期から藤内式期土器片		
与助尾根遺跡													
H10	215 (遺構 2)	V G4e5	円形		25~30							1	ピット状
	216 (遺構 3)	V H6e1	円形		40							1	ピット状
	217 (遺構 4-82)												
	218 (遺構 5)	V H7a3											231 号住居址か
	219 (遺構 6)	V H7e1	円形		30							1	ピット状
	220 (遺構 8)	V I4d3	円形		45							1	ピット状
	221 (遺構 9)	V I5 b 5											
	222 (遺構 10)	V I6b2	楕円形		66	55							
	223 (遺構 11)	V I6d1											
	224 (遺構 12)	V I7b3	隅丸方形		54								

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		高さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考		
					長	短	長	短							
H10	225 (遺構 13)	V I5e3													
	226 (遺構 16)	V I7d3	不整円形												
	227 (遺構 17)	V I7d3	不整円形			46						1	ピット状、226 (16) 号重複		
	228 (遺構 18)	V I7d3	不整円形			38							1	ピット状	
	229 (遺構 19)	V I7d3	溝状												232 号住居址周溝か?
	230 (遺構 20)	V I7d3	不整円形			44							1	ピット状	
	231 (遺構 21)	V I7e4	円形			46							1	ピット状	
	232 (遺構 22)	V I7e4	不整円形			34							1	ピット状、231 (21) 号重複	
	233 (遺構 23)	V I7e4	不整円形			42							1	ピット状	
	234 (遺構 24)	V I7e4	円形			40							1	ピット状	
	235 (遺構 25)	V I7e4	楕円形				50								
	236 (遺構 26)	V I7e4	溝状												232 号住居址周溝か?
	237 (遺構 28)	V I7d5	不整円形			32							1	ピット状	
	238 (遺構 29)	V I7d5	不整円形			(30)									
	239 (遺構 30)	V K3a3													238 (29) 号重複
	240 (遺構 31)	V K3a3													
	241 (遺構 32)	V K3a3	不整円形?												
	242 (遺構 33)	V K3a3	円形			62~68									
	243 (遺構 34)	V K3a3	不整円形?			66									
	244 (遺構 35)	V K5b1													
	245 (遺構 36)	V K5b1	円形			42~47							1	ピット状	
	246 (遺構 37)	V K5b1	円形			47							1	ピット状	
	247 (遺構 38)	V K5b1	不整円形			43							1	ピット状、246 (37) 号重複	
	248 (遺構 39)	V K5b1	溝状												住居址周溝か?
	249 (遺構 40)	V L4b4	長円形			90	75								
	250 (遺構 41)	V L5c2	不整円形			32							1	ピット状、249 (40) 号重複	
	251 (遺構 42)	V L5c2	不整円形			49							1	ピット状	
	252 (遺構 43)	V L5d4													
	253 (遺構 44)	V L5d4	円形			55							1	ピット状	
	254 (遺構 45)	V L5d4													
	255 (遺構 46)	V L5d4													
	256 (遺構 48)	V M5a3													
	257 (遺構 49)	V M5a3	長円形			63	47								
258 (遺構 50)	V M4e3														
259 (遺構 52)	V N4c3	長円形			52	40						1	ピット状		
260 (遺構 56)	V N5e1	円形			65~70										
261 (遺構 57)	V N5e1											1	ピット状・259 (52) 号・260 (56) 号・261 (58) 号重複		
262 (遺構 58)	V N5e1											1	ピット状		
263 (遺構 59)	V N5e1											1	ピット状		

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		高さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考	
					長	短	長	短						
H10	264 (遺構 60)	V N5e1										1	ピット状	
	265 (遺構 61)	V O4b4	隅丸方形?										住居址の可能性	
	266 (遺構 62)	V O5c2	長円形			37	45					1	ピット状	
	267 (遺構 63)	V O5c4	長円形			73								
	268 (遺構 64)	V O5c4	円形			30								
	269 (遺構 65)	V P5b3	長円形			140	100							264 (60) 号重複
	270 (遺構 66)	V P5b3	不整円形			26						1	ピット状	
	271 (遺構 67)	V P5b3	円形			30						1	ピット状	
	272 (遺構 68)	V P5b3												
	273 (遺構 69)	V P5b3	円形?			32						1	ピット状	
	274 (遺構 70)	V P5b3	不整楕円形			32	18					1	ピット状	
	275 (遺構 72)	V P5e1	円形									1	ピット状	
	276 (遺構 73)	V P5e1	円形			25						1	ピット状	
	277 (遺構 74)	V R6d1												
	278 (遺構 75)	V R6d1	円形			32						1	ピット状	
	279 (遺構 76)	V R6d1	円形			24						1	ピット状	
	280 (遺構 77)	V S6a1	円形			30						1	ピット状	
	281 (遺構 78)	V S6a1												
282 (遺構 79)	V S4e5	円形			20						1	ピット状		
283 (遺構 80)	V S4e5	円形			18						1	ピット状		
尖石遺跡														
H15	284 (1 土)	Ⅲ M2d2	楕円形	筒状	70	55	60	44	36			3	柱穴状	
S17・H15	285 (2 土)	Ⅲ M2d2							34			4	281 (1) 号重複、内部礫 2、宮坂調査	
	286 (3 土)	Ⅲ M2d2											宮坂調査	
	287 (4 土)	Ⅲ M2d2	不整円形		45	30	30		38			1	ピット状、宮坂調査	
	288 (5 土)	Ⅲ M2d3	円形	タライ状	110	95	52		92			4	宮坂調査	
H15	289 (6 土)	Ⅲ M2c3	楕円形	タライ状	90	55	68	50	36			4		
	290 (7 土)	Ⅲ M2d4	長円形	タライ状	95	70	76		38			4	289 (6) 号重複、内部礫 2	
	291 (8 土)	Ⅲ M2d4	不整円形	タライ状	110	100	90		43			4	内部礫 8	
	292 (9 土)	Ⅲ M2c4	円形	タライ状	75	70	60		24			4		
	293 (10 土)	Ⅲ M2c4	円形	桶状	105	100	83		40			4		
	294 (11 土)	Ⅲ M2d4	円形	桶状	115	95	80		56		曾利 V 式期土器片	4	内部礫 1	
S17・H15	295 (12 土)	Ⅲ M2d5	長円形	開口筒状	140	120	46	44	112			3	宮坂調査	
H15	296 (13 土)	Ⅲ M2d3	楕円形		(70)	50	(50)	35	31			1	295 (12) 号重複	
	297 (14 土)	Ⅲ M2e3	円形	筒状	70	65	44		98			3		
	298 (15 土)	Ⅲ M2e4	不整円形	筒状	70	60	41		109			3	柱穴状、297 (14) 号重複、内部礫 2	
	299 (16 土)	Ⅲ M2e4	不整円形	筒状	80	75	56	44	116			3	柱穴状	

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		高さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
H15	300 (17 土)	Ⅲ M2e4	円形	バケツ状	40	25	16		31			1	ピット状
	301 (18 土)	Ⅲ N2a4	円形	バケツ状	45		36		23			1	ピット状
	302 (19 土)	Ⅲ M2e5	円形	バケツ状	35		30		21			1	ピット状
	303 (20 土)	Ⅲ M2e4	楕円形	筒状	75	60	58	40	106			3	柱穴状
	304 (21 土)	Ⅲ M2e5	円形		40	35	30		22			1	ピット状
	305 (22 土)	Ⅲ N2a2	不整円形	タライ状	85	70	64	60	43			4	
	306 (23 土)	Ⅲ N2a3	円形	筒状	70		50		107			3	柱穴状
	307 (24 土)	Ⅲ M2e3	円形	バケツ状	40	35	30		40			1	ピット状
	308 (25 土)	Ⅲ N2a3	不整円形	タライ状	80	60	52	48	25	上層焼土		4	
	309 (26 土)	Ⅲ M2d5	円形	筒状	70	65	30		77			3	柱穴状
	310 (27 土)	Ⅲ M3d1	不整円形		55	50	45	33	24			1	
	311 (28 土)	Ⅲ M3d1	不整形	バケツ状		30	18		55			2	ピット状、310 (27) 号重複
	312 (29 土)	Ⅲ M3d1	円形	筒状	65		36		96	柱痕		3	柱穴状
	313 (30 土)	Ⅲ M3d1	円形	タライ状	100	95	81		34			4	309 (29) 号重複
	314 (31 土)	Ⅲ M3d2	円形	タライ状	80		69		25			4	
	315 (32 土)	Ⅲ M3d1	不整円形		30		24		14			1	ピット状
	316 (33 土)	Ⅲ M3d1	楕円形		55	40	42	30	32			1	
	317 (34 土)	Ⅲ M3d1	円形		30		18		21			1	ピット状
	318 (35 土)	Ⅲ M3d2	楕円形		60	40	45	30	35			1	ピット状、317 (34) 号重複
	319 (36 土)	Ⅲ M3d2	不整円形	皿状	70		51		29			4	
	320 (37 土)	Ⅲ M3d3	長円形	タライ状	60	55	39		24			1	
	321 (38 土)	Ⅲ M3e1	不整楕円形		35	25	21	12	38			1	ピット状
	322 (39 土)	Ⅲ M3e1	円形		20	25	18		42			1	ピット状
	323 (40 土)	Ⅲ M3e1	円形?		30	20	12		21			1	ピット状
	324 (41 土)	Ⅲ M3e2	楕円形		27	18	21	12	25			1	ピット状
	325 (42 土)	Ⅲ M3e2	円形	筒状	75	70	57		115	柱痕		3	柱穴状
	326 (43 土)	Ⅲ N3a1	不整円形	筒状	65	55	42		110	上層焼土		3	325 (42) 号・328 (45) 号重複
	327 (44 土)	Ⅲ N3a1	不整円形	筒状	105	95	84		96			4	326 (43) 号重複
	328 (45 土)	Ⅲ M3e2	長円形	筒状 ・一部袋状	80	75	87		106	柱痕		3	柱穴状
	329 (46 土)	Ⅲ N3a2				55			69			2	
	330 (47 土)	Ⅲ N3a2	長円形?			90	63		32			4	
	331 (48 土)	Ⅲ N3a2		一部袋状	95		84		120	柱痕		3	柱穴状
	332 (49 土)	Ⅲ M2e5	円形	バケツ状	35	30	24		23			1	ピット状
	333 (50 土)	Ⅲ M3e1	円形	バケツ状	30	25	18		43			1	ピット状、312 (29) 号重複
	334 (51 土)	Ⅲ M3e1	円形	バケツ状		35	21		21			1	ピット状
	335 (52 土)	Ⅲ M3e1	円形	バケツ状	30		21		19			1	ピット状
	336 (53 土)	Ⅲ N2a5	円形	バケツ状	30		21		19			1	ピット状
	337 (54 土)	Ⅲ N3a1	円形	バケツ状	60		45		24			1	ピット状
338 (55 土)	Ⅲ M3e3	円形	バケツ状	45	40	36		28			1	ピット状	

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		深さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
H15	339 (56 土)	Ⅲ M3e3	円形	バケツ状	40		27		15			1	ピット状
	340 (57 土)	Ⅲ M3d3	楕円形	バケツ状	30	15	18	12	25			1	ピット状
	341 (58 土)	Ⅲ M3d3	円形	バケツ状	45	40	24		30			1	ピット状
	342 (59 土)	Ⅲ M3d3	不整形円形	バケツ状		30	15		32			1	ピット状、341 (58) 号重複
	343 (60 土)	Ⅲ M3d3	円形	バケツ状		30	18		21			1	ピット状
	344 (61 土)	Ⅲ M3d3	不整形楕円形	バケツ状	50	30	42	24	19			1	ピット状
	345 (62 土)	Ⅲ N2b3	円形	筒状	75	70	48		90	柱痕		3	柱穴状
	346 (63 土)	Ⅲ N2b3	楕円形	バケツ状		50	(45)	39	36			1	
	347 (64 土)	Ⅲ N2b3	円形	筒状		85	63		107			3	柱穴状
	348 (65 土)	Ⅲ N2c3	不整形円形	筒状	85	70	54		145	柱痕		3	柱穴状
349 (66 土)	Ⅲ N2c3		筒状?		70			93			3		
S17・H15	350 (67 土)	Ⅲ N2c4	楕円形	タライ状	100	90	51	39	48	埋戻痕跡		4	宮坂調査
	351 (68 土)	Ⅲ N2b3	不整形円形	筒状	95	80	45		102	埋戻痕跡		3	柱穴状、宮坂調査
H15	352 (69 土)	Ⅲ N2a4	楕円形	筒状	75	55	57	45	108	柱痕		3	柱穴状
S17・H15	353 (70 土)	Ⅲ N2b4	円形	タライ状	85	80	63		45			4	宮坂調査
	354 (71 土)	Ⅲ N2b4	円形	タライ状	70		54		40			4	353 (70) 号重複、宮坂調査
	355 (72 土)	Ⅲ N2b5	円形	筒状	75	70	51		109	埋戻痕跡		3	柱穴状、351 (71) 号重複、宮坂調査
	356 (73 土)	Ⅲ N2b5	円形	筒状	70		60		94			3	柱穴状、宮坂調査
H15	357 (74 土)	Ⅲ N2b4	円形	桶状	95	90	84		53			4	
S17・H15	358 (75 土)	Ⅲ N2a5	円形	バケツ状	60		51		55			2	宮坂調査
	359 (76 土)	Ⅲ N2b5	円形	桶状・一部袋状		100	105		84			4	358 (75) 号重複、宮坂調査
	360 (77 土)	Ⅲ N2b5	円形	筒状	75	70	54		112			3	A 1
	361 (78 土)	Ⅲ N2b5	円形	タライ状	80	75	69		25			4	360 (77) 号~362 (79) 号重複、内部礫 1、宮坂調査
	362 (79 土)	Ⅲ N2b5	円形	桶状	115	100	96		62			4	宮坂調査
	363 (80 土)	Ⅲ N2b5	楕円形?	桶状		95	(45)		33			4	宮坂調査
	364 (81 土)	Ⅲ N3b1							23				宮坂調査
	365 (82 土)	Ⅲ N3c1	円形	口が開く筒状	65		60		87			3	364 (81) 号重複、宮坂調査
	366 (83 土)	Ⅲ N3c1	不整形円形	桶状	100		69	(51)	49			4	宮坂調査
H15	367 (84 土)	Ⅲ N3a1	楕円形		55	40	42	27	12			1	ピット状
	368 (85 土)	Ⅲ N3a1	円形	バケツ状	50	40	39		43			1	ピット状、364 (84) 号重複
	369 (86 土)	Ⅲ N3a1	円形	筒状	55	50	45		83			3	柱穴状
	370 (87 土)	Ⅲ N3c1	楕円形?	バケツ状		60	(48)	(21)	13			1	ピット状
	371 (88 土)	Ⅲ N2c2	楕円形						25				ピット状
	372 (89 土)	Ⅲ N2c2	円形						23				ピット状、620 (333) 号重複
	373 (90 土)	Ⅲ N2c2	長円形	タライ状	95	80	63	(57)	57	上層焼土	加曾利 E Ⅲ 土器片	4	
	374 (91 土)	Ⅲ N2c3	楕円形	筒状		60	(60)	45	56	柱痕		3	柱穴状、373 (90) 号重複

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		高さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
H15	375 (92 土)	Ⅲ N2c3	不整円形	タライ状	115	95	84	75	61	上層焼土		4	
	376 (93 土)	Ⅲ N2d3	不整円形?	筒状	95	95	75	(48)	109	柱痕		3	柱穴状、375 (92) 号重複
	377 (94 土)	Ⅲ N2d3	不整円形?	筒状		80	45		119			3	柱穴状
	378 (95 土)	Ⅲ N2d3	円形	筒状	70	65	39		74			3	柱穴状
	379 (96 土)	Ⅲ N2d4	不整円形	桶状	135	115	117		71			4	
	380 (97 土)	Ⅲ N2d4	不整円形	バケツ状	45	40	18		57			2	ピット状
	381 (98 土)	Ⅲ N2c4	円形	筒状	70	65	48		77	柱痕		3	柱穴状・380 (97) 号重複
	382 (99 土)	Ⅲ N2c4	円形	タライ状	115	105	72		46			4	
	383 (100 土)	Ⅲ N2d4	円形	筒状	70	60	51		80	柱痕		3	柱穴状
	384 (101 土)	Ⅲ N2d5	隅丸長方形	皿状		55	66	42	21			1	二つの重複か
	385 (102 土)	Ⅲ N2d5	円形	タライ状		90	60		42			4	384 (101) 号重複
	386 (103 土)	Ⅲ N2d5	円形	タライ状		90	66		59			4	
	387 (104 土)	Ⅲ N2d5				70	(48)		25			4	
	388 (105 土)	Ⅲ N2c5	円形	筒状	85	80	63		117	柱痕		3	柱穴状、387 (104) 号重複
	389 (106 土)	Ⅲ N2c5	円形	タライ状		65	45		39			4	
	390 (107 土)	Ⅲ N2d5	円形	筒状	70	60	45		95	柱痕		3	柱穴状
	391 (108 土)	Ⅲ N3d1	円形	タライ状	95	90	51		67			4	
	392 (109 土)	Ⅱ J15e4	円形	バケツ状		24		4	11			1	ピット状
	393 (110 土)	Ⅱ J15e4	隅丸方形	バケツ状	38	30	16	14	50			1	ピット状
	394 (111 土)	Ⅱ J15e4	楕円形	バケツ状	40	30	32	20	14			1	ピット状
	395 (112 土)	Ⅱ J15b4							35			1	ピット状
	396 (113 土)	Ⅱ J15b4	不整円形	バケツ状	54	(30)	42	(21)	25			1	ピット状
	397 (114 土)	Ⅱ J15d4							23			1	ピット状
	398 (115 土)	Ⅱ J15a4	円形	バケツ状		50		44	23			1	ピット状
	399 (116 土)	Ⅱ L15c4	不整形		132	(69)	126	(60)	37	ロームブロック含有		4	
400 (117 土)	Ⅲ I3b1	円形	バケツ状		36		24	40			1	ピット状	
401 (118 土)	Ⅲ I3b1	楕円形	バケツ状	52	40	36	16	62			1	ピット状	
402 (119 土)	Ⅲ I3b1	円形	バケツ状		34		21	32			1	ピット状	
403 (120 土)	Ⅲ I3b1	長円形		124	(28)	104	(24)	14					
404 (121 土)	Ⅲ I2c4	円形	バケツ状		28		26	16			1	ピット状	
405 (122 土)	Ⅲ I2c4	円形	バケツ状		44		28	67			2	ピット状	
S17・H15	406 (123 土)	Ⅲ I2c4	円形	筒状		99		90	138	埋戻痕跡		3	25 住内北側堅穴?、宮坂調査
H15	407 (124 土)	Ⅲ I3c3	楕円形?	バケツ状	(39)	39	(27)	21	25			1	ピット状、22 住内
	408 (125 土)	Ⅲ I3c3	不整円形?	バケツ状		39		33			1	ピット状、22 住内	
	409 (126 土)	Ⅲ I2d2	円形	バケツ状		51		42	13		1	ピット状	
	410 (127 土)	Ⅲ I2d2	円形	バケツ状		33		27	20		1	ピット状	
	411 (128 土)	Ⅲ I2d2	円形?	バケツ状		(36)		(18)	10		1	ピット状	
	412 (129 土)	Ⅲ I2d2	円形?	バケツ状		(33)		(12)	14		1	ピット状	
	413 (130 土)	Ⅲ I1e5	円形	筒状		110		81	105	柱痕		3	柱根詰礫半円形 7、柱穴状

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		深さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
H15	414 (131 土)	Ⅲ I2e4	円形	筒状	102		87		120			3	
	415 (132 土)	Ⅲ I3e3	不整形		(81)	(60)	(63)	(57)	14				
	416 (133 土)	Ⅲ J1a3	円形	バケツ状	39		24		22			1	ピット状
	417 (134 土)	Ⅲ J2a2	円形	バケツ状	39		27		15			1	ピット状
	418 (135 土)	Ⅲ J2a2	円形	バケツ状	51		42		18			1	ピット状
	419 (136 土)	Ⅲ J2a2	円形	バケツ状	48		36		10			1	ピット状
	420 (137 土)	Ⅲ J2a2	円形	バケツ状	24		15		14			1	ピット状
	421 (138 土)	Ⅲ J3a1	円形	バケツ状	24		12		45			1	ピット状
	422 (139 土)	Ⅲ J3a1	円形	バケツ状	48		33		21			1	ピット状
	423 (140 土)	Ⅲ J3a1	円形	バケツ状	39		27		39			1	ピット状
	424 (141 土)	Ⅲ J3a1	円形	バケツ状	24		18		33			1	ピット状
	425 (142 土)	Ⅲ J3a1	方形		(72)	(15)			26				
	426 (143 土)	Ⅲ J1b5	円形	バケツ状	42		27		23			1	ピット状
	427 (144 土)	Ⅲ J2b4	不整円形	袋状	75		84		93			A1	
	428 (145 土)	Ⅲ J2b4	円形	バケツ状	48		33		47			1	ピット状
	429 (146 土)	Ⅲ J2b4	円形	バケツ状	39		30		23			1	ピット状
	430 (147 土)	Ⅲ J3b3	円形?		(72)		(63)		11				
	431 (148 土)	Ⅲ J3b3							10				
	432 (149 土)	Ⅲ J3b3	円形	バケツ状	39		36		28			1	ピット状
	433 (150 土)	Ⅲ J3c3	円形	バケツ状	48		30		20			1	ピット状
	434 (151 土)	Ⅲ J3c3	円形	バケツ状	24		15		15			1	ピット状、433 (150) 号重複
	434 (151 土)	Ⅲ J3c3	円形	バケツ状	24		15		15			1	ピット状、433 (150) 号重複
	435 (152 土)	Ⅲ J3c3	円形	バケツ状	30		18		18			1	ピット状
	436 (153 土)	Ⅲ J3c3	円形	バケツ状	48		21		20			1	ピット状
	437 (154 土)	Ⅲ J3c3	不整円形	バケツ状	36		21		15			1	ピット状
	438 (155 土)	Ⅲ J2c2	不整円形	バケツ状	36		30		16			1	ピット状
	439 (156 土)	Ⅲ J2c2	不整形	バケツ状	54	36	42	30	11			1	ピット状
	440 (157 土)	Ⅲ J3c1	円形	バケツ状	36		24		31			1	ピット状、439 (156) 号重複
	441 (158 土)	Ⅲ J3c1	楕円形	タライ状	(81)	78	(78)	63	26			4	
	442 (159 土)	Ⅲ J3c1	長円形		(54)	60	(36)	30	21				
	443 (160 土)	Ⅲ J3c1	円形	バケツ状	30		24		30			1	ピット状
444 (161 土)	Ⅲ J3c1	楕円形	バケツ状	(30)	27	(24)	18	10			1	ピット状	
445 (162 土)	Ⅲ J3c1	円形?	バケツ状	30		24		25			1	ピット状	
446 (163 土)	Ⅲ J1d1	円形?	バケツ状	42		24		10			1	ピット状	
447 (164 土)	Ⅲ J1d1	円形	バケツ状	33		21		27			1	ピット状、446 (163) 号重複	
448 (165 土)	Ⅲ J1d1	不整形	バケツ状					12			1	ピット状	
449 (166 土)	Ⅲ J1d1	不整円形	バケツ状	33		21		24			1	ピット状	
450 (167 土)	Ⅲ J1d5	楕円形?	バケツ状	(36)	39	(27)	30	14			1	ピット状	
451 (168 土)	Ⅲ K1a5	円形	バケツ状	78		48		14			1	450 (167) 号重複	

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		高さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
H15	452 (169 土)	Ⅲ K1a5	不整形円形	バケツ状	27		24		30			1	ピット状
	453 (170 土)	Ⅲ K3a3			(60)	(18)	(42)	(15)	13				449 (169) 号重複
	454 (171 土)	Ⅲ K3a3	楕円形		(54)	(30)	(51)	(24)	42				
	455 (172 土)	Ⅲ K3a3							21				
	456 (173 土)	Ⅲ K3a3	隅丸長方形	タライ状	78	42	60	27	42			4	北隅礫
	457 (174 土)	Ⅲ K3a3	不整形		(132)	(81)	(131)	(75)	16 19				円形の重複？
	458 (175 土)	Ⅲ K1b3	楕円形	バケツ状	45	33	27	21	15			1	ピット状、457 (174) 号重複
	459 (176 土)	Ⅲ K1b3	不整形	バケツ状	(57)	54	(42)	36	8			1	ピット状、458 (175) 号重複
	460 (177 土)	Ⅲ K1b3	不整形円形	バケツ状	36		15		9			1	ピット状、459 (176) 号重複
	461 (178 土)	Ⅲ K1b3	不整形円形	バケツ状	48		30		6			1	ピット状、457 (177) 号重複
S17・H15	462 (179 土)	Ⅲ K1b3	不整形		(69)	(24)	(36)	(6)	23	埋戻痕跡			宮坂調査
H15	463 (180 土)	Ⅲ K1b3	円形	バケツ状	42		30		16			1	ピット状
S17・H15	464 (181 土)	Ⅲ K3b1	楕円形？	タライ状	(105)	(54)	(69)	(54)	53	埋戻痕跡		4	463 (180) 号重複、宮坂調査
	465 (182 土)	Ⅲ K3b1	長円形	バケツ状	75	(42)	39		35	埋戻痕跡		1	ピット状、宮坂調査
H15	466 (183 土)	Ⅲ K1c1	円形	バケツ状	42		24		16			1	ピット状
	467 (184 土)	Ⅲ K3c2	楕円形	タライ状	99	69	75	48	11			4	
	468 (185 土)	Ⅲ K3d2	円形	バケツ状	42		33		10			1	ピット状
	469 (186 土)	Ⅲ K3d1	円形	タライ状	82		60		20			4	
	470 (187 土)	Ⅲ K3d1	楕円形	バケツ状	42	30	30	12	20			1	ピット状
S17・H15	471 (188 土)	Ⅲ K3d1	円形	タライ状	(144)		(120)		10	埋戻痕跡		4	宮坂調査
H15	472 (189 土)	Ⅲ K1d3	円形	バケツ状	48		24		20			1	ピット状
	473 (190 土)	Ⅲ K1e1	円形	バケツ状	54		30		23			1	ピット状、472 (189) 号重複
	474 (191 土)	Ⅲ K1e1	円形	バケツ状	66		51		21			1	ピット状
	475 (192 土)	Ⅲ K3e3	円形	バケツ状	48		36		10			1	ピット状
	476 (193 土)	Ⅲ K3e3	円形	バケツ状	48		36		15			1	ピット状、475 (192) 号重複
	477 (194 土)	Ⅲ K3e3	円形	バケツ状	42		27		22			1	ピット状
	478 (195 土)	Ⅲ L3a1	円形	バケツ状	42		15		40			1	ピット状
	479 (196 土)	Ⅲ L1b1	長楕円形		(66)	42	(57)	18	11				土坑か？
	480 (197 土)	Ⅲ L1b1	不整形		(54)	66	(42)	54	20				土坑か？
	481 (198 土)	Ⅲ L1b1	長円形		(90)	66	30		28				土坑か？
	482 (199 土)	Ⅲ L1b1	円形？		(36)		(30)		25				
	483 (200 土)	Ⅲ L1b1	円形？		(42)		(24)		63				
	484 (201 土)	Ⅲ L1b1	円形？		(63)		(54)		57				
	485 (202 土)	Ⅲ L1c3	不整形円形		(162)		(120)		92				風倒木痕？
486 (203 土)	Ⅲ L3c1	不整形						27					
S17・H15	487 (204 土)	Ⅲ L1d1	楕円形	タライ状	90	(51)	78	45	11	埋戻痕跡		4	

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		高さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
H15	488 (205 土)	Ⅲ L1d1	円形	バケツ状	33		21		18			1	ピット状
S17・H15	489 (206 土)	Ⅲ L2d4	円形		(54)		(51)		17	埋戻痕跡			488 (205) 号重複、宮坂調査
	490 (207 土)	Ⅲ L2d4	円形	筒状	84		72		67	埋戻痕跡		3	宮坂調査
	491 (208 土)	Ⅲ L2d4	楕円形	タライ状	96	66	57	42	25	埋戻痕跡		4	独立土器掘上痕跡と報告されるが、位置関係が異なる、宮坂調査
	492 (209 土)	Ⅲ L2d4	方形		(132)	(93)	(120)	(84)	9	埋戻痕跡			
	493 (210 土)	Ⅲ L3d3	円形		48		30		45	埋戻痕跡		A3	ピット状、宮坂調査
	494 (211 土)	Ⅲ L3d3	楕円形	バケツ状	57	36	36	21	25	埋戻痕跡		1	ピット状、宮坂調査
	495 (212 土)	Ⅲ L3d3	円形?						17	埋戻痕跡			宮坂調査
	496 (213 土)	Ⅲ L3d3	円形?		(69)		(66)		65	埋戻痕跡			宮坂調査
	497 (214 土)	Ⅲ L3e1	円形	筒状	96		42		60	埋戻痕跡		3	礫2、宮坂調査
H15	498 (215 土)	Ⅲ L3e1	円形	バケツ状	60		39		13			1	ピット状
	499 (216 土)	Ⅲ L3e1	円形	タライ状	87		60		21			4	498 (215) 号重複、
	500 (217 土)	Ⅲ M1a1	楕円形	タライ状	132	81	111	66	58	ロームブロック含有	縄文土器片、石片	4	
	501 (218 土)	Ⅲ M1a1	円形?	バケツ状	(30)		(28)		17			1	ピット状、500 (217) 号重複
	502 (219 土)	Ⅲ M1a1	不整形円形	バケツ状	24		18		29			1	ピット状、501 (218) 号重複
	503 (220 土)	Ⅲ M1a1	円形?	バケツ状	(33)		(24)		14			1	ピット状
	504 (221 土)	Ⅲ M2a4	楕円形		(54)	51	(42)	24	30				
	505 (222 土)	Ⅲ M2a4	円形	バケツ状	45		30		37			1	ピット状、504 (221) 号重複
	506 (223 土)	Ⅲ M2a4	円形	バケツ状	(42)		(30)		26			1	ピット状
S17・H15	507 (224 土)	Ⅲ M2a4	円形	バケツ状	63		30		25			1	ピット状
	508 (225 土)	Ⅲ M2a4	円形	バケツ状	69		39		40	埋戻痕跡		1	ピット状、宮坂調査
H15	509 (226 土)	Ⅲ M3a3	長円形	バケツ状	(60)	48	51	33	28			1	ピット状、508 (225) 号重複
	510 (227 土)	Ⅲ M3a3	長円形	バケツ状	84	60	54	36	30			1	ピット状
	511 (228 土)	Ⅲ M1b3	隅丸長方形	桶状	(108)	(96)	(102)	(84)	43	ロームブロック含有		4	
S17・H15	512 (229 土)	Ⅲ M2b2							25	埋戻痕跡			宮坂調査
	513 (230 土)	Ⅲ M3b1								埋戻痕跡			宮坂調査
	514 (231 土)	Ⅲ M3b1	円形?		(69)				71	埋戻痕跡			宮坂調査
	515 (232 土)	Ⅲ M3b1		バケツ状	42		36		90	埋戻痕跡		2	宮坂調査
	516 (233 土)	Ⅲ M3b1	長円形?	筒状	69				86	埋戻痕跡		3	宮坂調査
	517 (234 土)	Ⅲ M3b1			(108)	(24)	(60)	(9)	110	埋戻痕跡			宮坂調査
H15	518 (235 土)	Ⅲ M3b1	長円形	バケツ状	72	60	48	42	18			1	ピット状
	519 (236 土)	Ⅲ M3c3	円形	バケツ状	48		42		5			1	ピット状
	520 (237 土)	Ⅲ M1d3	不整形円形		(225)		78		62				
	521 (238 土)	Ⅲ M1d3	長円形	バケツ状	54	39	36	21	19			1	ピット状
	522 (239 土)	Ⅲ M1d3	円形?	バケツ状	36		24		11			1	ピット状
	523 (240 土)	Ⅲ M1e5	楕円形		(87)	60	(66)	42	19				
	524 (241 土)	Ⅲ M1e5	円形?	筒状	90	75	36		105			3	坑底地山礫

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		高さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
H15	525 (242 土)	Ⅲ N1b5	円形	バケツ状	40	35	30		36			1	ピット状
	526 (243 土)	Ⅲ N1b5	円形	バケツ状	40	35	24		40			1	ピット状
	527 (244 土)	Ⅲ N1b5	円形	バケツ状	45	40	27		25			1	ピット状
	528 (245 土)	Ⅲ N1b5	楕円形	バケツ状	55	40	45	33	16			1	ピット状
	529 (246 土)	Ⅲ N3b3		バケツ状								1	
	530 (247 土)	Ⅲ K3c3	円形	バケツ状	36		18		13			1	ピット状、(218 住) 重複
	531 (248 土)	Ⅲ L1e3	円形		(96)								
	532 (249 土)	Ⅲ M1a4	不整円形		102								上面列石
	533 (250 土)	Ⅲ M1a4	不整円形		90								
	534 (251 土)	Ⅲ M1a5	不整円形		120								上面列石
	535 (252 土)	Ⅲ M2a1	不整円形		99								上面列石
	536 (253 土)	Ⅲ L2e2	円形		129								内部礫
	537 (254 土)	Ⅲ M2a2	楕円形		(84)	75	(66)	60	31			4	533 (253) 号重複
	538 (255 土)	Ⅲ M2a2	円形		90		45		61				
	539 (256 土)	Ⅲ L2e2	円形?	バケツ状	57		30		13			1	ピット状
540 (257 土)	Ⅲ K3c3	円形	バケツ状	30		18		10			1	ピット状	
541 (258 土)	Ⅲ M2a2	円形	バケツ状	36		21		55			1	ピット状	
H17	542 (259 土)	Ⅲ N1c4	不整円形	タライ状	150	132	114	108	49			4	552 (296) 号より新
	543 (260 土)	Ⅲ N1c3・4	円形	筒状	89	82	66	57	90	柱痕		3	柱穴状
	544 (261 土)	Ⅲ N1b4	長円形	筒状	95	68	63	54	100	柱痕		3	柱穴状
	545 (262 土)	Ⅲ N1a3	円形	筒状	80	74	54		129	柱痕		3	柱穴状
	546 (263 土)	Ⅲ Q3c3	円形?	筒状	(66)	(111)	(24)	78	93			3	
	547 (264 土)	Ⅲ N1d4							23				
	548 (265 土)	Ⅲ N1c3・d3	円形		52	45	33		53				ピット状
	549 (266 土)	Ⅲ N1c3	円形		80		69	63	70			4	
	550 (267 土)	Ⅲ N1d4	楕円形	皿状	45	35	30		42			1	ピット状
	551 (268 土)	Ⅲ N1c4・d4	円形	皿状	45	44	30		24			1	ピット状
	552 (269 土)	Ⅲ N1c5・d5	円形	皿状	44	40	33	30	18			1	ピット状
	553 (270 土)	Ⅲ N1d5	楕円形		47	39	30	27	10			1	ピット状
	554 (271 土)	Ⅲ N1c5・d5	楕円形	皿状	77	56	48	24	26			4	
	555 (272 土)	Ⅲ N1d5	楕円形		58	44	45	24	18			1	ピット状
	556 (273 ①土)	Ⅲ N1c5	楕円形	皿状	70	45	57	27	21			4	555 (272) 号重複
	557 (273 ②土)	Ⅲ N1c5	不整円形		40	34	24		35			1	ピット状
	558 (274 土)	Ⅲ N1b4	不整円形	バケツ状	76	60	45	30	72			4	540 (257) 号より古
	559 (275 土)	Ⅲ N1a4	楕円形	皿状	51	45	42	21	24			1	
	560 (276 土)	Ⅲ N1a4	不整円形	皿状	94	83	66	57	25			4	
561 (277 ①土)	Ⅲ M1e4	不整円形?	バケツ状	(66)	(54)	(54)	(51)	35				ピット状	
562 (277 ②土)	Ⅲ M1e4	不整形	不整円形	60	45	36	24	37			1	ピット状	
563 (278 土)	Ⅲ M1e4	円形	筒状	70		36		122			3	柱穴状、北・西礫充填	

調査	遺構番号	位置	平面形	断面形	口径 (cm)		底径 (cm)		高さ (cm)	土層堆積	遺物・時期	分類	備考
					長	短	長	短					
H17	564 (279 土)	Ⅲ N1a3	楕円形	バケツ状	48	30	21	12	36			1	ピット状、563 (278) 号・609 (322) 号重複
	565 (280 土)	Ⅲ N1a3	長円形		90	48	(45)	33	26			4	583 (299) 号重複
	566 (281 土)	Ⅲ N1b3	円形	バケツ状	50	46	36	27	36			1	ピット状
	567 (282 土)	Ⅲ N1a2		皿状					14				570 (285 ①) 号重複、新
	568 (283 土)	Ⅲ N1b2	円形?	皿状		90	(66)	72	27	焼土ブロック		4	
	569 (284 土)	Ⅲ N1b2・b3	円形	筒状	90	80	51	42	118	柱痕	曾利Ⅲ式期土器片	3	柱穴状、565 (283) 号重複、古
	570 (285 ①土)	Ⅲ N1b2・b3・N1c2・c3	円形	皿状		110	90	(54)	55	焼土ブロック		4	
	571 (285 ②土)	Ⅲ N1b2・b3・N1c2・c3	円形?			80	66		42			4	
	572 (286 土)	Ⅲ N1a2	長円形	皿状	126	85	102	(72)	28			4	礫 1
	573 (287 ①土)	Ⅲ N2c1	円形	筒状	60		42		92	柱痕		3	柱穴状
	574 (287 ②土)	Ⅲ N2c1	円形	筒状	70		42		90			3	
	575 (288 土)	Ⅲ N2c1	円形	筒状	60		36	(30)	84			3	柱穴状、571 (285 ②) 号・572 (286) 号重複
	576 (289 土)	Ⅲ N2c1	楕円形		80	74	66	54	27			4	
	577 (290 土)	Ⅲ N2b1	円形	バケツ状	60	52	42	36	50			2	
	578 (291 土)	Ⅲ N2b1	円形	筒状	48	46	33		46			1	ピット状
	579 (292 土)	Ⅲ M2e2	円形	バケツ状	91		66		59			4	
	580 (293 土)	Ⅲ M2e2	円形	筒状	70		54		91	柱痕		3	柱穴状、581 (294) 号重複、新
	581 (294 土)	Ⅲ M2e1・e2	円形	筒状	70		66	48	98	柱痕		3	柱穴状
	582 (295 土)	Ⅲ N2b2	楕円形	筒状	77	62	54	42	107	柱痕		3	柱穴状
	583 (296 土)	Ⅲ N2b1	楕円形	筒状	92	82	81	72	127	柱痕		3	柱穴状
	584 (297 土)	Ⅲ N2a1	円形	筒状	70		51	48	118	柱痕?		3	柱穴状
	585 (298 土)	Ⅲ N1a5	円形	バケツ状	50		36		34			1	ピット状、615 (328) 号重複
	586 (299 土)	Ⅲ N2d2	円形	タライ状	132	130	96	84	55			4	
	587 (300 土)	Ⅲ N2d1	不整円形	バケツ状	60	55	42	39	55			2	585 (298) 号重複、古
	588 (301 土)	Ⅲ N2c1・d1	楕円形	皿状	78	60	48	(33)	32			4	
	589 (302 土)	Ⅲ N1a3・a4	長円形	皿状	90	46	66	27	23			4	
	590 (303 土)	Ⅲ N1a4	不整円形	皿状	44	38	42	30	22			1	ピット状
	591 (304 土)	Ⅲ N2d1	円形	筒状	70	65		36	101			3	柱穴状、604 (317) 号・589 号 (302)・605 (318) 号重複
	592 (305 土)	Ⅲ N2d1	楕円形	筒状	90	75	(45)	54	100			3	
	593 (306 土)	Ⅲ N2d1	楕円形	筒状	120	95	84	54	93			3	
	594 (307 土)	Ⅲ N1a2	楕円形	皿状	105		87		25			4	
595 (308 土)	Ⅲ N1a2	円形	皿状	45		30	(27)	28			1	ピット状	
596 (309 ①土)	Ⅲ N1a3	楕円形	皿状	48	34	24	12	21			1	ピット状	
596 (309 ②土)	Ⅲ N1a3	円形	皿状	48	46	30		18			1	ピット状	
597 (310 土)	Ⅲ N1b3	楕円形		51	44	36	33	53			2		
598 (311 土)	Ⅲ P1e2	不整形		(126)	(180)	66	36	42				倒木痕	
599 (312 土)	Ⅲ P1e3			120 ?		(15)	(45)	113					

付編 第3表 尖石遺跡・与助尾根遺跡関連原稿・図面・日記・書簡類収蔵目録

宮坂家寄贈 尖石遺跡・与助尾根遺跡関連資料

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	頁数	備考
原稿等										
25				顔面把手発掘手記（コピー）	昭和7年3月25日発行	信濃考古學會	印刷	22.0×15.0	1冊	ホッチキス留め跡あり 2枚2ページ 昭和7年3月20日印刷 信濃考古學會誌 第3年第1聚（表紙は実物）
78			自筆原稿	發掘三昧	昭和11年11月15日	宮坂英式	原稿 ペン・インク・鉛筆	22.7×15.1	1冊	紙漙り留め 11枚20ページ 1丁目に新聞切り抜き貼付「晩秋随筆陶窯の松の香 河合卯之助」
79			自筆原稿	素人考古学 趣味の發掘	昭和15年5月15日□稿	宮坂英式	原稿 ペン・インク・鉛筆	22.7×15.1	1冊	紙漙り留め 14枚24ページ 昭和15.5.13脱稿 昭和15.5.16再稿科学画報掲載
6			自筆原稿	石器時代の大聚落（長野縣諏訪郡豊平尖石遺蹟）	昭和16年3月1日	宮坂英式	原稿 ペン・インク	22.7×15.2	1冊	紙漙り留め 20枚37ページ 科学画報掲載
17			自筆原稿	尖石遺蹟研究計畫書（1）既發掘の概況と研究目的	昭和16年3月19日早曉2時立案	宮坂英式	原稿 ペン・インク	22.7×15.0	1冊	紙漙り留め 5枚10ページ
20			自筆原稿	尖石遺蹟發掘案（国民學術振興會提出控）	昭和16年3月19日	宮坂英式	原稿 ペン・インク	22.7×15.1	1冊	紙漙り留め 8枚13ページ 13ページに住居址分布図貼付（7-8丁目の間）
20		1	住居址分布図	尖石遺蹟全図住居址分布図	昭和16年3月現在		墨書・朱書き・青	56.3×79.5	1枚	13ページ（7-8丁目の間）
18			自筆原稿	長野縣諏訪郡豊平村尖石遺蹟調査概報	昭和16年11月19日	宮坂英式	原稿 ペン・インク	20.9×14.9	1冊	紙漙り留め 13枚22ページ 昭和16.11.20清書 日本人類學會へ送付日本人類學會宛メモあり
7			自筆原稿	昭和16年 尖石遺蹟發掘調査報告書	昭和16年	宮坂英式	原稿 ペン・インク	20.9×14.9	1冊	紙漙り留め 41枚66ページ 7丁と8丁の間に写真、写真番号1628 18丁と19丁の間に写真、写真番号1629 32丁と33丁の間に写真、写真番号1630
19			自筆原稿	報告書昭和16年度貴會より御補助相受けたる利義金に依り別冊の學術研究致し候間参考資料係付上氏候及報告候也	昭和17年2月10日	宮坂英式	原稿 ペン・インク	20.9×14.9	1冊	紙漙り留め 6枚8ページ 国民學術協會御中

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
21			自筆原稿	昭和17年 尖石遺蹟発掘手記	昭和18年5月7日 整稿	宮坂英弼	原稿 ペン・インク・墨書	20.9×14.9	1冊	紙縫り留め 46枚88ページ 裏表紙に覚書、俳句の草稿あり
24	9		自筆原稿	日本のあけぼの 古代人の生活 八ヶ岳山麓尖石遺蹟の発掘	第1稿 昭和25年1 月16日	宮坂英弼	原稿 ペン・インク	21.0×15.0	1冊	紙縫り留め(1ヶ所) 23枚45ページ
55	4		自筆原稿	尖石遺蹟の梗概―長野縣諏訪郡豊 平村字東嶽―	昭和26年5月24日	宮坂英弼	原稿 ペン・インク	20.9×14.8	1冊	ホッチキス留め 10枚18ページ
13	9		自筆原稿	埋蔵文化財報告書 堅穴住居址	昭和28年3月28日	宮坂英弼	原稿 ペン・インク	21.1×15.1	1冊	紙紐留め 47枚82ページ 17丁と18丁の間に土器トレース図 18丁目に裏書有り 22丁目に裏書有り 24丁目に裏書有り 28丁目に裏書有り
23	7		自筆原稿	昭和17年昭和29年発掘 尖石遺 跡堅穴住居址解説 第21址乃至 第33址	昭和30年2月26日完 了	宮坂英弼	原稿 ペン・インク	20.9×14.9	1冊	紙縫り留め 35枚57ページ (2ページ別資料)1丁目、13丁目、16 丁目、20丁目、25丁目、29丁目、34丁 目、35丁目に裏書有り、33丁目「尖遺 跡発掘名簿」あり
13	12		自筆原稿	與助尾根遺蹟 昭和24年発掘 堅穴住居址の研究(第7趾―第 16趾)	昭和32年5月3日清 書済み	宮坂英弼	原稿 ペン・インク	21.1×15.0	1冊	紙紐留め 52枚100ページ 16丁目に裏書有り 45丁目に裏書有り 51丁目に裏書有り
13	8		自筆原稿	昭和27年度与助尾根遺蹟第6次 発掘手記(堅穴住居址第23址― 第28址)	昭和32年5月17日清 書済み	宮坂英弼	原稿 ペン・インク	20.8×14.7	1冊	紙縫り留め 17枚31ページ
13	3		自筆原稿	八ヶ岳西山麓 與助尾根遺蹟発掘 調査概報第1址―第16址	昭和32年5月12日本 稿に清書完了	宮坂英弼	原稿 ペン・インク・鉛筆	21.0×14.9	1冊	紙縫り留め 51枚93ページ 昭和25. 2. 3終了
13	6		自筆原稿	長野縣諏訪郡豊平村尖石遺蹟外廓 与助尾根遺蹟 昭和24年発掘手 録(第7址―第16号址)	昭和32年5月12日清 書済み	宮坂英弼	原稿 ペン・インク	21.1×14.9	1冊	紙縫り留め 50枚82ページ
13	7		自筆原稿	昭和25年発掘 与助尾根遺蹟 堅穴住居址 第17号址―第20 号址(第21址―第22址)	昭和32年5月13日清 書済み	宮坂英弼	原稿 ペン・インク	21.1×15.1	1冊	紙縫り留め 17枚21ページ 1丁目に裏書有り 17丁目に裏書有り 岡谷東高校発掘実測図添付と表記されて いるものの図なし
13	11		自筆原稿	昭和25年 與助尾根遺蹟発掘手 記(第17址―第20址)(第21址 ―第22址)	昭和32年5月13日清 書完了	宮坂英弼	原稿 ペン・インク	21.1×15.0	1冊	紙縫り留め 14枚(内1枚別原稿あり)23ページ
100			自筆原稿	尖石遺蹟への道	昭和38年12月23日		原稿 ペン・インク	21.5×15.6	1冊	クリップ留め 6枚12ページ 文章途中

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考	
12	10		自筆原稿	尖石遺跡(1) その一 昭和15年 まで 50枚	昭和42年6月8日 昭和42年6月14日稿 了	宮坂英弼	原稿 ペン・インク	21.5×15.7	1冊	紙漉り留め 51枚98ページ No.5	
12	11		自筆原稿	尖石遺跡(2) 昭和16年 発掘	昭和42年6月17日	宮坂英弼	原稿 ペン・インク・赤鉛 筆	21.5×15.7	1冊	紙漉り留め 19枚36ページ 昭和42. 6. 15始稿 No.6	
12	12		自筆原稿	尖石遺跡(3) 昭和17年 発掘	昭和42年6月21日	宮坂英弼	原稿 ペン・インク・赤鉛 筆	21.5×15.7	1冊	紙漉り留め 34枚63ページ 昭和42. 6. 17始稿 No.7	
14	1		自筆原稿	尖石遺跡(4) 昭和29年度発掘	昭和42年6月21日	宮坂英弼	原稿 ペン・インク・赤鉛 筆	21.5×15.7	1冊	紙漉り留め 6枚8ページ No.8	
14	2		自筆原稿	与助尾根発掘	昭和42年6月21日	宮坂英弼	原稿 ペン・インク・赤鉛 筆	21.5×15.7	1冊	紙漉り留め 45枚88ページ No.9	
97			自筆原稿	特別史跡 尖石縄文中期集落遺跡	昭和44年8月21日稿		原稿 ペン・インク	21.5×15.6	1冊	紙漉り留め 8枚16ページ 1ページ目欄外に「千代田区神田駿河台 3-5 社会思想社郵便101」資料番号101 の下書き	
13	与助尾根遺蹟綴							厚紙 墨書	22.4×16.6	1冊	紐留め 背表紙「与助尾根遺蹟宮坂英弼稿」
13	1		自筆原稿	長野縣諏訪郡豊平村与助尾根遺蹟 発掘調査概報		宮坂英弼	原稿 ペン・インク	21.1×15.0	1冊	紙漉り留め 8枚14ページ	
13	4		自筆原稿	八ヶ岳西山麓 石器時代聚落址の 研究—長野縣諏訪郡豊平村与助尾 根遺蹟発掘調査報告—		宮坂英弼	原稿 ペン・インク・赤鉛 筆	20.8×14.9	1冊	紙漉り留め 33枚49ページ 23丁と24丁の間に土器トレース図 24丁目に裏書有り 28丁と29丁の間に土器トレース図 29丁目に裏書有り	
13	5		自筆原稿	長野縣諏訪郡豊平与助尾根遺蹟 昭和23年発掘手録(第6址)		宮坂英弼	原稿 ペン・インク	21.1×14.9	1冊	紙漉り留め 10枚14ページ 8丁と9丁間に墨書の住居址トレース	
13	10		自筆原稿	土器編		宮坂英弼	原稿 ペン・インク	22.8×15.0	1冊	紙漉り留め 16枚28ページ 4ページ、5ページ、6ページ、7ペー ジ、10ページ、12ページ、21ページ、 27ページに土器トレース図添付(3-4 丁目、4-5丁目、6-7丁目、7-8丁目、 11-12丁目、14-15丁目の間に土器ト レース図)	
15			自筆原稿	長野縣諏訪郡豊平村尖石遺蹟 住 居址発掘録		宮坂英弼	原稿 ペン・インク	22.7×15.0	1冊	紙漉り留め 8枚11ページ	

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
16			自筆原稿	諏訪郡豊平村尖石遺蹟を文部省指定史蹟地として申請に関する参考資料		宮坂英弉	原稿 ペン・インク	22.7×15.0	1冊	紙縫り留め 6枚12ページ
23	1		自筆原稿	尖石		宮坂英弉	原稿 ペン・インク・鉛筆・赤インク・赤鉛筆	22.0×16.0	1冊	紐留め 71枚118ページ
23	3		自筆原稿	石器篇		宮坂英弉	原稿 ペン・インク	22.8×15.1	1冊	紙縫り留め 29枚(白紙19枚この内18枚は図貼付) 20ページ 13丁目遺構すべて図版貼付 13丁目出土石器細別表 13丁目以降は石器の図(5)
23		1	住居址分布図	尖石遺跡発掘及未発掘住居址分布図			印刷	14.5×20.3	1枚	4-5丁目
23		2	住居址分布図	尖石遺跡全地域調査住居址分布図			印刷	14.5×20.3	1枚	5-6丁目
23	4		自筆原稿	住居址篇		宮坂英弉	原稿 ペン・インク	21.2×15.0	1冊	ホッチキス留め 15枚26ページ 裏表紙に図版貼付跡あり(3)
23	5		自筆原稿	4、推定住居址		宮坂英弉	原稿 ペン・インク	20.9×14.9	1冊	紙縫り留め 7枚10ページ 4丁目5丁目の間に住居址分布図あり 5丁目6丁目の間に住居址分布図あり
23	6		自筆原稿	信濃國諏訪郡豊平村廣見遺跡第4回調査		宮坂英弉	原稿 ペン・インク	22.6×15.0	1冊	紙縫り留め 9枚13ページ
26				尖石遺跡発掘記(コピー)			印刷	25.7×18.1	10枚	バラ10枚 20部中第19部
38			自筆原稿	尖石遺跡パンフレット原稿			厚紙 墨書	22.6×16.3		紐留め・プラスチック紐留め 35枚46ページ 5-6丁目、13-14丁目、14-15丁目、 15-16丁目、16-17丁目、17-18丁目。 23-24丁目、24-25丁目、33-34丁目 の間に住居址からの出土品実測図あり
45	6		自筆原稿	八ヶ岳西山麓與助尾根遺蹟聚落址の概報		宮坂英弉	原稿 ペン・インク	20.1×15.0		バラ 複数原稿草稿 同一文章複数あり39枚
46			自筆原稿	(1) 尖石報告書原稿			厚紙(背表紙) 墨書 原稿 ペン・インク・赤鉛筆	22.6×16.4	1冊	紐留め 194枚358ページ
47			自筆原稿	(2) 尖石報告書原稿			厚紙(背表紙) 墨書 原稿 ペン・インク・赤鉛筆	22.6×16.5	1冊	紐留め 284枚561ページ
55	自筆原稿綴		尖石遺跡原稿			宮坂英弉		22.7×16.5	1冊	紐留め 背表紙に「No.13 尖石遺跡 宮坂英弉」

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
55	1		自筆原稿	豊平村石器時代遺跡調査書		宮坂英弉	原稿 ペン・インク	20・2× 14.1	1冊	紙縫り留め 17枚31ページ
55	2		自筆原稿	八ヶ岳西山麓尖石遺蹟の見學—長野縣諏訪郡豊平村所在石器時代の 大聚落址—		宮坂英弉	原稿 ペン・インク	21.2×15.0	1冊	紙縫り留め 42枚77ページ 23丁目24丁目の間に手紙あり(書簡 30)
55	3		自筆原稿	「尖石」—日本中央山岳地帯縄紋 文化の研究—		宮坂英弉	原稿 ペン・インク	21.2×15.0	1冊	バラ1枚 目次のみ
55	5		自筆原稿	八ヶ岳山麓を中心とする石器時代 文化の研究 第1編 尖石遺蹟 (長野縣諏訪郡豊平村)			原稿 ペン・インク	22.5×15.0	1冊	紙縫り留め 29枚40ページ 1丁目から26丁目までに裏書あり(紙 を裏返している)
55	6		自筆原稿	石器時代尖石遺蹟の見學—長野縣 諏訪郡豊平村所在—		宮坂英弉	原稿 ペン・インク	20.6×14.1	1冊	紙縫り留め 48枚91ページ
55	7		自筆原稿	3、發掘			原稿 ペン・インク	18.2×12.9	1冊	ホッチキス留め 20枚37ページ 章が途中から始まっている
55	8		自筆原稿	報告(1)伏見宮博英王殿下の御 發掘			原稿 ペン・インク	21.2×15.3	1冊	ホッチキス留め 8枚11ページ途中から始まっている 「の遺蹟の發掘調査を閉じた」
76			自筆原稿	(A)遺址 第10址(竪穴住居址)		(宮坂英弉)	原稿 ペン・インク	21.8×15.5	1冊	バラ10枚19ページ 文章途中まで 左上に15~24までの連番
77			自筆原稿	第6住居址		(宮坂英弉)	原稿 ペン・インク	22.7×15.1	1冊	紐留め 40枚74ページ 40丁目に裏書有り 38-39丁目に昭和15年度發掘住居址細 目標あり 尖石遺蹟第6址から第16址
92			自筆原稿	尖石プロット			原稿 ペン・インク	21.5×15.6	1冊	ホッチキス留め 3枚5ページ 箇条書き
96			自筆原稿	茅野市尖石考古博物館			原稿 ペン・インク	21.7×15.7	1冊	クリップ留め 3枚5ページ
98			自筆原稿	尖石考古館と縄文土器		宮坂英弉	原稿 ペン・インク	21.5×15.6	1冊	ホッチキス留め 7枚14ページ
101			自筆原稿	特別史跡 尖石石器時代遺蹟		宮坂英弉	原稿 ペン・インク・鉛筆	21.5×15.6	1冊	紙縫り留め 8枚15ページ
実測図等										
173			石器実測図	尖石遺蹟出土品の図(石器類)	昭和5年6月8・9日 發掘		墨書・鉛筆	52.6×78.5	1枚	石器19点 石器についての書込みあり
27	50		実測図	土器文様(顔面把手)実測図	昭和5年12月4日	miyasaka		17.3×11.8	1枚	資料番号27の32ページ33ページの間
27	51		実測図	土器文様(顔面把手)実測図	昭和5年12月5日	宮坂英弉		17.4×11.9	1枚	資料番号27の32ページ33ページの間

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
284			炉址実測図	尖石遺蹟	昭和8年8月4日発掘		鉛筆	19.7×13.6	1枚	報告書『尖石』P26②
279			爐址見取り図	尖石本遺蹟向東左側芝地発掘	昭和8年8月13日、 14日		ペン・インク・鉛筆	22.0×28.0	1枚	
283			炉址実測図	尖石遺蹟	昭和8年8月14日発掘		鉛筆	19.8×12.3	1枚	報告書『尖石』P26①
280			土器出土状態見取り図	尖石南面の畑発掘	昭和8年9月17日		ペン・インク	22.0×28.0	1枚	
27	49		実測図	土器文様（顔面把手）実測図	昭和11年4月6日	宮坂英式		23.6×14.1	1枚	資料番号27の32ページ33ページの間
391			住居址実測図	尖石遺蹟ニ於ケル先住民住居跡 （南作場道東詰）	昭和11年9月8日浄書	宮坂英式	方眼用紙 ペン・インク・墨書	22.6×64.5	1枚	尖石遺蹟ニ於ケル先住民住居跡（南作場道東詰）住居爐跡ト土器焼成爐跡平面図 昭和十一年七月二十八日、八月二十六日 發掘調査図昭和十一年九月八日浄書
282			炉址実測図	尖石遺蹟	昭和11年10月11日		鉛筆	22.0×28.0	1枚	
152			土器実測図	尖石遺蹟出土土器	昭和12年8月3日発掘		鉛筆	36.8×26.5	1枚	
128	47		土器実測図	尖石第2号住居址出土土器	昭和15年2月7日		鉛筆・墨書	33.0×24.1	1枚	土器についての書込みあり 裏面にも土器の図書きかけあり
270			住居址実測図	尖石遺蹟南作場道南道沿東詰矢鳥 正人氏所有空島出土石器時代住居址	昭和15年4月28日		方眼用紙 ペン・インク	26.6×34.5	1枚	書込みあり裏面にも書込みあり台紙に貼付してある
361			住居址実測図	尖石遺蹟南作場道南道沿東詰石器 時代住居址実測図	昭和15年4月28日		コピー	29.7×41.9	1枚	「昭和15年4月28日尖石遺蹟南作場道南道沿東詰矢鳥正人氏所有空島出土石器時代住居址実測図永明村矢鳥数由氏実測第1次發掘昭和15年1月16日宮坂英式第2次發掘昭和15年4月15日宮坂英式第3次發掘昭和15年4月21日宮坂英式、小平幸衛第4次發掘昭和15年4月28日宮坂英式、小平幸衛、矢鳥数由」
145			土器実測図	尖石出土	昭和15年7月1日		鉛筆	24.3×33.3	1枚	昭和13. 9. 6日 尖石南□発掘
329	1		復元家屋設計図(1)	竪穴家屋想像復元図	昭和15年9月23日	関野 克	青焼き	54.0×80.0	1枚	竪穴住居平面図
329	2		復元家屋設計図(2)	竪穴家屋想像復元図	昭和15年9月23日	関野 克	青焼き	54.0×80.0	1枚	竪穴住居側面図
329	3		復元家屋設計図(2)	竪穴家屋想像復元図	昭和15年9月23日	関野 克	青焼き	54.0×80.0	1枚	竪穴住居断面図 破れがひどい
329	4		写真	竪穴家屋想像復元図模型	昭和15年9月23日	関野 克	写真		6枚	詳細は写真目録に入力
329		1	写真貼付	竪穴家屋想像復元図模型			写真	27.2×19.5	3枚	写真番号2158・2159・2160
329		2	写真貼付	竪穴家屋想像復元図模型			写真	27.2×19.5	2枚	写真番号2161・2162
149			土器実測図	尖石遺蹟第14住居址出土土器	昭和15年12月8日		鉛筆	24.1×33.3	1枚	土器について書き込みあり

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
156			土器実測図	尖石出土土器	昭和15年12月8日		鉛筆	33.3×24.2	1枚	土器の形態、出土状況についての書込みあり 裏面にも土器の図書きかけ
150			土器実測図	尖石出土土器	昭和15年12月10日		鉛筆	33.3×24.3	1枚	土器の形態、出土状況について書き込みあり
125	7		石器実測図	住第14第15第16出土石器(1)	昭和15年12月10日 夜写す		鉛筆	24.1×33.3	1枚	石器18点
125	5		石器実測図	遠州式1住5・住2・住9・住16 出土磨製石斧	昭和15年12月14日 朝写す		鉛筆	24.1×33.2	1枚	石器4点
125	3		石器実測図	遠州式(2)住11・住1・住11・ 住11出土磨製石斧	昭和15年12月15日 朝写す		鉛筆	23.9×32.1	1枚	石器4点
261			石器実測図	与助尾根遺蹟第4号趾出土石棒	昭和22年5月24日写		鉛筆・墨書	36.0×25.7	1枚	石器についての書込みあり
266			石器実測図	与助尾根遺蹟第4号趾出土石器			方眼用紙 ペン・インク・鉛筆	27.1×39.0	1枚	石器についての書込みあり 石器9点 裏面にも書込みあり年表
111				トレース図	昭和16年設置トレン チ実測図		トレーシングペー パー・ペン・インク	14.7×26.7	1枚	厚紙に貼り付けられている 報告書『尖 石』挿図22
38		4	石斧実測図	尖石遺蹟第2958号出土石斧	昭和17年2月2日写		方眼用紙 ペン・インク	27.0×39.0	1枚	石斧12点
125	22		土器実測図	与助尾根住第1趾南壁出土土器	昭和22年5月25日写		鉛筆・墨書	25.7×36.3	1枚	
125	24		土器実測図	与助尾根第1趾出土土器			鉛筆・墨書	25.7×36.0	1枚	裏面にも土器実測図の書きかけあり
328			上屋復元図	與助尾根第7趾上屋復元図	昭和24年9月29日	堀口捨己	青焼き	67.0×56.5	1枚	折れ目が弱っている
13	4	2	石器実測図	與助尾根遺蹟出土石器類			ペン・インク・原稿 用紙に貼付	19.7×55.0	1枚	爐石・配石・蓋石・石棒
13	5	1	住居址実測図	与助尾根遺蹟第6趾			ペン・インク・原稿 用紙に貼付	15.6×27.5	1枚	与助尾根遺蹟第6趾 1/30
13	9	1	土器実測図	与助尾根遺蹟出土土器			ペン・インク	16.4×54.3	1枚	土器7点
13	10	1	土器実測図	与助尾根第2趾出土土器			ペン・インク・墨書	10.5×8.3	1枚	4ページ(3-4丁目の間)
13	10	2	土器実測図	与助尾根第3趾出土土器			ペン・インク・墨書	11.7×7.8	1枚	5ページ(3-4丁目の間)
13	10	3	土器実測図	与助尾根第3趾出土土器			ペン・インク・墨書	9.3×7.5	1枚	6ページ(4-5丁目の間)
13	10	4	土器実測図	与助尾根第3趾出土土器			ペン・インク・墨書	10.1×9.0	1枚	7ページ(4-5丁目の間)
13	10	5	土器実測図	与助尾根第4趾出土土器			ペン・インク・墨書	6.3×6.8	1枚	10ページ(6-7丁目の間)
13	10	6	土器実測図	与助尾根第7趾出土土器			ペン・インク・墨書	10.8×10.2	1枚	12ページ(7-8丁目の間)
13	10	7	土器実測図	与助尾根第16趾出土土器			ペン・インク・墨書	10.3×11.7	1枚	21ページ(11-12丁目の間)
13	10	8	土器実測図	与助尾根第8趾出土土器			ペン・インク・墨書	7.0×8.6	1枚	27ページ(14-15丁目の間)
23	昭和16年	尖石遺跡発掘調査報告書綴				宮坂英弼	厚紙 墨書	22.5×16.5		紐留め 背表紙「昭和16年 尖石遺跡発掘調査 報告書綴」
23	3	1	石器細別表	尖石遺跡出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	13丁目
23	3	2	石器実測図	尖石遺跡第1号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	14丁目

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
23	3	3	石器実測図	尖石遺跡第2号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	15丁目
23	3	4	石器実測図	尖石遺跡第4号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	16丁目
23	3	5	石器実測図	尖石遺跡第4号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	17丁目
23	3	6	石器実測図	尖石遺跡第5号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	18丁目
23	3	7	石器実測図	尖石遺跡第6号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	19丁目
23	3	8	石器実測図	尖石遺跡第6号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	20丁目
23	3	9	石器実測図	尖石遺跡第7号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	21丁目
23	3	10	石器実測図	尖石遺跡第8号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	22丁目
23	3	11	石器実測図	尖石遺跡第9号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	23丁目
23	3	12	石器実測図	尖石遺跡第10号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	24丁目
23	3	13	石器実測図	尖石遺跡第11号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	25丁目
23	3	14	石器実測図	尖石遺跡第11号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	26丁目
23	3	15	石器実測図	尖石遺跡第11号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	27丁目
23	3	16	石器実測図	尖石遺跡第16号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	28丁目
23	3	17	石器実測図	尖石遺跡第16号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	29丁目
23	3	18	石器実測図	尖石遺跡第16号住居址出土石器			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	29丁目
27	13		実測図	尖石発掘方形土器2面文様 英一写		宮坂英弉	方眼用紙 鉛筆	7.5×13.6	1枚	資料番号27の6ページ目
27	14		実測図	宮坂考古図集□□写		宮坂英弉	方眼用紙 ペン・インク	7.8×8.1	1枚	資料番号27の6ページ目
27	15		実測図	顔面把手文様 英一写 英一□		宮坂英弉	方眼用紙 鉛筆	14.8×13.8	1枚	資料番号27の7ページ目
27	16		トレース図	顔面把手文様 トレース図			半紙 ペン・インク	10.4×11.5	1枚	資料番号27の9丁目10丁目の間
27	17		実測図	尖石発掘土器文様実測図			方眼用紙 鉛筆	22.2×3.6	1枚	資料番号27の8ページ「25 13cm 高さ 35×5=175 口径18cm」
27	18		実測図	尖石発掘土器文様実測図			方眼用紙 鉛筆	10.0×8.5	1枚	資料番号27の8ページ 英一□
27	19		実測図	尖石発掘土器文様実測図			方眼用紙 鉛筆	10.0×6.6	1枚	資料番号27の8ページ 贈上□貞幸□
38		1	石器・土器実測図	尖石遺跡出土石器・土器			方眼用紙 ペン・インク	21.0×20.0	1枚	尖石第3類 g
38		2	土器実測図	尖石遺跡出土土器			方眼用紙 ペン・インク	27.0×30.5	1枚	土器10点
38		3	石器実測図	尖石遺跡出土石器			方眼用紙 ペン・インク	27.0×39.0	1枚	石器16点

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
38		5	石器実測図	尖石遺跡出土石器			方眼用紙 ペン・インク	27.0×39.0	1枚	石器13点
38		6	石器実測図	尖石遺跡出土石器			方眼用紙 ペン・インク	16.7×21.7	1枚	石器3点
38		7	土器実測図	尖石遺跡出土土器			方眼用紙 ペン・インク	21.0×23.0	1枚	尖石第3類f 土器2点
38		8	石器実測図	尖石遺跡出土石器			方眼用紙 ペン・インク	27.0×18.5	1枚	石器6点
38		9	土器実測図	尖石遺跡出土土器			方眼用紙 ペン・インク	21.0×23.0	1枚	尖石第3類df 石器3点
38		10	石器実測図	尖石遺跡第20号住居址出土石器			方眼用紙 ペン・インク	27.2×39.0	1枚	住20石器17点
71	地図類		尖石資料							
71		1	地図	尖石遺跡			鉛筆・絵具	36.8×68	1枚	第9図昭和5年発掘地点図(尖石の一部)
71		2	地図	尖石遺跡住居址調査図			墨書・朱書き	55.0×108.6	1枚	長野縣諏訪郡豊平村尖石遺跡第2963号第2964号住居址調査図 其ノ二 1/100
71		3	住居址分布図	与助尾根遺蹟			墨書	77.3×174.0	1枚	長野縣諏訪郡豊平村与助尾根遺蹟發掘住居址調査図 与助尾根遺蹟住居址分布図 1/90
112	1			土器実測図	尖石遺跡南ノ尾根出土土器	宮坂英弼	鉛筆	23.5×32.6	1枚	
113				土偶トレース図	宮坂春三氏発掘土偶		ペン	18.2×17.6	1枚	台紙に貼り付けてある 現東京大学総合研究博物館所蔵
114				住居址分布図	尖石及与助尾根両遺跡 竪穴住居址分布図		原稿 ペン・墨書・赤鉛筆	106.9×78.8	1枚	自昭和15年至昭和27年 発掘者宮坂英弼、実測者矢島数由
116	1		土器トレース 図	第1型式土器(a)			墨書	27.0×19.0	1枚	台紙に貼り付けてある 報告書『尖石』挿図18
116	2		土器トレース 図	第1型式土器(b)			墨書	27.0×19.0	1枚	台紙に貼り付けてある 報告書『尖石』挿図18
117			土器トレース 図	第1型式土器(d)・(e)			墨書・ペン	27.0×19.0	1枚	台紙に貼り付けてある 報告書『尖石』挿図99の一部
118			土器トレース 図	第1型式土器(f)・(g)			墨書・ペン	14.6×10.3	1枚	台紙に貼り付けてある 与助尾根第8址出土土器(f)・尖石第 17址出土土器(g) 報告書『尖石』挿 図100の一部
119			土器実測図				鉛筆	23.0×32.6	2枚	2枚に分かれている 報告書『尖石』挿図99の一部 裏面にも 同じ土器実測図あり 片倉館所蔵資料台帳ID46

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
121			土器トレース 図	尖石遺跡第6趾出土土器実測図			拓本 墨書・ペン	28.7×27.8	1枚	
124			住居址実測図	与助尾根遺跡住居址実測図 No.13・14・15・16			墨書・赤鉛筆	43.5×43.0	1枚	破れひどい
125	11		土器実測図	尖石発見土器			方眼用紙 ペン・インク	22.0×28.0	1枚	土器2点 左図報告書『尖石』挿図21、片倉館所 蔵資料台帳ID45
125	18		土器実測図	第20趾出土土器			鉛筆・墨書	39.0×27.3	1枚	裏面にも土器実測図の書きかけあり
125	20		土器実測図				方眼用紙 鉛筆・ペン	22.0×28.0	1枚	報告書『尖石』挿図99の一部 裏面にも同じ土器実測図あり 片倉館所蔵資料台帳ID46 原稿図面番号119と同じ土器のおおよそ 二分の一図
125	21		土器実測図	与助尾根第4住床上出土土器			墨書・鉛筆	25.6×36.3	1枚	裏面にも土器実測図の書きかけあり
125	25		土器実測図	第4号土(1)土器			鉛筆	25.6×36.2	1枚	土器3点 裏面に宝篋印塔の図あり
125	26		土器実測図				鉛筆・墨書	24.1×33.0	1枚	第18住爐をつくる
125	27		土器実測図	与助尾根第15趾埋甕			鉛筆	62.3×54.5	1枚	輪郭のみ
126	1		土器実測図	尖石遺跡・与助尾根遺跡土器文様 展開図			墨書・ペン・赤イン ク・青インク	26.9×38.5	1枚	全て三分の一図 図7台紙に貼り付けられている 上段右から7.9×26.2、6.9×3.8、7.0×7.8 中段右から9.8×17.5、9.3×20.7、下段右 から8.7×9.6、8.5×24.8
126	2		土器実測図	与助尾根遺跡土器文様展開図			墨書・ペン・赤イン ク・青インク	26.9×38.5	1枚	図3枚台紙に貼り付けられている 右上12.4×26.2、右下9.5×26.3、左9.2 ×26.3、資料番号126-1と同じくくり になっていた
126	7		土器トレース 図	第2址地床炉址火壺写			ペン・インク	25.7×17.0	1枚	「Fig35」
126	8		土器トレース 図	与助尾根第20趾出土 第3型式			ペン・インク・墨書	12.3×10.4	1枚	台紙に貼り付けられている 報告書『尖石』挿図100の一部
126	19		土器トレース 図				ペン・インク・墨書	25.8×36.2	1枚	与助尾根遺跡 縄文土器10点
126	20		土器トレース 図				ペン・インク・墨書	25.8×36.2	1枚	与助尾根遺跡 縄文土器5点
126	23		土器トレース 図				ペン・インク・墨書	25.8×36.2	1枚	与助尾根遺跡 縄文土器9点
126	25		土器トレース 図				ペン・インク・墨書	25.8×36.2	1枚	与助尾根遺跡 第10址26址他 縄文土器6点
126	27		土器トレース 図				ペン・インク・墨書	25.8×36.2	1枚	与助尾根遺跡 第7址他 縄文土器5点

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
126	29		土器トレース 図				ペン・インク・墨書	11.2×9.1	1枚	尖石遺跡第20址 縄文土器1点(f)
126	30		土器トレース 図				ペン・インク・墨書	8.3×8.4	1枚	与助尾根第18址 縄文土器1点
126	31		土器トレース 図				ペン・インク・墨書	10.4×8.8	1枚	尖石F地点 片倉館所蔵資料台帳ID45 土器1点(d)
126	32		土器トレース 図				ペン・インク・墨書	7.4×6.8	1枚	尖石遺跡 片倉館所蔵資料台帳ID48 土器1点(d)
126	33		土器トレース 図				ペン・インク・墨書	12.5×10.9	1枚	尖石F地点 片倉館所蔵資料台帳ID46 土器1点第 2型式(d)
126	37		住居址・住居 跡分布図				ペン・インクシール	26.9×37.9	1枚	台紙(方眼用紙)に貼り付けられている 住居址12.1×15.3、住居跡分布図(尖石 台地)12.6×17.0
126	38		地図図版	尖石遺跡の位置図			方眼用紙 ペン・インク・修正 液	26.5×18.5	1枚	小冊子『尖石遺跡』P7使用図版
126	39		トレース図	堀口捨己博士の上家復元設計図			トレーシングペー パー・ペン・インク	24.5×17.5	1枚	報告書『尖石』挿図82使用図版
126	40		住居址分布図	尖石住居址分布図				12.9×27.0	1枚	『長野縣諏訪郡尖石遺跡調査』第6図使 用図版
126	42		設置トレンチ トレース図	昭和16年調査経過図			鉛筆	12.3×21.2	1枚	報告書『尖石』挿図22使用写真
126	44		土器実測図	尖石出土土器			方眼用紙 ペン・インク・鉛筆	32.0×21.9	1枚	土器7点
126	45		土器実測図	尖石出土土器			方眼用紙 ペン・インク・鉛筆	21.9×32.0	1枚	土器16点
126	46		土器実測図	与助尾根出土土器			方眼用紙 ペン・インク・鉛筆	32.0×21.9	1枚	土器7点
126	47		土器トレース 図	尖石出土土器			トレーシングペー パー・ペン・インク	25.7×17.2	1枚	
126	50		土器トレース 図	顔面把手実測図			ペン・インク	21.0×14.2	1枚	尖石遺跡 9
126	53		土器トレース 図	尖石・与助尾根出土土器			方眼用紙 ペン・インク・鉛筆	30.2×21.9	1枚	土器7点
126	54		土器トレース 図	尖石・与助尾根出土土器			方眼用紙 ペン・インク・鉛筆	30.2×21.9	1枚	土器3点
126	55		土器トレース 図	尖石・与助尾根出土土器			方眼用紙 ペン・インク・鉛筆	30.2×21.9	1枚	土器9点
126	56		土器トレース 図	尖石・与助尾根出土土器			方眼用紙 ペン・インク・鉛筆	30.2×21.9	1枚	土器7点

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
127	1		土器トレース 図	尖石・与助尾根出土土器			方眼用紙 ペン・インク	22.0×28.0	1枚	土器2点
127	2		土器トレース 図	尖石・与助尾根出土土器			方眼用紙 ペン・インク	22.0×28.0	1枚	土器2点
127	3		土器トレース 図	尖石・与助尾根出土土器			方眼用紙 ペン・インク	22.0×28.0	1枚	土器1点
127	4		土器トレース 図	尖石・与助尾根出土土器			方眼用紙 ペン・インク	22.0×28.0	1枚	土器1点
127	5		土器トレース 図	尖石・与助尾根出土土器			方眼用紙 ペン・インク	22.0×28.0	1枚	土器4点
127	6		土器トレース 図	与助尾根出土土器			方眼用紙 ペン・インク	27.0×39.0	1枚	土器8点 裏面に年表原稿
127	7		土器トレース 図	尖石出土土器			方眼用紙 ペン・インク	22.0×28.0	1枚	土器1点 昭和14年5月上旬 小平喜代土氏発掘
127	8		土器実測図	与助尾根住居第6土第1出土土器			鉛筆・墨書	53.5×25.1	1枚	土器1点
127	10		土器トレース 図	第17趾出土土器			ペン・インク・墨書	14.9×12.4	1枚	
127	11		土器実測図	尖石出土土器			ペン・インク・墨書	31.6×26.8	1枚	部分
127	12		土器実測図	第20趾床面出土土器			ペン・インク・墨書	27.1×21.5	1枚	与助尾根遺跡
127	13		土器実測図	尖石出土土器			ペン・インク・赤 インク・墨書	17.4×18.3	1枚	
127	14		土器実測図	第18趾出土土器			ペン・インク・墨書	31.8×19.7	1枚	与助尾根遺跡
127	15		土器実測図	第20趾床面出土土器			ペン・インク・墨書	27.1×16.7	1枚	与助尾根遺跡
128	8		土器実測図	与助尾根住居址6号出土土器			鉛筆	23.5×33.0	1枚	裏面にも土器かきかけあり 61
128	9		土器実測図	与助尾根住居址6号出土土器			鉛筆	23.6×32.6	1枚	裏に土器書きかけあり
128	14		土器実測図	与助尾根住居址12号出土土器			鉛筆	41.3×25.8	1枚	釣手土器
128	15		土器実測図	第8趾出土土器			鉛筆	41.3×25.8	1枚	釣手土器
128	16		土器実測図	与助尾根遺跡第7号住居趾土器			鉛筆	36.4×25.5	1枚	書きかけ
128	17		土器実測図	第6趾土器			鉛筆・ペン・インク	25.4×36.6	1枚	報告書『尖石』では第7趾
128	18		土器実測図	与助尾根出土土器			鉛筆	25.4×36.6	1枚	第7趾、書きかけ
128	19		土器実測図	第28趾出土土器			鉛筆	21.0×30.0	1枚	土器2点 土器について書き込みあり 原稿の反古を使用裏面に文章原稿あり
128	20		土器実測図	与助尾根25趾出土土器 与助尾 根28趾出土土器				25.1×35.8	1枚	土器2点
128	21		土器実測図	尖石遺跡出土土器			鉛筆・ペン・インク	65.6×48.1	1枚	紙が貼り合わせてある 破れあり 昭和14年5月上旬尖石南沢 底 小平喜代土氏発掘
128	22		土器実測図	尖石遺跡第4号住居趾出土土器			鉛筆・墨書	33.1×24.1	1枚	土器についての書き込みあり

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
128	23		土器実測図	尖石遺跡第18趾、第20趾出土土器			鉛筆・墨書	24.0×33.3	1枚	土器2点 土器についての書き込みあり
128	26		土器実測図・ 形態図	第18趾出土土器			鉛筆・墨書	24.0×33.3	1枚	土器2点 土器についての書き込みあり
128	27		土器実測図	尖石出土土器			鉛筆	32.5×23.5	1枚	
128	32		土器実測図	与助尾根出土土器			鉛筆	23.5×32.5	1枚	
128	34		土器実測図	尖石遺跡第20趾出土土器			鉛筆・墨書	32.5×23.5	1枚	土器についての書き込みあり 裏面にも土器の図書きかけあり
128	35		土器実測図	尖石出土土器			鉛筆	32.5×23.5	1枚	裏面にも土器の図書きかけあり 昭和5年発掘 片倉館資料ID48
128	36		土器実測図	与助尾根出土土器			鉛筆・墨書	23.5×32.5	1枚	裏面にも土器の図書きかけあり
128	37		土器実測図	尖石第8址床上出土土器			鉛筆	23.5×32.5	1枚	裏面にも土器の図書きかけあり 片倉館資料ID62
128	38		土器実測図	尖石第18址出土土器			鉛筆・墨書	38.4×27.3	1枚	土器についての書込みあり 裏面にも土器の図あり土器についての書 込みあり
128	39		土器実測図	与助尾根第2趾出土土器			鉛筆・墨書	25.6×36.1	1枚	土器についての書込みあり 裏面には年 表のようなものあり
128	40		土器実測図	尖石出土土器			鉛筆	32.6×23.6	1枚	片倉館資料ID45
128	42		石器実測図	与助尾根出土石器(2)			原稿用紙 鉛筆・ペン・インク	21.0×30.2	1枚	石器7点石器形態についての書込みあり 原稿用紙の反古を使用 裏面には文章の原稿の書きかけあり
128	43		土器実測図	尖石第2址出土土器			墨書	48.2×65.0	1枚	破れひどい
128	44		石器実測図	昭和27年発掘与助尾根出土石器			原稿用紙 鉛筆・ペン・インク	21.0×30.2	1枚	石器6点(石匙1個、磨石斧5個) 原稿用紙の反古を使用 石器の形態等についての書き込みあり 裏面には文章の原稿の書きかけあり
128	45		石器実測図	与助尾根出土石器(3)実測図			原稿用紙 鉛筆・ペン・インク	21.0×30.2	1枚	石器3点石器についての書込みあり原稿 用紙の反古を使用 裏面には文章の原稿の書きかけあり
128	48			尖石第18趾、19趾出土土器			墨書・鉛筆	39.4×33.6	1枚	土器についての書込みあり 裏面にも土 器の図あり土器についての書込み
128	49			与助尾根第23址床上出土土器			鉛筆	36.3×25.5	1枚	
128	52			与助尾根第28址出土土器			鉛筆	50.3×36.6	1枚	紙が張り合わせられている 土器につい ての書込みあり
128	53		土製品実測図	土製滑車型耳飾・石製垂飾石			ペン・インク・赤イ ンク・鉛筆	12.4×8.1	1枚	4点 第11図のメモ
128	57		石器実測図	与助尾根第15趾、第19趾出土石 器			鉛筆	25.3×25.3	1枚	石器3点

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
128	58		土器実測図	与助尾根第23址出土土器			鉛筆	25.4×36.5	1枚	
128	59		土器実測図	第17址出土			ペン・インク・墨書	12.1×12.6	1枚	
129			土器実測図	与助尾根遺跡第7址出土土器			鉛筆	25.1×35.9	1枚	裏面にも土器の図書きかけあり
130			土器実測図	与助尾根遺跡第20址出土土器			鉛筆	25.2×18.1	1枚	
131			土器実測図	与助尾根出土土器			ペン・インク・墨書	27.2×21.4	1枚	
132			土器実測図	与助尾根第18址出土土器			鉛筆	25.1×17.6	1枚	
133			土器実測図	尖石出土土器			鉛筆	32.5×23.6	1枚	裏面にも土器の図あり 昭和8年発掘蛇体把手付土器
135			土器実測図	与助尾根出土土器			鉛筆・墨書	25.8×34.5	1枚	
136			土器実測図	与助尾根1号址出土土器			方眼用紙 ペン・インク・鉛筆	25.4×15.1	1枚	
138			土器実測図	与助尾根20号出土土器			鉛筆	35.9×25.2	1枚	裏面にも土器の図あり
141			土器実測図	与助尾根17号址出土土器			鉛筆	36.7×26.0	1枚	裏面にも土器の図あり
142			土器実測図	与助尾根4号出土土器			鉛筆・墨書	36.2×25.7	1枚	土器について書き込みあり 裏面にも土器の図書きかけあり
143			土器実測図	尖石出土土器			ペン・インク・墨書	39.0×24.3	1枚	□3. 8. 4日、南作場□ニテ発掘
158			土器実測図	尖石4号址出土土器			鉛筆	33.3×24.1	1枚	
161			土器実測図	尖石2号址出土土器			鉛筆	33.2×24.2	1枚	
163			土器実測図	尖石第19住居址出土土器			墨書・鉛筆・緑クレヨン	48.3×39.2	1枚	土器について書き込みあり 市史図260に使用
193			土器実測図	与助尾根遺跡他			鉛筆	36.2×25.7	1枚	土器4点
258			遺跡地図	昭和5年夏発掘			印刷	62.5×45.0	1枚	貼り合わせてある
259			土器実測図	与助尾根遺跡第6号住居址土器第3床上東南隅のもの			鉛筆	36.0×25.2	1枚	土器についての書込みあり
260			土器実測図	第17址出土土器			鉛筆	36.2×25.6	1枚	土器についての書込みあり
268			土器実測図	与助尾根第7址			鉛筆	36.4×25.6	1枚	土器についての書込みあり 裏面にも図の書きかけあり
269			土器実測図	尖石第17号址出土土器			鉛筆・墨書	33.2×24.0	1枚	土器についての書込みあり 裏面にも図の書きかけあり
271			住居址について	与助尾根第26址			原稿用紙 鉛筆	21.1×30.2	1枚	原稿用紙の反古を利用 書込みあり
278			住居址実測図	尖石遺跡第19号住居址			ペン・インク・鉛筆・墨書	25.4×29.7	1枚	
281			炉址実測図	尖石遺蹟			ペン・インク	22.0×28.0	1枚	
285			炉址実測図	尖石遺蹟			鉛筆	19.7×13.4	1枚	
328			上屋復元図	與助尾根第七址上屋復元図	昭和24年9月29日	堀口捨己	青焼き	67.0×56.5	1枚	折り目が弱っている

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考	
329	1		復原家屋設計図(1)	竪穴家屋想像復元図	昭和15年9月23日	関野 克	青焼き	54.0×80.0	1枚	竪穴住居平面図	
329	2		復原家屋設計図(2)	竪穴家屋想像復元図	昭和15年9月23日	関野 克	青焼き	54.0×80.0	1枚	竪穴住居側面図	
329	3		復原家屋設計図(3)	竪穴家屋想像復元図	昭和15年9月23日	関野 克	青焼き	54.0×80.0	1枚	竪穴住居断面図 破れひどい	
		1	写真貼付	竪穴家屋想像復元図模型		関野 克	写真	27.2×19.5	3枚	写真番号 2158・2159・2160	
		2	写真貼付	竪穴家屋想像復元図模型		関野 克	写真	27.2×19.5	2枚	写真番号 2161・2162	
330			復原家屋設計図	長野県西筑摩郡三岳村三屋縄文中期竪穴住居跡推定復元図		藤島亥治郎	青焼き	84.0×78.1	1枚		
333			旧考古館設計図	尖石遺跡収蔵庫管理棟設計図 平面及姿図			青焼き	37.8×56.2	1枚		
334			展示ケース設計図				青焼き	27.9×52.7	1枚		
335			復元家屋設計図	与助尾根第7号住居址上屋復元図			トレーシングペーパー・鉛筆	27.9×52.7		目録番号 331	
336	1		復元家屋の写真	堀口博士設計の復元家屋の写真等				27.6×19.7	1枚	与助尾根第7竪穴住居址に堀口博士の設計にかかる古代家屋の骨組み写真番号 2163	
336	2		復元家屋の写真	堀口博士設計の復元家屋の写真等				27.6×19.7	1枚	与助尾根第7竪穴住居址に堀口博士の設計にかかる古代家屋の骨組み写真番号 2164	
336	3		復元家屋模型の写真	復元家屋模型の写真				27.6×19.7	1枚	写真番号 2165	
334	小口清志資料									1式	
334	2		ちらし	尖石遺跡と考古館			印刷	24.8×33.8	1枚	尖石遺跡と考古館「日本稀にみる縄文文化中期の大集落跡、尖石遺跡」	
345				尖石遺跡発掘炉址			ペン・インク・墨書	22.8×55.7	1枚	「尖石遺跡南ノ竪 昭和8年10月1日発掘」「昭和8年9月17日尖石遺跡南ノ竪」「昭和5年8月13・4日尖石遺跡発掘」炉址実測図4点	
360			住居址分布図	長野縣諏訪郡豊平村尖石遺跡発掘竪穴住居址分布図				78.5×139.6	1枚		
370	図面ファイル尖石遺跡遺構図1										
370	1		住居址実測図	尖石遺跡第1住居址実測図			墨書・ペン・インク	22.2×26.1	1枚	「第壹住居址実測図1/30」	
370	2		住居址実測図	尖石遺跡第1住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.6×26.8	1枚	「尖石住居址第1號」朱書きあり	
370	3		住居址実測図	尖石遺跡第1住居址実測図			墨書・ペン・インク	23.4×24.9	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。	
370	4		住居址実測図	尖石遺跡第2・第3住居址実測図			墨書・ペン・インク	22.7×27.9	1枚	「第二第三住居址実測図1/30」	

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
370	5		住居址実測図	尖石遺跡第2・第3住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.3×26.5	1枚	「尖石住居址第2号□第3号」
370	6		住居址実測図	尖石遺跡第2・第3住居址実測図			墨書・ペン・インク	27.5×38.0	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	7		住居址実測図	尖石遺跡第4住居址実測図			墨書・ペン・インク	22.8×25.8	1枚	「第四住居址実測図1/30」
370	9		住居址実測図	尖石遺跡第4住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.7×25.2	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	10		住居址実測図	尖石遺跡第5住居址実測図			墨書・ペン・インク	22.9×25.6	1枚	「第五住居址実測図1/30」
370	11		住居址実測図	尖石遺跡第5住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.4×26.8	1枚	「尖石住居址第五号（第八号基準三十五糎高位）」朱書きあり
370	12		住居址実測図	尖石遺跡第5住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.7×25.2	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	13		住居址実測図	尖石遺跡第6住居址実測図			墨書・ペン・インク	22.9×26.2	1枚	「第六住居址実測図1/30」
370	14		住居址実測図	尖石遺跡第6住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.6×26.8	1枚	「尖石住居址第六号（第八号基準四十九糎低位）」朱書きあり
370	15		住居址実測図	尖石遺跡第6住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.7×25.1	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	16		住居址実測図	尖石遺跡第7住居址実測図			墨書・ペン・インク	22.8×26.5	1枚	「第七住居址実測図1/30」
370	17		住居址実測図	尖石遺跡第7住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.6×26.9	1枚	「尖石住居址第七号（第八号基準五十糎高位）」朱書きあり
370	18		住居址実測図	尖石遺跡第7住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.4×25.0	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	19		住居址実測図	尖石遺跡第8住居址実測図			墨書・ペン・インク	23.0×26.5	1枚	「第八住居址実測図1/30」
370	20		住居址実測図	尖石遺跡第8住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.4×26.5	1枚	「尖石住居址第八号（基準面）」朱書きあり
370	21		住居址実測図	尖石遺跡第8住居址実測図			墨書・ペン・インク	27.8×26.7	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	22		住居址実測図	尖石遺跡第9・第12住居址実測図			墨書・ペン・インク	23.1×26.1	1枚	「第九址平面実測図第十二址平面図1/30」
370	23		住居址実測図	尖石遺跡第9・第12住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.0×26.9	1枚	「尖石住居址第九号（第八号基準四十七糎高位）□第十二号（第八号基準七十二糎低位）」朱書きあり
370	24		住居址実測図	尖石遺跡第9住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.7×24.7	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	25		住居址実測図	尖石遺跡第12住居址実測図			墨書・ペン・インク	22.9×25.3	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	26		住居址実測図	尖石遺跡第10住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.3×26.6	1枚	「尖石住居址第十号（第八号基準二十二糎低位）」朱書きあり
370	27		住居址実測図	尖石遺跡第10住居址実測図			墨書・ペン・インク	22.9×25.6	1枚	「第十住居址実測図1/30」

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
370	28		住居址実測図	尖石遺跡第10住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.9×25.7	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	29		住居址実測図	尖石遺跡第11住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.3×26.7	1枚	「尖石住居址第十一號（第八號基準六十糶低位）」朱書きあり
370	31		住居址実測図	尖石遺跡第11住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.6×26.4	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	32		住居址実測図	尖石遺跡第13住居址実測図			墨書・ペン・インク	22.7×26.0	1枚	「第十三住居址実測図 1/30」
370	33		住居址実測図	尖石遺跡第13住居址実測図			墨書・ペン・インク	27.5×23.2	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	34		住居址実測図	尖石遺跡第14・15・16住居址実測図			墨書・ペン・インク	22.6×28.3	1枚	「第十四第十五第十六住居址実測図 1/30」
370	35		住居址実測図	尖石遺跡第14・15・16住居址実測図			墨書・ペン・インク	31.2×24.4	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	36		住居址実測図	尖石遺跡第17住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.9×29.0	1枚	「第十七号（八号基準低八十七糶）」
370	37		住居址実測図	尖石遺跡第17住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.5×25.2	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	38		住居址実測図	尖石遺跡第18住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.0×26.2	1枚	「第十八号」
370	39		住居址実測図	尖石遺跡第18住居址実測図			墨書・ペン・インク	27.6×26.8	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	40		住居址実測図	尖石遺跡第19住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.8×25.7	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	41		住居址実測図	尖石遺跡第20住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.1×29.1	1枚	「第二十号」
370	42		住居址実測図	尖石遺跡第20住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.5×26.0	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	43		住居址実測図	尖石遺跡第21・22・23・24・25住居址実測図			墨書・ペン・インク	43.2×38.7	1枚	
370	44		住居址実測図	尖石遺跡第21・22・23・24・25住居址実測図			墨書・ペン・インク	42.8×45.9	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	45		住居址実測図	尖石遺跡第26住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.8×15.7	1枚	
370	46		住居址実測図	尖石遺跡第26住居址実測図			墨書・ペン・インク	27.0×27.9	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	47		住居址実測図	尖石遺跡第27住居址実測図			墨書・ペン・インク	21.0×23.6	1枚	朱書きあり
370	48		住居址実測図	尖石遺跡第27住居址実測図			墨書・ペン・インク	23.5×27.0	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
370	49		住居址実測図	尖石遺跡第28住居址実測図			墨書・ペン・インク	16.9×22.8	1枚	朱書きあり
370	50		住居址実測図	尖石遺跡第28住居址実測図			墨書・ペン・インク	27.9×25.0	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
371	図面ファイル									

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
371	2		住居址実測図	尖石遺跡第29住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.8×25.2	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
371	3		住居址実測図	尖石遺跡第30住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.8×27.7	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
371	4		住居址実測図	尖石遺跡第31住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.0×33.5	1枚	「第三十一住居址」朱書き・修正液での書込みあり
371	5		住居址実測図	尖石遺跡第31住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.2×33.2	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
371	6		住居址実測図	尖石遺跡第32住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.7×27.9	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
371	7		住居址実測図	尖石遺跡第33住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.0×32.9	1枚	朱書きあり
371	8		住居址実測図	尖石遺跡第33住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.9×25.9	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
371	9		住居址断面図	尖石遺跡第5・6・7・8・9・10・11号住居址			墨書・ペン・インク	39.7×28.0	1枚	「第五・六・七・八・九・十・十一号住居址 X 軸」の断面図
371	10		住居址断面図	尖石遺跡第5・6・7・8・9・10・11号住居址			墨書・ペン・インク	39.7×28.0	1枚	「第五・六・七・八・九・十・十一号住居址 Y 軸」の断面図
371	11		炉址実測図	与助尾根遺跡炉址下経塚遺跡炉址			墨書・ペン・インク	23.1×28.8	1枚	「昭和10年6月2日発掘南大塩与助尾根」「南大塩下経塚昭和6年4月3日発掘」炉址の図2点(8)(9)
371	12		炉址実測図	尖石遺跡炉址			墨書・ペン・インク	23.0×56.0	1枚	「尖石遺跡昭和8年8月14日発掘」「昭和8年8月4日発掘尖石遺跡」「昭和5年7月27日尖石遺跡」「昭和5年7月28日尖石遺跡」炉址の図4点(1)(2)(3)(4)
371	13		炉址実測図	尖石遺跡炉址			墨書・ペン・インク	26.9×37.1	1枚	図を書き直し印刷したもの？炉址の図7点(4ヶ所の炉址については資料番号397-12の図、3点については資料番号)
371	14		爐の図	尖石遺跡地発掘の爐			墨書・ペン・インク	33.4×24.4	1枚	「尖石林道で発見された石囲炉(今井氏原図)」
371	15		炉址実測図	豊平村尖石遺跡発掘見取図			墨書・ペン・インク	30.5×21.2	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
371	16		炉址実測図	尖石遺跡地発掘の炉			墨書・ペン・インク	25.5×18.1 26.1×15.1	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
371	17		炉址実測図	尖石遺跡地発掘炉址			墨書・ペン・インク	21.0×15.3 21.1×15.2	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
371	18		炉址実測図	尖石遺跡地発掘炉址			墨書・ペン・インク	21.0×15.2 21.1×15.1	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
371	19		炉址実測図	尖石遺跡地発掘炉址			墨書・ペン・インク	21.0×15.2 (27.0×19.1)	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。「土器包蔵石囲炉址実測図昭和5年7月林道北側にて発掘」

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
371	21		地域図	特別史跡尖石遺跡現状変更予定地域図			墨書・ペン・インク	26.7×39.9	1枚	
371	22		炉址群実測平面図	尖石遺跡			墨書・ペン・インク	22.2×79.9	1枚	「昭和8年発掘尖石遺跡中爐跡群実測平面図」
372	図面ファイル与助尾根遺跡遺構図									
372	1		住居址実測図	与助尾根遺跡第1・2・34・5号住居址実測図			墨書・ペン・インク	61.5×66.8	1枚	「諏訪郡豊平村字与助尾根」
372	2		住居址実測図	与助尾根遺跡第1号住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.3×24.9	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	3		住居址実測図	与助尾根遺跡第2号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.8×24.8	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	4		住居址実測図	与助尾根遺跡第3号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.7×27.3	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	5		住居址実測図	与助尾根遺跡第4号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.8×24.8	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	6		住居址実測図	与助尾根遺跡第5号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.6×24.7	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	7		住居址実測図	与助尾根遺跡第6号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.9×22.4	1枚	
372	8		住居址実測図	与助尾根遺跡第6号住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.6×26.7	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	9		住居址実測図	与助尾根遺跡第7号住居址実測図			コピー	41.9×29.8	1枚	「与助尾根第7号住居址」コピーしたもの
372	10		住居址実測図	与助尾根遺跡第7号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.7×26.5	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	11		住居址実測図	与助尾根遺跡第7・8号住居址実測図			墨書・ペン・インク	34.3×29.3	1枚	「七号址」「八号址」
372	12		住居址実測図	与助尾根遺跡第8号住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.6×27.2	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	13		住居址実測図	与助尾根遺跡第9号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.9×33.5	1枚	「第九號址」
372	14		住居址実測図	与助尾根遺跡第9号住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.2×26.7	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	15		住居址実測図	与助尾根遺跡第10号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.9×33.3	1枚	「第拾號址」
372	16		住居址実測図	与助尾根遺跡第10号住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.7×25.1	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	17		住居址実測図	与助尾根遺跡第11号住居址実測図			墨書・ペン・インク	21.0×28.4	1枚	「与助尾根第十一趾」 万年筆でメモ
372	18		住居址実測図	与助尾根遺跡第11号住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.6×25.3	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
372	20		住居址実測図	与助尾根遺跡第12号住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.6×25.0	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	21		住居址実測図	与助尾根遺跡第13号住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.8×25.0	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	22		住居址実測図	与助尾根遺跡第14号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.4×25.3	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	23		住居址実測図	与助尾根遺跡第15号住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.1×24.9	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	24		住居址実測図	与助尾根遺跡第16号住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.2×26.5	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	25		住居址実測図	与助尾根遺跡第17・18・20号住居址実測図			墨書・ペン・インク	44.1×54.1	1枚	「第十七號」「第十八號」「第十九號」
372	26		住居址実測図	与助尾根遺跡第17号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.2×25.0	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	27		住居址実測図	与助尾根遺跡第18号住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.7×24.8	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	28		住居址実測図	与助尾根遺跡第20号住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.8×24.9	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	29		住居址実測図	与助尾根遺跡第19号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.6×26.6	1枚	No.19
372	30		住居址実測図	与助尾根遺跡第19号住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.8×25.1	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	31		住居址実測図	与助尾根遺跡第21号住居址実測図			墨書・ペン・インク	22.9×24.7	1枚	No.21
372	32		住居址実測図	与助尾根遺跡第21号住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.1×26.7	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	33		住居址実測図	与助尾根遺跡第22号住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.3×30.5	1枚	No.22
372	34		住居址実測図	与助尾根遺跡第22号住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.7×25.8	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	35		住居址実測図	与助尾根遺跡第23号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.8×29.2	1枚	第二十三号址
372	36		住居址実測図	与助尾根遺跡第23号住居址実測図			墨書・ペン・インク	26.7×25.0	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	37		住居址実測図	与助尾根遺跡第24・25・27号住居址実測図			墨書・ペン・インク	35.0×34.0	1枚	出土遺物の書込み
372	38		住居址実測図	与助尾根遺跡第24号住居址実測図			墨書・ペン・インク	27.7×26.4	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。
372	39		住居址実測図	与助尾根遺跡第25号住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.7×27.6	1枚	「尖石」用に書き直したものの。土坑番号がふってある。

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
372	40		住居址実測図	与助尾根遺跡第27号住居址実測図			墨書・ペン・インク	25.5×27.0	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
372	42		住居址実測図	与助尾根遺跡第26号住居址実測図			墨書・ペン・インク	27.9×24.0	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
372	43		住居址実測図	与助尾根遺跡第28号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.7×24.2	1枚	「第二十八號」
372	44		住居址実測図	与助尾根遺跡第28号住居址実測図			墨書・ペン・インク	24.6×27.0	1枚	「尖石」用に書き直したもの。土坑番号がふってある。
新聞記事他										
27	1		新聞記事切抜	来る16日御來諏 伏見博英王殿下 牡丹屋に10日間滞在廣見山發掘	昭和4年7月14日	信陽新聞	印刷		1枚	資料番号27の1ページ目
27	9		新聞記事切抜	今日廣見山 トガリ石御發掘 御造詣深きお言葉御採集御日程終わる	昭和4年7月25日	信陽新聞	印刷		1枚	資料番号27の4ページ目
27	11		新聞記事切抜	殿下お成りの廣見山遺跡親しく御發掘の完全な縄紋土器	昭和4年7月25日	南信日々新聞	印刷		1枚	資料番号27の5ページ目
27	30		新聞記事切抜	珍奇な土器や貴重な住居跡 豊平村南大鹽で宮坂訓導が發掘	昭和10年12月4日	朝日新聞長野版			1枚	資料番号27の15ページ
27	33		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡(1) 宮坂石庵	昭和11年3月16日	南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の17ページ
27	34		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡(2) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の18ページ
27	35		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡(3) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の19ページ
27	36		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡(4) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の20ページ
27	37		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡(5) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の21ページ
27	38		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡(6) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の22ページ
27	39		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡(7) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の23ページ
27	40		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡(8) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の24ページ
27	41		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡(9) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の25ページ
27	43		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡(11) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の27ページ

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
27	44		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡 (12) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の28ページ
27	45		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡 (13) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の29ページ
27	46		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡 (14) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の30ページ
27	47		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡 (14) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の31ページ
27	48		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡 (15) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の32ページ
27	52		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡 (16) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の33ページ
27	53		新聞記事切抜	巨石文化 先史時代を語る 八ヶ岳山麓の尖石遺跡 (17) 宮坂石庵		南信日々新聞 掲載宮坂石庵			1枚	資料番号27の34ページ
28	1		新聞記事切抜	廣見山発掘 土器の寫眞を伏見伯へ献上		南信日々新聞			1枚	資料番号28の2ページ
28	8		新聞記事切抜	東伏見伯 廣見山附近の土發掘調査	昭和11年10月1日	南信日々新聞			1枚	資料番号28の5ページ
373		自製冊子	考古学研究三						1冊	紙縫り留、原稿用紙反故紙裏紙利用
373	19		新聞切抜	石器時代の銀座街 廣見とがり石の遺蹟を探る	昭和15年6月18日	信陽新聞			1枚	
373	23		新聞切抜	尖石遺跡先住民聚落今井教授實檢	昭和15年8月23日	信陽新聞			1枚	
373	25		新聞切抜	三千年前は繁華な聚落尖石を保存史蹟に申請	昭和15年9月7日	信陽新聞			1枚	尖石石器時代遺跡・上之段石器時代遺跡史蹟指定申請
373	35		新聞切抜	尖石先住民遺蹟文部省史蹟指定	昭和15年9月27日	南信日日新聞			1枚	尖石石器時代遺跡・上之段石器時代遺跡史蹟指定申請
373	38		新聞切抜	大山柏公尖石調査高島小学校で講演会	昭和15年10月16日	南信日日新聞			1枚	
373	39		新聞切抜	先住民の遺跡尖石發掘大山柏公等を迎へて貴重な資料発見	昭和15年10月19日	南信日日新聞			1枚	
373	50		新聞切抜	石器時代の聚落遺跡諏訪宮坂氏の發掘研究結實へ	昭和16年6月11日	朝日新聞			1枚	
373	77		新聞切抜	大規模な先住民遺跡又も尖石から發掘 竈や粘土貯蔵所なども完全	昭和17年9月9日	信濃毎日新聞			1枚	
373	78		新聞切抜	三千年前の遺跡 泉野学校訓導宮坂英弍氏	昭和17年9月13日	信濃毎日新聞			1枚	
373	81		新聞切抜	新たに廿件指定史蹟名勝天然記念物	昭和17年9月24日	朝日新聞			1枚	尖石石器時代遺跡・上之段石器時代遺跡史蹟指定

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
373	82		新聞切抜	史蹟に二つ指定諏訪の石器時代遺蹟	昭和17年9月24日	朝日新聞			1枚	尖石石器時代遺跡・上之段石器時代遺跡 史跡指定
373	83		新聞切抜	石器時代の遺蹟信仰の対象「尖石」等二ヶ所の保存を決定	昭和17年9月24日	読売新聞南信版			1枚	尖石石器時代遺跡・上之段石器時代遺跡 史跡指定
373	85		新聞切抜	史蹟名勝記念物決まる本縣では尖石、上之段両石器時代	昭和17年9月24日	信濃毎日新聞			1枚	尖石石器時代遺跡・上之段石器時代遺跡 史跡指定
373	86		新聞切抜	珍しい遺蹟諏訪郡の新史蹟二つ					1枚	尖石石器時代遺跡・上之段石器時代遺跡 史跡指定
373	93		書簡		昭和17年10月1日	宮坂英弼			1枚	尖石、上之段石器時代遺蹟国史蹟指定時 礼状はがき
373	97		新聞切抜	縄紋式珍土器尖石地籍から發掘東京博物館へ出陳	昭和17年12月3日	信濃毎日新聞			1枚	
373	134		新聞切抜	火壺や沢山の穴倉 豊平村南大塩尖石の遺蹟	昭和22年2月16日	南信子ども新聞 細川隼人先生			1枚	
373	188		新聞切抜	尖石先史遺蹟の研究	昭和23年8月5日	信陽新聞 藤森栄一			1枚	
373	189		新聞切抜	ナゾの「尖石」遺蹟『狩猟時代』を探る費用がなく發掘不能	昭和23年8月7日	朝日新聞長野版			1枚	
373	190		新聞切抜	狩猟時代文化の跡尖石遺蹟・科學のメスを待つ	昭和23年8月17日	夕刊信州			1枚	
373	202		新聞切抜	与助尾根に鍬入れて完全な住居跡發掘高校生、尖石遺蹟へ科學のメス	昭和23年10月26日	夕刊信州			1枚	
348	2		新聞記事	尖石遺蹟 生徒が応援5月中に第1次發掘へ	昭和24年3月30日	長野版			1枚	
348	10		新聞記事	尖石遺蹟の發掘遅る	昭和24年6月2日	朝日新聞			1枚	
348	15		新聞記事	古代住居を復元 尖石遺蹟 宮坂教官に援助の手	昭和24年10月9日	朝日新聞			1枚	与助尾根復原家屋整備
348	16		新聞記事	山浦、池上教育委員 あす「尖石」視察 古代公園を作る計画	昭和24年10月23日	南信日々			1枚	与助尾根復原家屋整備
348	19		新聞記事	‘發掘の鬼’宮坂氏の初志結ぶ 待望の原始集落尖石、県も援助を約束す	昭和24年10月25日	南信日々			1枚	与助尾根復原家屋整備
348	40		新聞記事	住居址を發掘して古代村落の再現へ 尖石史跡指定 地元の記念事業	昭和27年5月27日	朝日新聞			1枚	与助尾根復原家屋整備
347	62		新聞記事	尖石の話（少年のために）	昭和28年3月7日	豊平村公民館報 宮坂英弼			1枚	

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
355			新聞切り抜きファイル		昭和27年～昭和31年				1式	No.1 三笠宮さま御来諏の記事他 ラベル番号3-4 平成2年8月1日寄贈 No.3-4
355	1		新聞記事	高校の先生タイプ 気がるな宮さまの印象	昭和29年7月27日				1枚	尖石33号住調査
355	2		新聞記事	鍬を手に住居跡ご発掘流れる汗拭い興味深げに‘苦労したろう’と宮坂氏ねぎらう	昭和29年7月27日				1枚	尖石33号住調査
355	3		新聞記事	太古を偲ぶ三笠宮さま尖石遺跡で自らもご発掘	昭和29年7月27日	南信日日新聞			1枚	尖石33号住調査
355	4		新聞記事	三笠宮さま尖石遺跡ご視察	昭和29年7月	読売新聞			1枚	尖石33号住調査
355	5		新聞記事	三笠宮さま‘尖石遺跡’を研究	昭和29年7月27日	毎日新聞			1枚	尖石33号住調査
355	6		新聞記事	豊平の尖石遺跡視察 来諏の三笠宮	昭和29年7月27日	信濃毎日新聞			1枚	尖石33号住調査
355	7		新聞記事	三笠宮様、尖石遺跡を御発掘	昭和29年7月	朝日新聞			1枚	尖石33号住調査
355	8		新聞記事	三笠宮もご参加 豊平村で遺跡発掘	昭和29年7月	産経新聞			1枚	尖石33号住調査
355	21		新聞記事	尖石を中心として見た縄文式遺物	昭和29年7月5日	南信日日新聞 東大講師八幡一郎			1枚	
355	22		新聞記事	三笠宮様が御発掘 世界に紹介される尖石遺跡	昭和29年7月23日				1枚	
355	25		新聞記事	今年の秋から着工 豊平村 尖石遺跡の収蔵庫	昭和29年6月21日	信濃毎日新聞			1枚	尖石考古館建設
355	26		新聞記事	尖石出土品収蔵庫工事始る 工費200万円です来年6月完成	昭和29年12月6日	南信日日新聞			1枚	尖石考古館建設
355	28		新聞記事	豆辞典 尖石遺跡	昭和29年12月11日	朝日新聞			1枚	
355	29		新聞記事	尖石に立体的保存館 6000余点の土器を陳列 庭園には模擬遺跡も作る 天然色映画も「小西六」が近く完成	昭和29年3月1日	南信日日新聞			1枚	尖石考古館建設
355	30		新聞記事	来年5月末には完成 尖石遺跡の出土品収蔵庫建築工事いよいよ着工	昭和29年12月5日	南信日日新聞			1枚	尖石考古館建設
355	37		新聞記事	2年連続で保存館建つ 出土品を保管 尖石遺跡	昭和29年3月5日	朝日新聞			1枚	尖石考古館建設
355	62		新聞記事	研究の仕上げ急ぐ 尖石の位置付けに没頭 尖石の主宮坂氏	昭和27年12月12日	信濃毎日新聞			1枚	報告書『尖石』執筆
355	63		新聞記事	来春に4戸を復元 さまざまな古代住宅 豊平村の尖石遺跡	昭和27年12月12日	信濃毎日新聞			1枚	

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
355	70		新聞記事	豊平の尖石遺跡を世に出す「発掘調査報告書」今秋に出版の運び	昭和30年2月21日	信濃毎日新聞			1枚	報告書『尖石』執筆
355	77		新聞記事	陰に30余年の努力 茅野町の尖石会館完成迫る 一生を土器発掘に捧ぐ	昭和30年1月30日	朝日新聞			1枚	尖石考古館建設
355	82		新聞記事	尖石考古館が完成 茅野南大塩遺跡の資料保存	昭和30年9月21日	中日新聞			1枚	尖石考古館建設
355	88		新聞記事	先史時代の生活しのお尖石考古館きょう開館式	昭和30年11月4日	新陽新聞			1枚	尖石考古館建設
355	89		新聞記事	尖石考古館開館式 二重の喜びに輝く宮坂氏 諏訪茅野町 400名が参列	昭和30年				1枚	尖石考古館開館
355	90		新聞記事	宮坂氏の功績に脚光 きのう盛大に「尖石考古館」開館式	昭和30年				1枚	尖石考古館開館
355	91		新聞記事	諏訪 尖石考古館 きょう文化の日 晴れの開館式 出土品5000点を収蔵初代館長に発掘功労の宮坂氏	昭和30年11月3日	中部日本新聞社			1枚	尖石考古館開館
355	92		新聞記事	尖石考古館開く 二重の喜びに輝く宮坂氏					1枚	尖石考古館開館
355	93		新聞記事	日本の遺跡！脚光あびる尖石 待望の考古館文化の日に開館式 縄文時代そのままに 貴重な石土器類ぎっしり 宮坂氏が半生捧げた情熱の結晶	昭和30年10月27日	南信日日新聞			1枚	尖石考古館開館
355	94		新聞記事	尖石考古館 文化の日に開館式 出土品4000点を保存 功労者宮坂氏を初代館長に推す	昭和30年11月2日	読売新聞			1枚	尖石考古館開館
355	95		新聞記事	尖石と宮坂さん 開館間近い‘収蔵庫’遺跡とともに26年の功績実る	昭和30年				1枚	尖石考古館開館
355	100		新聞記事	きょう盛大に考古館開館式	昭和30年11月3日	南信日日新聞			1枚	尖石考古館開館
	40		新聞記事	郷土のコレクション19尖石遺跡(下)開館まで幾多の辛苦 発掘の打合せで留置場入り					1枚	
356	41		新聞記事	尖石の鬼 遺跡の発掘に情熱を宮坂さんの労苦実を結ぶ	昭和32年7月27日	信濃毎日新聞			1枚	
356	42		新聞記事	尖石近く出版 遺跡の調査報告書 宮坂氏がまとむ	昭和32年7月14日	信濃毎日新聞			1枚	
356	46		新聞記事	「尖石」近く出版へ 宮坂氏がまとめる いせきの調査報告書	昭和32年7月13日				1枚	

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
356	47		新聞記事	町じまん 尖石考古博物館	昭和 32 年 8 月 27 日	中日新聞			1 枚	
356	78		新聞記事	自慢する尖石遺跡観光地でメキメキ売出す	昭和 33 年 10 月 4 日	毎日新聞			1 枚	
356	80		新聞記事	研究総決算書‘尖石’新春を期して出版 宮坂氏の半生の業績成る	昭和 33 年 1 月 7 日	南信日日新聞			1 枚	
357	55		新聞記事	重要文化財に申請 尖石遺跡の代表的土器	昭和 34 年 11 月 29 日	毎日新聞			1 枚	
357	58		新聞記事	彫塑的な土器 縄文文化展から	昭和 34 年 11 月 9 日	毎日新聞 八幡一郎			1 枚	
357	59		新聞記事	尖石遺跡展開く 6 日から新宿伊勢丹で	昭和 34 年 11 月 10 日	朝日新聞			1 枚	
357	60		新聞記事	三笠宮さまが縄文文化展へ	昭和 34 年 11 月 14 日	毎日新聞			1 枚	
357	61		新聞記事	尖石遺跡出土品展覧会	昭和 34 年 11 月 6 日	毎日中学新聞			1 枚	
357	63		新聞記事	6 日から尖石の遺跡展	昭和 34 年 11 月 5 日	毎日中学新聞			1 枚	
358	83		新聞記事	リーチ氏、尖石考古博物館を見学	昭和 36 年 9 月 8 日	信濃毎日新聞			1 枚	
358	85		新聞記事	見事な造詣の美 リーチ氏、尖石考古館など見学	昭和 36 年 9 月 9 日	南信日日新聞			1 枚	
347	23		新聞記事	蓼科高原と尖石遺跡	昭和 37 年 10 月 25 日	朝日新聞			1 枚	
348	83		新聞記事	小さな目 とがり石遺跡	昭和 39 年 5 月 24 日	朝日新聞			1 枚	
349	46		新聞記事	小平公仕の遺志生かして自然石配置の大庭園 茅野市南大塩 尖石考古館前に完成	昭和 40 年 4 月 7 日	南信日々			1 枚	
349	49		新聞記事	中日文化賞 第 18 回受賞者決まる	昭和 40 年 5 月 3 日	中部日本新聞社			1 枚	宮坂英弼氏第 18 回中日文化賞受賞記事
349	50		新聞記事	あの町この村 茅野市豊平の尖石考古博物館前庭園が生まれ、千石園と名づけられた	昭和 40 年 4 月 22 日	朝日新聞			1 枚	
349	51		新聞記事	第 18 回中日文化賞 受賞者の業績	昭和 40 年 5 月 3 日	中日新聞			1 枚	
350	50		新聞記事	尖石 本出版の広告	昭和 43 年 5 月 9 日	朝日新聞			1 枚	学生社版「尖石」紹介
350	21		新聞記事	「尖石遺跡」の撮影終わる 八ヶ岳山ろく一帯 老館長の人間性追求 新藤監督の情熱実る	昭和 41 年 4 月 10 日	信濃毎日新聞			1 枚	
350	22		新聞記事	あんぐる 最大規模の「尖石遺蹟」 信州八ヶ岳山麓の堅穴住居群 発掘に半生かけた宮坂館長	昭和 41 年 4 月 1 日	中部新聞社			1 枚	
350	52		新聞記事	縄文時代の遺跡発掘 40 年の記録「尖石」を出版 茅野市の宮坂英弼さん	昭和 43 年 6 月 20 日	山梨日日			1 枚	学生社版「尖石」紹介

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
350	53		新聞記事	「尖石」宮坂英弑著 生涯の労苦も淡々と美しく勇気ある人生記録	昭和43年5月27日	信濃毎日新聞 藤森栄一			1枚	学生社版「尖石」紹介
350	54		新聞記事	尖石 宮坂英弑氏 先史時代のものと立証 実った20余年間の努力	昭和43年7月30日	中部日本新聞社			1枚	学生社版「尖石」紹介
350	55		新聞記事	住居址と取り組む 宮坂英弑著 尖石	昭和43年6月25日	朝日新聞			1枚	学生社版「尖石」紹介
350	56		新聞記事	わが国最古?の原始絵画 長野県の尖石遺跡で発見	昭和43年12月15日	東京朝日新聞			1枚	
350	57		新聞記事	また縄文中期の絵 尖石遺跡 狩猟生活を描く 絵画史上、貴重な資料	昭和43年	信濃毎日新聞			1枚	
351	46		新聞記事	保護か開発か 尖石遺跡の場合	昭和45年5月30日	毎日新聞			1枚	
348	37		新聞記事	巷の声 観光と尖石					1枚	
373	26		新聞切抜	尖石から温泉紹介 豊平村政一覧					1枚	
373	203		新聞切抜	與助尾根遺跡発掘の住居址清陵高地歴部		新村良雄			1枚	
日記類										
1			書冊	昭和11年日記	昭和11年	宮坂英弑		17.5×11.0	1冊	
2			書冊	昭和13年日記	昭和13年	宮坂英弑		17.5×11.0	1冊	
3			書冊	昭和15年當用日記	昭和15年	宮坂英弑		15.2×11.5	1冊	
4			書冊	日記 昭和20年2月より	昭和20年2月～	宮坂英弑		20.7×15.0	1冊	
5			書冊	日記 昭和22年11月9日より12月11日迄 附俳句集	昭和22年11月9日～12月31日	宮坂英弑		20.8×14.7	1冊	
6			書冊	往還日記	昭和21年5月1日～2月10日				1冊	
7			書冊	昭和31年當用日記	昭和31年	宮坂英弑		18.9×13.5	1冊	
9			書冊	昭和33年博文館當用日記	昭和33年	宮坂英弑		19.0×14.0	1冊	
10			書冊	昭和34年博文館當用日記	昭和34年	宮坂英弑		18.9×13.5	1冊	
11			書冊	博文館當用日記1960	昭和35年	宮坂英弑		15.5×11.0	1冊	
12			書冊	昭和36年博文館當用日記	昭和36年	宮坂英弑		18.9×13.5	1冊	
13			書冊	昭和37年博文館當用日記	昭和37年	宮坂英弑		18.9×13.5	1冊	
14			書冊	當用日記1963	昭和38年	宮坂英弑		17.9×12.5	1冊	
15			書冊	昭和39年當用日記	昭和39年	宮坂英弑		18.9×13.5	1冊	
16			書冊	博文館當用日記昭和40年	昭和40年	宮坂英弑		17.9×12.5	1冊	
書簡類										

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
1	1		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年8月14日消印	八幡一郎		葉書	1通	昭和17年8月16日尖石現地見学日程通知
	2		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年7月6日消印	八幡一郎		葉書	1通	昭和17年5月9日東亜考古學會島村孝三郎尖石視察礼状
	3		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和6年2月13日消印	八幡一郎		葉書	1通	昭和5年12月信濃考古學會へ送付原稿「顔面把手記」礼状
	4		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年8月15日消印	今井登志喜		葉書	1通	昭和17年8月文部省齋藤調査員視察報告と渋沢敬三尖石現地視察日程について
	5		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和15年2月24日消印	今井登志喜		葉書	1通	昭和15年以降の尖石遺跡発掘計画について問い合わせ
	6		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年2月20日消印	今井登志喜		葉書	1通	自宅来訪礼状
	7		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年6月18日付	大山 柏		葉書	1通	昭和17年8月尖石遺跡調査日程通知
	8		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年7月22日消印	大山 柏		葉書	1通	昭和17年8月尖石遺跡調査日程通知
	9		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年8月2日付	大山 柏		葉書	1通	昭和17年8月尖石遺跡調査日程通知
	10		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年8月17日消印	片倉館		葉書	1通	8月大山柏尖石遺跡調査日程について
	12		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和18年7月9日消印	神林淳雄		葉書	1通	昭和17年9月出土大形土器借受について
	13		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和18年□月8日消印	神林淳雄		葉書	1通	借り受けた昭和17年9月出土大形土器の奈良博への移動について
	14		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年8月14日付	財団法人片倉館附属郷土館内田利雄		葉書	1通	8月19日渋沢敬三尖石遺跡現地視察について
	15		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年	島村孝三郎		葉書	1通	5月9日尖石現地視察礼状
	16		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年8月12日消印	石井 進		葉書	1通	8月8日文部省尖石遺跡現地視察礼状
	17		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和18年?3月3日	齋藤 忠		葉書	1通	史蹟指定時借受土器の返却について
	19		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和16年3月28日消印	株式会社誠文堂新光社科学編集部		葉書	1通	「石器時代の大聚落」原稿送付
書簡集（封書類）										
2	14		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年11月9日	小池敬事		封書	1通	骨片科学分析について
	15		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和18年3月4日	小池敬事		封書	1通	骨片科学分析結果について
	58		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和15年7月20日	今井登志喜		封書	1通	尖石遺跡史蹟指定文部省齋藤調査官の紹介と日本学術振興会補助金申請について
	59		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和15年9月2日付	今井登志喜		封書	1通	8月21日尖石現地調査礼状
	60		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和15年8月25日付	今井登志喜		封書	1通	8月21日尖石現地調査礼状

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
7	7		書簡	宮坂英式宛書簡	昭和20年10月6日付	近藤留次郎 奈良帝室博物館 列陳課		封書	1通	昭和17年9月出土大形土器借受資料の その後について返信

平成26年宮坂家寄贈 尖石遺跡・与助尾根遺跡関連資料

日記類										
2	3	1590	書冊	昭和5年日記	昭和5年	宮坂英式		15.5×9.5	1冊	
	4	1591	書冊	昭和十七年當用日記	昭和17年	宮坂英式		18.7×13.5	1冊	
	5	1592	書冊	職員手帖 昭和22年	昭和22年	宮坂英式		12.5×8.0	1冊	
	7	1594	書冊	石器時代文化研究事項	昭和23年以降	宮坂英式	ノート	20.1×15.5	1冊	
	9	1596	書冊	昭和11		宮坂英式		20.0×15.5	1冊	東伏見伯爵尖石発掘、上ノ段発掘、講演 原稿
	10	1597	書冊	裁縫筆記帳 昭和七	昭和6年～昭和11年	宮坂英式		20.5×16.5	1冊	経塚・尖石・与助尾根・上ノ段・他
3	1	1621	書冊	日記	昭和22年	宮坂英式		17.8×13.0	1冊	
	2	1622	書冊	日記	昭和19年	宮坂英式	ノート	20.9×14.8	1冊	
	4	1624	書冊	大正十一年當用日記	大正11年	宮坂英式		19.2×13.5	1冊	
	5	1625	書冊	大正十二年當用日記	大正12年	宮坂英式		15.3×11.2	1冊	
	6	1626	書冊	大正14年當用日記	大正14年	宮坂英式		19.3×13.2	1冊	
	7	1627	書冊	大正十五年當用日記	大正15年	宮坂英式		19.3×13.2	1冊	
	8	1628	書冊	大正十六年當用日記	昭和2年	宮坂英式		15.3×11.2	1冊	
	9	1629	書冊	昭和三年新文芸日記	昭和3年	宮坂英式		18.1×12.7	1冊	
	10	1630	書冊	昭和七年當用日記	昭和7年	宮坂英式		15.7×11.5	1冊	
	11	1631	書冊	日記	昭和9年	宮坂英式		13.3×6.8	1冊	
	12	1632	書冊	昭和十年當用日記	昭和10年	宮坂英式		19.5×13.5	1冊	
	13	1633	書冊	昭和十二年當用日記	昭和12年	宮坂英式		15.8×11.5	1冊	
	14	1634	書冊	昭和十六年當用日記	昭和16年	宮坂英式		19.0×13.2	1冊	
	15	1635	書冊	昭和十八年當用日記	昭和18年	宮坂英式		18.7×13.5	1冊	
	16	1636	書冊	昭和二十三年日記	昭和23年	宮坂英式		18.7×12.9	1冊	昭和23年1月1日～8月31日
	17	1637	書冊	昭和二十三・二十四年日記	昭和23・24年	宮坂英式		18.7×12.8	1冊	昭和23年9月1日～昭和24年7月18日
	18	1638	書冊	昭和二十四年自由日記	昭和24年	宮坂英式		18.6×13.4	1冊	昭和24年7月19日～昭和25年5月23日
	19	1639	書冊	昭和二十六年自由日記	昭和26年	宮坂英式		15.1×10.5	1冊	昭和26年3月1日～12月31日
	20	1640	書冊	昭和二十七年當用日記	昭和27年	宮坂英式		18.7×13.5	1冊	
	21	1641	書冊	昭和二十八年當用日記	昭和28年	宮坂英式		18.7×13.3	1冊	
	22	1642	書冊	昭和二十九年當用日記	昭和29年	宮坂英式		18.7×13.4	1冊	

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
	23	1643	書冊	昭和三十年當用日記	昭和30年	宮坂英式		18.8×13.4	1冊	
書簡類（封書類・葉書類）										
未整理1			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和15年?9月9日付	今井眞樹		封書	1通	尖石遺跡国史蹟指定申請書文案
未整理2			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和16年7月27日付	今井眞樹		封書	1通	尖石遺跡国史蹟指定延期について問い合わせ
未整理3			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年4月16日付	八幡一郎		封書	1通	尖石遺跡史蹟指定の今後の予定について
未整理4			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年4月22日消印	八幡一郎		封書	1通	尖石遺跡史蹟指定調査日程について
未整理6			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年5月18日付	齋藤 忠		封書	1通	尖石遺跡史蹟指定4月調査時写真送付の礼状
未整理7			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年8月18日消印	齋藤 忠		封書	1通	尖石遺跡史蹟指定8月調査日程について
未整理8			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和17年?〇月〇日付	齋藤 忠		封書	1通	尖石遺跡史蹟指定関係書式送付について
未整理9			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和19年〇月10日付	齋藤 忠		封書	1通	尖石遺跡史蹟指定後保存施設建設について
未整理10			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和18年4月6日付	原田淑人		封書	1通	尖石遺跡東亜考古學會視察依頼、補助金交付
未整理11			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和18年4月10日付	島村孝三郎		封書	1通	尖石遺跡東亜考古學會視察について
未整理12			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和18年5月28日付	島村孝三郎		封書	1通	尖石遺跡東亜考古學會視察時住居址所見
未整理13			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和22年3月1日付	藤森栄一		封書	1通	『原民族の遺蹟』出版について
未整理14			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和23年?7月31日	三上次男		葉書	1通	『原住民族の遺蹟』送付礼状
未整理15			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和23年10月14日消印	八幡一郎		葉書	1通	『原住民族の遺蹟』送付礼状
未整理16			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和24年5月24日付	梅原末治		封書	1通	『原住民族の遺蹟』送付礼状
未整理17			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和15年9月30日付	関野 克		封書	1通	尖石遺跡竪穴住居址上屋復原設計図送付
未整理18			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和15年?10月23日消印	関野 克		封書	1通	尖石遺跡竪穴住居址上屋復原設計図利用について
未整理19			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和18年?6月21日付	関野 雄		封書	1通	尖石遺跡竪穴住居址上屋復原写真送付ほか
未整理20			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和24年9月6日以降	堀口捨己		葉書	1通	与助尾根遺跡竪穴住居址復原家屋上屋設計
未整理21			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和24年10月6日消印	堀口捨己		葉書	1通	与助尾根遺跡竪穴住居址復原家屋上屋設計送付
未整理22			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和25年1月11日消印	堀口捨己		葉書	1通	与助尾根遺跡復元家屋設計雑誌投稿について
未整理23			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和25年1月12日消印	藤島亥治郎		葉書	1通	与助尾根遺跡竪穴住居址復原家屋上屋設計

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
未整理 24			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和 25 年? 2 月 3 日 消印	八幡一郎		葉書	1 通	与助尾根遺跡復元家屋棟数と設計者について
未整理 25			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和 25 年? 6 月 5 日 付	堀口捨己		葉書	1 通	与助尾根遺跡復元家屋骨組み写真礼状と 構造指導
未整理 26			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和 24 年 6 月 1 日付	八幡一郎		封書	1 通	与助尾根遺跡調査指導者斡旋について
未整理 27			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和 26 年 8 月 13 日消 印	八幡一郎		封書	1 通	尖石講座講師選定依頼について回答
未整理 28			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和 26 年 8 月 25 日付	齋藤 忠代		封書	1 通	尖石遺跡保護施設について
未整理 29			書簡	宮坂英式宛書簡	昭和 25 年以降	齋藤 忠		封書	1 通	尖石遺跡出土品重要文化財指定申請について
書冊類										
未整理 30			書冊	調査記録日誌	昭和 13 年～昭和 15 年	宮坂英式		20.5×16.5	1 冊	昭和 13 年日向家上遺跡調査から昭和 15 年尖石遺跡調査記録

矢島家寄贈矢島数由尖石遺跡・与助尾根遺跡関連資料

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
冊子類 未整理										
仮	54		冊子	如雲諷方史抄 堅穴考	昭和 27 年 8 月～昭和 29 年 3 月	矢島数由	墨書・図彩色・和綴 じ		1 冊	尖石遺跡 1 号～31 号住居址、堅穴群、 列石 与助尾根遺跡 1 号～28 号住居址、堅穴、他
仮	55		実測図	土器実測図			トレス図・墨書		1 葉	与 7 尖 7 与 8 与 9
実測図類										
包 2 巻物包み紙 未整理						矢島数由			1 包	尖石・与助尾根遺跡地形図反故紙たとう 再利用
仮	152		実測図	豊平村南大塩字与助尾根					1 枚	与助尾根第 1 号址・第 2 号址
仮	153		実測図	堅穴住居址実測図					1 枚	第 4 号址
仮	154		実測図	堅穴住居址実測図					1 枚	第 13 号址
仮	155		実測図	堅穴住居址実測図					1 枚	
仮	156		実測図	堅穴住居址実測図					1 枚	
仮	157		実測図	堅穴住居址実測図					1 枚	第 22 号址・第 23 号址
仮	158		実測図	堅穴住居址実測図					1 枚	第 19 号
仮	159		実測図	堅穴住居址実測図					1 枚	
仮	160		実測図	堅穴住居址実測図					1 枚	
仮	161		実測図	堅穴住居址実測図					1 枚	
仮	162		実測図	堅穴住居址実測図					1 枚	
仮	163		実測図	堅穴住居址実測図					1 枚	

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
仮	164		実測図	竪穴住居址実測図					1枚	
仮	165		実測図	竪穴住居址実測図					1枚	第3号址
仮	166		測量図	地積測量図					1枚	
包3	巻物包み紙 未整理					矢島数由			1包	地積測量図反故紙たとう再利用
仮	167		実測図	竪穴住居址実測図					1枚	
仮	168		実測図	竪穴住居址実測図					1枚	
仮	169			地積測量図					1枚	
仮	171		実測図	竪穴住居址実測図					1枚	与助尾根
仮	172		実測図	竪穴住居址実測図					1枚	
仮	370		測量図	長野県諏訪郡豊平村尖石遺跡全図					1葉	
仮	398		測量図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石並 与助尾根地域図					1葉	
仮	400		設計図	与助尾根第7号址家屋復旧設計投 影図					1葉	
包12	史跡実測図 未整理					矢島数由			1包	
仮	421		実測図	諏訪郡豊平村南大塩字東嶽尖石竪 穴址					1葉	
仮	422		実測図	竪穴住居址実測図					1枚	
仮	423		実測図	竪穴住居址実測図					1枚	
仮	424		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第 6号竪穴址					1枚	尖石遺跡6号住居址
仮	425		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第 7号竪穴址					1枚	尖石遺跡7号住居址
仮	426		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第 4号竪穴址					1枚	尖石遺跡4号住居址
仮	427		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第 14号乃至第17号竪穴址					1枚	尖石遺跡14号・17号住居址
仮	428		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第 2第3号竪穴址					1枚	尖石遺跡2号・3号住居址
仮	429		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石列 石群					1枚	尖石遺跡列石群
仮	430		実測図	竪穴住居址実測図					1枚	
仮	431		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第 12号竪穴址					1枚	尖石遺跡12号住居址
仮	433		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第 10号竪穴址					1枚	尖石遺跡10号住居址
仮	434		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第 13号竪穴址					1枚	尖石遺跡13号住居址

番号	枝番	枝2	名称	主題	時代	作者	品質・形状	法量 縦×横	員数	備考
仮	435		実測図	豊平村塩之目日向字家上加曾利E式住居址					1枚	日向家上遺跡1号住居址
仮	436		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第11号竪穴址					1枚	尖石遺跡11号住居址
仮	437		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第31号竪穴址					1枚	尖石遺跡31号住居址
仮	438		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第30号竪穴址					1枚	尖石遺跡30号住居址
仮	439		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第8号竪穴址					1枚	尖石遺跡8号住居址
仮	440		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩尖石第28号第29号竪穴址					1枚	尖石遺跡28号・29号住居址
仮	459		実測図	長野県諏訪郡豊平村南大塩字尖石竪穴址					1葉	尖石遺跡竪穴群

尖石縄文考古館保管行政文書

2			行政文書	昭和30年度尖石上屋建築関係綴	昭和30年4月～昭和31年	茅野町教育委員会	簿冊綴		1冊	
4			行政文書	尖石関係綴 社15	昭和29年頃	茅野町教育委員会	簿冊綴		1冊	
5			行政文書	自昭和17年度尖石遺蹟ニ関スル書類綴	昭和17年～昭和18年	豊平村役場	簿冊綴		1冊	
6			行政文書	自昭和二十九年度収蔵庫に関する綴	昭和29年	茅野町教育委員会	簿冊綴		1冊	
7			行政文書	昭和廿六年七月尖石遺蹟□係書類綴	昭和26年	尖石遺蹟保存活用建設委員会	簿冊綴		1冊	
11			行政文書	自昭和34年度尖石考古館関係綴	昭和34年～昭和35年3月	教育委員会	簿冊綴		1冊	
12			行政文書	自昭和30年尖石関係書類綴	昭和29年～昭和31年	茅野町教育委員会	簿冊綴		1冊	
15			行政文書	自昭和二十九年二月博物館類似施設尖石保存館に関する綴	昭和29年	豊平村役場	簿冊綴		1冊	
16			行政文書	自昭和二十九年度収蔵庫建築会議の綴	昭和29年	茅野町教育委員会	簿冊綴		1冊	
17			行政文書	昭和二十六年度文化財保護法関係書類綴		豊平村役場	簿冊綴		1冊	

付編 第4表 尖石遺跡周辺遺跡出土土器図化一覧

片倉館所蔵尖石遺跡出土土器実測資料（諏訪市博物館寄託資料）				諏訪市博物館資料目録を一部改変				※土器番号は諏訪市博収蔵台帳番号				
図番号	諏訪市博収蔵			土器時期	内容詳細	遺存状態	口径長 径幅	底径短 径長さ	器高厚さ	出土地遺 跡名	注記内容等	掲載資料
	諏訪市 台帳 ID	箱番号										
63	4	76	21	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）4群5類	小型深鉢	底部一部欠損	103mm	79mm	216mm	尖石2住	住居址二号床上 一五一五六・一六墨書	『尖石』図版4 2段目左第2址出土土器 財団法人片倉館所蔵
62	6	65	15	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）6群4類A種	小型深鉢	口一部、同一部欠損	130	61	166	尖石3住？		『尖石』図版4第3址上層より出土せる土器右側 財団法人片倉館所蔵
未掲載		2837	中53	中期後葉後半（曾利Ⅳ式期）5群9類B種	深鉢	口～胴上半	—	—	—	尖石4住	住四床上墨書	『尖石』挿図16左上 財団法人片倉館所蔵
65	6	82	19	中期後葉後半（曾利Ⅳ式期）5群9類B種	深鉢	口縁～胴部上半 口縁一部欠損	232	—	(180)	尖石5住		『尖石』図版9 「第5址床上出土土器」 財団法人片倉館所蔵
60	1	63	16	中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）2群2類A種	小型深鉢	口～胴下半	166	—	(164)	尖石6住	豊平村南大塩尖石字東嶽四七三四ノ四二、九〇五 第六号住居址墨書	財団法人片倉館所蔵
62	11	54	14	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）4群7類A種	深鉢	ほぼ完形	240	91	258	尖石7住	住七一五七・二八墨書	『尖石』図版6第7址出土土器 財団法人片倉館所蔵
72	7	62	11	中期後葉前半	小型碗	ほぼ完形 口縁部一部欠損	101	62	59	尖石8住	尖石一五六・八墨書	『尖石』図版6 第8址出土土器 P7出土の「小さい椀型土器」財団法人片倉館所蔵
61	14	2839	中54	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）6群2類A種	深鉢片	口～胴上半	218？	—	116	尖石10住	住十墨書（3ヶ所）	財団法人片倉館所蔵
55	10	109	26	中期中葉（藤内Ⅱ式期）4群1類B種	把手付深鉢	口～胴	—	—	(215)	尖石11住	住十一墨書	『茅野市史』尖石遺跡第11号住居址写真上段右 財団法人片倉館所蔵
69	17	2473	中14	中期終末（曾利Ⅴ式期）	注口付深鉢	注口破片	—	—	—	尖石12住	住一二墨書	財団法人片倉館所蔵
65	15	68	17	中期後葉後半（曾利Ⅳ式期）5群5類B種	深鉢	口縁一部欠損 底部復元	215	—	(252)	尖石16住A		『尖石』図版10 「第14・第15・第16址出土の土器」左から2番目 財団法人片倉館所蔵
64	8	49	9	中期後葉後半（曾利Ⅲ式期）5群5類B種	把手付深鉢（大）	胴部のみ	—	—	(286)	尖石16住B？		財団法人片倉館所蔵
61	7	72	15	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）4群5類	小型深鉢	口縁一部欠損	177	76	206	尖石29住	昭和一七年八月六日豊平村尖石出土大山柏侯爵発掘ノモノ（底）・大山侯爵発掘ノモノ（内）墨書	「石器時代の謎を語る—我々の祖先はそこで如何なる生活を営んでゐたか」『科學畫報』31-11 44頁下写真 財団法人片倉館所蔵
60	2	45	7	中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）2群2類A種	深鉢	底部全て復元	192	—	(217)	尖石36住（2地点-S5）		『尖石遺跡發掘記』第5図中央2地点發掘土器 『尖石』挿図21左 財団法人片倉館所蔵
58	4	46	8	中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）6群3類	深鉢	下半なし	—	191	(257)	尖石37住（3地点-S5）		『尖石遺跡發掘記』第3図左側 財団法人片倉館所蔵
57	14	48	8	中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）4群4類	深鉢	胴～底	—	103	(257)	尖石D地点(S5)		『尖石遺跡發掘記』第10図左側4D地点發掘 財団法人片倉館所蔵
57 72	8 9	127	27	中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）4群4類	顔面把手付深鉢	把手のみ	—	—	(135)	尖石	上諏訪8-1 シール	『顔面把手發掘記』『信濃考古学会誌』3-1 15頁 財団法人片倉館所蔵

尖石縄文考古館所蔵尖石遺跡・与助尾根遺跡他出土土器、土製品実測資料								尖石考古館図録（1976）一部改変			※旧台帳番号－昭和30年以降尖石考古館土器台帳番号 ※台帳番号－平成12年以降尖石縄文考古館土器台帳番号 ※図録番号－『尖石考古館図録』1976版掲載番号	
図番号	旧台帳番号	台帳番号	図録番号	土器時期	内容詳細	遺存状態	口径長 径幅	底径短 径長さ	器高厚さ	出土地遺跡・遺構	注記内容等	掲載資料・備考
69	10		711	中期後葉後半	両耳壺形？	口縁部欠	—mm	61mm	(122mm)	尖石 17 住	住一七墨書	
54	3	01-003	919	25	中期中葉（貉沢式期） 7群2類A種	深鉢		238	90	355	尖石 18 住	『尖石』挿図98右、『尖石整備報告書(2)』2図-1
53	20	01-005	918	26	中期中葉（貉沢式期） 1群1類A種	深鉢	底部欠	—	—	(325)	尖石 18 住	『尖石』挿図98中、図版11上段、図版12上段右
69	4	01-004	892	27	中期中葉	有孔鏝付土器	口～胴部破片	—	—	115	尖石 18 住	住一八墨書
54	15		704	28	中期中葉（藤内I式期） 7群2類B種	深鉢	口～底部破片	—	—	330	尖石 18 住	
54	1		710	29	中期中葉（貉沢式期） 7群1類	深鉢	胴部	—	—	(290)	尖石 18 住	
53	21		1034	30	中期中葉（貉沢式期） 1群1類B種	深鉢	口～胴部破片	505	—	(414)	尖石 18 住	『尖石』図版12中段、『尖石整備報告書(2)』2図-3
53	22		1557		中期中葉（貉沢式期） 1群1類C種	深鉢	口縁部欠	—	116	(278)	尖石 18 住	『尖石』図版12上段左
64	13	01-036	972	57	中期後葉後半（曾利Ⅲ式期） 6群6類B種	深鉢	胴下半欠	316	—	(370)	尖石 19 住	宮坂実測図確認 『尖石整備報告書(1)』6図-55 与助尾根ではなく尖石出土
62	2		940	50	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期） 6群3類	深鉢	口縁部欠	—	—	(310)	尖石 33 住	『尖石整備報告書(2)』2図-4
61	12	01-007	971	69	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期） 5群1類	深鉢		—	—	190	尖石 33 住	『尖石』図版21上段、『尖石』図版22上段右
58	12		703		中期中葉（井戸尻I・Ⅲ式期） 4群5類	深鉢	胴部残	—	168	(330)	尖石 96 住(住1-H5)	『尖石整備報告書(2)』3図-12
57	9		990		中期中葉（井戸尻I・Ⅲ式期） 4群5類	深鉢	底部欠	150	—	(240)	尖石 96 住(住1-H5)	『尖石整備報告書(2)』3図-13
58	11		988		中期中葉（井戸尻I・Ⅲ式期） 4群5類	深鉢	底部欠	210	—	(395)	尖石 96 住(住1-H5)	『尖石整備報告書(2)』3図-14
55	6		709		中期中葉（藤内I式期） 6群1類B種	深鉢	胴部残	—	—	(435)	尖石 96 住(住1-H5)	『尖石整備報告書(2)』3図-15
55	5		708		中期中葉（藤内I式期） 6群1類A種	深鉢	口縁部欠	—	126	(275)	尖石 96 住(住1-H5)	『尖石整備報告書(2)』3図-17
55	8		707		中期中葉（藤内I式期） 6群1類D種	深鉢	口縁部欠	190	114	(350)	尖石 96 住(住1-H5)	『尖石整備報告書(2)』3図-18

図番号	旧台帳番号	台帳番号	図録番号	土器時期	内容詳細	遺存状態	口径長 径幅	底径短 径長さ	器高厚さ	出土地遺跡・遺構	注記内容等	掲載資料・備考
55	7		993	中期中葉（藤内Ⅰ式期）6群1類D種	深鉢		108mm	60mm	175mm	尖石 97 住(住 2-H5)		『尖石整備報告書(2)』3 図-19
58	10		991	中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）9群3類	深鉢		174	78	160	尖石 97 住(住 2-H5)		『尖石整備報告書(2)』3 図-21
未掲載			403	中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）	深鉢	上半部欠	—	72	(115)	尖石 97 住(住 2-H5)		『尖石整備報告書(2)』3 図-22
58	13		613	中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）8群2類A種	深鉢	底部欠	325	—	(275)	尖石 97 住(住 2-H5)		『尖石整備報告書(2)』3 図-23
58	9		1028	中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）8群1類A種	深鉢		342	123	440	尖石 97 住(住 2-H5)		『尖石整備報告書(2)』4 図-24
56	5		981	中期中葉（藤内Ⅱ式期）4群3類	深鉢	底部欠	208	—	(435)	尖石 97 住(住 2-H5)		『尖石整備報告書(2)』4 図-25
56	6		987	中期中葉（藤内Ⅱ式期）5群2類	深鉢		278	138	478	尖石 97 住(住 2-H5)		『尖石整備報告書(2)』4 図-26
57	1		1039	中期中葉（藤内Ⅱ式期）6群2類A種	深鉢	底部欠	314	—	(578)	尖石 100 住(住 5-H5)		『尖石整備報告書(2)』4 図-27
56	8		989	中期中葉（藤内Ⅱ式期）5群2類	台付土器		94	84	167	尖石 100 住(住 5-H5)		『尖石整備報告書(2)』4 図-28
55	12		986	中期中葉（藤内Ⅱ式期）4群1類B種	深鉢	底部欠	234	—	(451)	尖石 100 住(住 5-H5)		『尖石整備報告書(2)』4 図-29
57	7		702	中期中葉（藤内Ⅱ式期）9群2類	深鉢	胴部下半欠	275	—	(290)	尖石 100 住(住 5-H5)		『尖石整備報告書(2)』4 図-30
57	5		1029	中期中葉（藤内Ⅱ式期）7群2類C種	深鉢		252	96	340	尖石 100 住(住 5-H5)		『尖石整備報告書(2)』4 図-31
56	7		996	中期中葉（藤内Ⅱ式期）5群2類	深鉢	底部欠	152	84	(305)	尖石 100 住(住 5-H5)		『尖石整備報告書(2)』4 図-32
69	18			中期中葉（藤内Ⅱ式期）5群1類	吊手土器	体部・底部欠	—	—	(125)	尖石 100 住(住 5-H5)		
60	6		438	中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）2群4類A種	深鉢		210	84	305	尖石 105 住(住 10-H5)		『尖石整備報告書(2)』5 図-33
60	11		437	中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）3群1類B種	深鉢	底部欠	(186)	—	(330)	尖石 105 住(住 10-H5)		『尖石整備報告書(2)』5 図-34
58	8		43	中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）6群3類	深鉢	胴部残	—	—	(200)	尖石 106 住(住 11-H5)		『尖石整備報告書(2)』5 図-35
69	1		999	中期中葉	浅鉢	底部欠	348	—	(155)	尖石 109 住(住 14-H5)		『尖石整備報告書(2)』5 図-36

図番号	旧台帳番号	台帳番号	図録番号	土器時期	内容詳細	遺存状態	口径長 径幅	底径短 径長さ	器高厚さ	出土地遺跡・遺構	注記内容等	掲載資料・備考
63	10		705		中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)5群1類A種	深鉢	上半部残	252mm	—mm	(195mm)	尖石110住(住15-H5)	『尖石整備報告書(2)』5図-37
66	9		418		中期終末(曾利Ⅴ式期)6群12類B種	深鉢	口縁部欠	—	96	(315)	尖石110住(住15-H5)	『尖石整備報告書(2)』5図-38
64	10	01-047	924	38	中期後葉後半(曾利Ⅲ式期)5群7類B種	壺形	底部欠	—	—	(170)	与助尾根116号(3住-S22)	『尖石』図版25上段右、『尖石整備報告書(1)』3図-1
60	14	01-026	936	40	中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)2群4類D種	深鉢	底部欠	166	—	(140)	与助尾根119住(6住-S23)	『尖石整備報告書(1)』3図-4
60	16	02-053	695	45	中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)2群4類F種	深鉢	底部欠	220	—	(255)	与助尾根119住(6住-S23)	『尖石』挿図68、図版44下段右、『尖石整備報告書(1)』4図-5
63	8	01-049	968	37	中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)3群2類C種	両耳壺形		190	—	225	与助尾根120号(7住?-S24)	『尖石』図版28上段右、『尖石整備報告書(1)』3図-7
63	14	01-050	424	55	中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)5群2種	甕	胴下半欠	230	—	(290)	与助尾根120住(7住-S24)	『尖石』図版28中段左、『尖石整備報告書(1)』3図-8
69	2	02-051	553	83	中期後葉前半	浅鉢		320	—	(115)	与助尾根120住(7住-S24)	『尖石』図版28下段左、『尖石整備報告書(1)』3図-6
62	3	01-046	554	51	中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)6群3類	深鉢	底部欠	14	—	(235)	与助尾根121住(8住-S24)	『尖石』図版29下段右下、『尖石整備報告書(1)』3図-10
62	8	02-056	941	60	中期後葉後半(曾利Ⅲ式期)6群5類B種	深鉢	底部欠	276	—	345	与助尾根121住(8住-S24)	『尖石』挿図100上段左、挿図70、『尖石整備報告書(1)』3図-12
66	10		677	77	中期終末(曾利Ⅴ式期)6群12類B種	深鉢	底部欠	108	—	(130)	与助尾根 不明	『尖石』挿図100下段右?、『尖石整備報告書(1)』5図-32
69	15	01-045	929	84	中期後葉	吊手土器		114	60	130	与助尾根121住(8住-S24)	『尖石』図版29下段左、『尖石整備報告書(1)』3図-9
65	13	01-012	980	78	中期後葉後半(曾利Ⅳ式期)5群5類A種	深鉢		246	72	220	与助尾根124住(11住-S24)	『尖石整備報告書(1)』3図-14
63	7	01-043	927	41	中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)3群2類B種	深鉢	底部欠	516	—	(490)	与助尾根125住(12住-S24)	『尖石』挿図75、図版32下段、『尖石整備報告書(1)』4図-15
69	16	01-041	928	85	中期後葉	吊手土器	吊手部・口縁部欠	(160)	84	(200)	与助尾根125住(12住-S24)	『尖石』図版38下段右、『尖石整備報告書(1)』4図-16
64	7	01-042	469	68	中期後葉後半(曾利Ⅲ式期)5群4類B種	深鉢	底部欠	190	—	(250)	与助尾根125住(13住-S24)	『尖石』図版33中段中、『尖石整備報告書(1)』4図-17
64	6	01-039	925	42	中期後葉後半(曾利Ⅲ式期)5群3類A種	深鉢	把手・底部欠	370	—	(445)	与助尾根128住(15住-S24)	『尖石』図版38下段左、『尖石整備報告書(1)』4図-18
未掲載		01-040	515	74	中期後葉	深鉢	底部欠	178	—	220	与助尾根128住(15住-S24)	『尖石』挿図79、『尖石整備報告書(1)』4図-19
63	9	02-057	942	59	中期後葉後半(曾利Ⅲ式期)5群1類A種	甕	底部欠	264	—	(320)	与助尾根130住(17住-S25)	『尖石』挿図84、『尖石整備報告書(1)』4図-20

図番号	旧台帳番号	台帳番号	図録番号	土器時期	内容詳細	遺存状態	口径長 径幅	底径短 径長さ	器高厚さ	出土地遺跡・遺構	注記内容等	掲載資料・備考
69	14	01-018	939	73	中期後葉	壺形	胴部	—mm	—mm	(220mm)	与助尾根 130 住(17 住-S25)	『尖石整備報告書(1)』5 図-37
61	11	01-032	682	71	中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)5 群 1 類	壺形	底部欠	128	—	(225)	与助尾根 131 住(18 住-S25)	『尖石』図版 44 上段右、『尖石整備報告書(1)』4 図-22
未掲載		01-023	970	72	中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)4 群	壺形	底部欠	120	—	(220)	与助尾根 135 住(22 住-S25)	二十二趾墨書 『尖石整備報告書(1)』4 図-23
61	3		1025		中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)3 群 1 類 B' 種	深鉢	口縁部欠	—	80	(212)	与助尾根 136 住(23 住-S27)	
63	2	01-025	937	39	中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)4 群 3 類 B 種	深鉢	底部欠	180	—	(165)	与助尾根 136 住(23 住-S27)	『尖石整備報告書(1)』5 図-40
60	9		393		中期後葉前半(曾利Ⅰ式期)2 群 4 類 C 種	深鉢	上半部残	175	—	(110)	尖石 155 住(遺 35 -H5)	『尖石整備報告書(2)』5 図-40
未掲載			1024		中期後葉前半(曾利Ⅰ式期)4 群	深鉢	胴部残	—	—	(185)	尖石 155 住(遺 35 -H5)	『尖石整備報告書(2)』5 図-41
60	5		1505		中期後葉前半(曾利Ⅰ式期)2 群 3 類 A 種	深鉢	下半部欠	132	—	(150)	尖石 156・157 住(遺 36・37-H7)	『尖石整備報告書(2)』5 図-42
未掲載			992		中期後葉前半(曾利Ⅰ式期)	深鉢	底部欠	112	—	(185)	尖石 156・157 住(遺 36・37-H7)	『尖石整備報告書(2)』5 図-43
56	1		1050		中期中葉(藤内Ⅱ式期)4 群 2 類	深鉢		270	153	440	尖石 159 住(遺 43 -H7)	『尖石整備報告書(2)』6 図-44
55	11		1049		中期中葉(藤内Ⅱ式期)4 群 1 類 B' 種	深鉢	下半部欠	255	—	(250)	尖石 159 住(遺 43 -H7)	『尖石整備報告書(2)』6 図-45
56	9		1920		中期中葉(藤内Ⅱ式期)6 群 1 類 C 種	深鉢	上半部欠	—	90	(195)	尖石 159 住(遺 43 -H7)	『尖石整備報告書(2)』6 図-46
未掲載			701		中期中葉	深鉢	底部欠	204	—	(207)	尖石 159 住(遺 43 -H7)	『尖石整備報告書(2)』6 図-47
61	10		127		中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)5 群 1 類	深鉢		198	84	335	尖石 161・162 住(遺 54・55-H7)	『尖石整備報告書(2)』6 図-48
63	6		1697		中期後葉前半(曾利Ⅱ式期)4 群 8 類	深鉢	底部欠	210	—	(222)	尖石 161・162 住(遺 54・55-H7)	『尖石整備報告書(2)』6 図-49
55	9		397		中期中葉(藤内Ⅰ式期)6 群 1 類 E 種	深鉢	上半部欠	—	57	(165)	尖石 163 住(遺 5-H8)	『尖石整備報告書(2)』6 図-50
55	4		1027		中期中葉(藤内Ⅰ式期)6 群 1 類 A 種	深鉢	底部欠	175	—	(220)	尖石 163 住(遺 5-H8)	『尖石整備報告書(2)』6 図-51
55	1		1037		中期中葉(藤内Ⅰ式期)4 群 1 類 A 種	深鉢	下半部欠	210	—	(290)	尖石 163 住(遺 5-H8)	『尖石整備報告書(2)』6 図-53
55	2				中期中葉(藤内Ⅰ式期)4 群 1 類 B 種	深鉢(破片実測)	口縁部・胴部上半破片	239	—	(144)	尖石 163 住(遺 5-H8)	

図番号	旧台帳 番号	台帳 番号	図録 番号	土器時期	内容詳細	遺存状態	口径長 径幅	底径短 径長さ	器高厚さ	出土地遺跡・遺構	注記内容等	掲載資料・備考
55	15		4371	中期中葉（藤内Ⅰ式期）9群1類	深鉢	上半部欠	—mm	90mm	(135mm)	尖石 163 住(遺 5-H8)		『尖石整備報告書(2)』6 図-54
未掲載			447	中期	深鉢	下半部残	—	156	(145)	尖石 167 号(遺 11-H8)		『尖石整備報告書(2)』7 図-55
65	11		706	中期後葉後半（曾利Ⅳ式期）5群5類A種	深鉢	底部欠	204	—	(190)	尖石 173 住(遺 18-H8)		『尖石整備報告書(2)』7 図-56
未掲載			1148	中期後葉後半（曾利Ⅳ式期）	深鉢	上半部欠	—	66	(175)	与助尾根 175 住(遺 7-H10)		『尖石整備報告書(1)』20 図-1
64	12		1090	中期後葉後半（曾利Ⅲ式期）6群4類C種	深鉢	下半部欠	175	—	(230)	与助尾根 175 住(遺 7-H10)		『尖石整備報告書(1)』20 図-3
69	12		1065	中期後葉後半	両耳壺形	下半部欠	140	—	(150)	与助尾根 184 住(遺 81-H10)		『尖石整備報告書(1)』20 図-6
60	7		3796	中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）2群3類B種	深鉢		144	66	234	尖石 185 住(1 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』7 図-57
59	8		3801	中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）1群3類	深鉢	底部欠	144	—	(222)	尖石 185 住(1 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』7 図-58
61	9		3800	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）4群6類A種	深鉢	胴部残	—	—	(450)	尖石 186 住(2 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』7 図-59
66	3			中期終末（曾利Ⅴ式期）5群7類B種	深鉢（器形復元）	口縁部・胴部上半破片	123	—	(155)	尖石 187 住(3 住ⅣK`5e1-H13)		
66	4			中期終末（曾利Ⅴ式期）5群7類B種	深鉢（器形復元）	口縁部破片	315	—	(90)	尖石 187 住(3 住ⅣK`5e3-H13)		
57	13			中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）4群4類	深鉢	口縁部	150	—	(96)	尖石 190 住(6 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』7 図-63
60	3		3977	中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）2群2類A種	深鉢	胴部残	—	—	(160)	尖石 192 住(8 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』7 図-64
60	12		3798	中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）2群4類B種	深鉢	下半部欠	228	—	(300)	尖石 193 住(9 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』7 図-65
61	6		3797	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）4群2類A種	深鉢	下半部欠	318	—	(540)	尖石 193 住(9 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』7 図-67
54	11			中期中葉（藤内Ⅰ式期）3群1類A種	深鉢（器形復元）	口縁部破片	311	—	(91)	尖石 196 住(12 住ⅣL`6b5-H13)		
54	14			中期中葉（藤内Ⅰ式期）3群3類	深鉢（器形復元）	口縁部破片	343	—	(182)	尖石 201 住(17 住ⅢA`4b3-H13)		
54	12			中期中葉（藤内Ⅰ式期）3群1類A種	深鉢（器形復元）	口縁部破片	407	—	(93)	尖石 201 住(17 住ⅢA`4b3-H13)		
54	8			中期中葉（藤内Ⅰ式期）	浅鉢（器形復元）	口縁部破片	494	—	(71)	尖石 201 住(17 住ⅢA`4b3-H13)		

図番号	旧台帳 番号	台帳 番号	図録 番号	土器時期	内容詳細	遺存状態	口径長 径幅	底径短 径長さ	器高厚さ	出土地遺跡・遺構	注記内容等	掲載資料・備考
65	1			中期後葉後半（曾利Ⅲ式期）5群5類A種	深鉢		210mm	—mm	275mm	尖石 194・195 住(10・11 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』8 図-68
57	6	3799		中期中葉（藤内Ⅱ式期）9群2類	深鉢		180	90	237	尖石 202 住(18 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』8 図-70
56	11	3793		中期中葉（藤内Ⅱ式期）6群2類B種	深鉢		180	90	210	尖石 203 住(19 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』8 図-71
56	3	3794		中期中葉（藤内Ⅱ式期）6群1類C種	深鉢		364	192	564	尖石 203 住(19 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』8 図-72
未掲載				中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）6群3類	底部		—	132	(111)	尖石 203 住(19 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』8 図-73
58	5			中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）6群3類	底部		—	108	(78)	尖石 203 住(19 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』8 図-74
57	11	4041		中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）4群4類	深鉢	上半部残	385	—	(652)	尖石 203 住(19 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』8 図-75
56	4	3795		中期中葉（藤内Ⅱ式期）	浅鉢		390	132	190	尖石 203 住(19 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』8 図-76
57	15			中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）4群5類	深鉢	下半部残	—	66	(123)	尖石 203 住(19 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』8 図-77
65	8	5024		中期後葉後半（曾利Ⅳ式期）5群8類A種	深鉢	下半部欠	252	—	(285)	尖石 207 住(23 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』9 図-80
63	13	3979		中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）6群2類B種	深鉢	下半部欠	195	—	(150)	尖石 207 住(23 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』9 図-81
62	10	3978		中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）6群5類B種	深鉢	下半部欠	125	—	(165)	尖石 207 住(23 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』9 図-83
69	9	3976		中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）	両耳壺形	下半部欠	90	—	(155)	尖石 207 住(23 住-H13)		『尖石整備報告書(2)』9 図-84
60	10	1696		中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）3群1類A種	深鉢	下半部欠	125	—	(170)	尖石 213 住(6 住-H14)		『尖石整備報告書(2)』9 図-90
59	10	1692		中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）2群1類B種	深鉢		150	84	235	尖石 216 住(9 住-H14)		『尖石整備報告書(2)』9 図-91
59	5	1691		中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）1群1類	深鉢	下半部欠	258	—	(315)	尖石 216 住(9 住-H14)		『尖石整備報告書(2)』9 図-92
59	6	1694		中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）1群1類	深鉢		155	84	300	尖石 216 住(9 住-H14)		『尖石整備報告書(2)』9 図-93
59	9	1693		中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）2群1類A種	深鉢	底部欠	170	—	(315)	尖石 216 住(9 住-H14)		『尖石整備報告書(2)』9 図-94
66	16	3804		中期終末（曾利Ⅴ式期）4群11類A種	深鉢		228	72	250	尖石 218 住(35 住-H15) 埋甕1		『尖石整備報告書(2)』10 図-95

図番号	旧台帳 番号	台帳 番号	図録 番号	土器時期	内容詳細	遺存状態	口径長 径幅	底径短 径長さ	器高厚さ	出土地遺跡・遺構	注記内容等	掲載資料・備考
66	15		3803	中期終末（曾利Ⅴ式期）7群1類	深鉢	胴部残	—mm	—mm	(170mm)	尖石 218 住(35 住-H15) 埋甕 2		『尖石整備報告書(2)』10 図-96
66	11		3805	中期終末（曾利Ⅴ式期）6群12類B種	深鉢		255	72	275	尖石 218 住(35 住-H15)		『尖石整備報告書(2)』10 図-97
66	17			中期終末（曾利Ⅴ式期）4群11類B種	深鉢（破片実測）	口縁部破片	14.1		(70)	尖石 218 住(35 住-H15)		
61	1		3980	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）3群1類C種	深鉢	胴部残	—	—	(192)	尖石 219 住(36 住-H17)		『尖石整備報告書(2)』10 図-100
66	1		3806	中期終末（曾利Ⅴ式期）5群6類A種	深鉢	底部残	210	—	(240)	尖石 294 号(11 号-H15) 土坑		『尖石整備報告書(2)』11 図-110
66	5		3802	中期終末（曾利Ⅴ式期）6群8類B種	深鉢		463	—	535	尖石独立土器 2		『尖石』挿図 13・32
59	1		1036	中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）11群1類	有孔鏝付土器	底部欠	250	—	(503)	尖石ⅡG9e4-H5 独立土器 3		『尖石整備報告書(2)』11 図-106
61	2			中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）3群1類C種	深鉢（破片実測）	胴部破片	—	—	(204)	尖石ⅡE8a5 土坑内①-H5		
57	3		994	中期中葉（藤内式期）6群	深鉢		(240)	102	354	尖石ⅡA14e3 ①土器 廃棄場		
57	2			中期中葉 5群	深鉢（破片実測）	胴部上半破片	258	—	(148)	尖石ⅡA14e4-土器 廃棄場		
57	4			中期中葉（藤内Ⅱ式期）4群	有孔鏝付土器（破片実測）	上半破片	151	—	(255)	尖石ⅡA13e4-土器 廃棄場		
57	12			中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）4群4類	深鉢（破片実測）	口縁部破片	373		(90)	尖石ⅡA14e5-土器 廃棄場		
53	4		414	中期初頭（九兵衛尾根Ⅱ式期）2群1類	深鉢		144	100	220	尖石ⅡB10b・c4-H6		『尖石整備報告書(2)』10 図-101
53	1		995	中期初頭（九兵衛尾根Ⅱ式期）1群1類	浅鉢	口縁部欠	100	96	(70)	尖石ⅢP3d5-H4		『尖石整備報告書(2)』11 図-114
55	13		998	中期中葉（藤内Ⅱ式期）4群2類	深鉢	上半部残	198	—	(220)	尖石ⅡC6e3-H5		『尖石整備報告書(2)』10 図-102
58	2		81	中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）6群2類C種	深鉢	底部欠	150	—	(270)	尖石ⅡD10d4・5-H6		『尖石整備報告書(2)』10 図-103
58	1		46	中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）6群2類C種	深鉢		160	84	260	尖石ⅡG8e5-H5		『尖石整備報告書(2)』10 図-105
未掲載			1695	中期中葉	深鉢	底部残	—	60	(105)	尖石ⅡH9d5-H14		『尖石整備報告書(2)』11 図-107
59	7		879	中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）1群2類	深鉢	底部欠	150	—	(210)	尖石ⅡD10d5-H6		『尖石整備報告書(2)』10 図-104

図番号	旧台帳 番号	台帳 番号	図録 番号	土器時期	内容詳細	遺存状態	口径長 径幅	底径短 径長さ	器高厚さ	出土地遺跡・遺構	注記内容等	掲載資料・備考	
60	13			中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）2群4類B種	深鉢（破片実測）	胴部上半破片	—mm	—mm	(225mm)	尖石ⅡE8a5-H5			
58	3	01-001	916	巻頭	中期中葉（井戸尻Ⅰ・Ⅲ式期）6群3類	蛇体把手付深鉢	完形	148	76	195	尖石 昭8年8月	『尖石』挿図14、『尖石整備報告書(2)』2図-10	
56	10	01-009	917	33	中期中葉（藤内Ⅱ式期）6群2類A種	蛇体把手付深鉢	底部欠	210	—	(390)	尖石 昭29年6月	『尖石整備報告書(2)』2図-11	
54	9	01-010	921	31	中期中葉（藤内Ⅰ式）3群1類B種	深鉢	底部欠	290	—	(410)	尖石 耕作中出土	『尖石』図版12下段	
54	6			32	中期中葉（新道式期）3群1類B種	深鉢	口～胴部	—	—	(240)	尖石		
56	2	01-002	930	36	中期中葉（藤内Ⅱ式期）5群1類	環状把手付筒形土器	口縁部欠（ほぼ完形）	—	44	170	尖石 昭8年8月	『尖石』挿図99上段中、『尖石整備報告書(2)』2図-9	
54	4		920		中期中葉（新道式期）1群1類D種	深鉢		279	138	284	尖石 耕作中出土		
65	3		697	58	中期後葉後半（曾利Ⅲ式期）6群6類B種	深鉢	胴下半欠	240	—	(340)	尖石	『尖石整備報告書(2)』2図-5	
60	4	01-008	676	70	中期後葉前半（曾利Ⅰ式期）2群2類B種	深鉢	胴部下半欠	120	—	(200)	尖石	『尖石整備報告書(2)』2図-8	
66	12		962		中期終末（曾利Ⅴ式期）6群13類B種	深鉢	胴部残	—	—	(150)	尖石	『尖石整備報告書(2)』2図-7	
66	13				中期終末（曾利Ⅴ式期）6群15類B種	深鉢（破片実測）	口縁部破片	243	—	(186)	尖石	尖石墨書	
67	5				中期終末（曾利Ⅴ式期）4群12類	深鉢（破片実測）	口縁部破片	200	—	(122)	尖石	尖石14.6墨書	
69	3		1725		中期後葉	台付土器	台部上半部欠	—	72	(146)	尖石下谷部？	尖石下14.6墨書	『尖石整備報告書(2)』2図-6
66	13				中期終末（曾利Ⅴ式期）6群14類B類	深鉢（破片実測）	口縁部破片	350	—	(109)	尖石下谷部？	尖石下14.5墨書	
60	15	01-035	696	46	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）2群4類E種	深鉢	底部欠	288	—	(320)	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』6図-54
62	5	01-037	473	47	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）6群4類A種	深鉢	底部欠	270	—	245	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』6図-53
62	7	01-011	656	48	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）6群4類B種	深鉢	底部欠	168	—	(230)	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』5図-42
62	1	01-022	878	49	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）6群2類B種	深鉢	底部欠	224	—	(260)	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』6図-51
61	8	01-031	506	53	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）4群2類B種	壺形	底部欠	150	—	(205)	与助尾根		『尖石』挿図61、『尖石整備報告書(1)』5図-43

図番号	旧台帳番号	台帳番号	図録番号	土器時期	内容詳細	遺存状態	口径長 径幅	底径短 径長さ	器高厚さ	出土地遺跡・遺構	注記内容等	掲載資料・備考
61	13	01-013	680	54	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）6群1類	深鉢	192mm	—mm	(270mm)	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』6図-50
63	15	01-019	655	56	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）6群2類B種	甕	20	—	(265)	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』6図-49
62	13	01-017	441	61	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）4群7類B種	深鉢	280	—	(345)	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』5図-46
62	14	01-015	654	62	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）4群7類C種	深鉢	294	—	(335)	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』5図-45
未掲載		02-052	694	63	中期後葉前半（曾利Ⅱ式期）5群	深鉢	184	—	(245)	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』6図-47
64	1		466	66	中期後葉後半（曾利Ⅲ式期）5群3類A種	深鉢	238	—	(240)	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』5図-41
63	12		679	67	中期後葉後半（曾利Ⅲ式期）5群1類A種	深鉢	224	—	(225)	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』6図-48
66	2	01-020	684	75	中期終末（曾利Ⅴ式期）5群7類B種	深鉢	154	—	(190)	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』5図-35
65	10	01-021	586	76	中期後葉後半（曾利Ⅳ式期）4群10類	深鉢	150	—	(155)	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』5図-36
小形土器・土偶・土製品												
72	1				中期中葉	小形土器	58mm	50mm	33mm	尖石ⅠL14e1-H2		『尖石整備報告書(2)』12図-118
72	6	01-027	689	79	中期後葉	小形広口壺	102	72	130	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』5図-31
72	5	01-028	674	80	中期後葉	小形深鉢	96	54	120	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』5図-30
72	3			81	中期	小形壺	36	60	70	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』5図-28
72	2	01-030	922	82	中期後葉	小形土器	60	30	50	与助尾根		『尖石整備報告書(1)』5図-27
70	7		2166		中期中葉	土偶	胴部残存	(46)	(78)	(34)	尖石97住(住2-H5)	『尖石整備報告書(2)』12図-121
70	8		2167		中期中葉	土偶	胸部・腕部	71	(32)	(20)	尖石100住(住5-H5)	『尖石整備報告書(2)』12図-122
70	5	03-165	2079	52	中期後葉	土偶	頭部	41	(43)	(21)	与助尾根121住(与8住-S24)	『尖石整備報告書(1)』3図-11
70	6		2164		中期中葉	土偶	臀部一部残存	(24)	(19)	(6)	尖石ⅡA14e1-H2	『尖石整備報告書(2)』12図-120
71	1		2073		中期後葉前半	土偶	頭部欠	89	(132)	32	尖石ⅢE1e2-H7	『尖石整備報告書(2)』12図-123
70	9				中期中葉	土偶	脚部	20	20	(12)	尖石ⅡE14e2-H7	
70	10				中期後葉	土偶	下半身2/3	(61)	(70)	(30)	与助尾根南G-23-S53	
70	1		2113		中期中葉	土偶	下半身欠	82	(180)	51	尖石-T11	現品東京大学総合研究博物館蔵
70	3		2114		中期中葉	土偶	脚部・頭部欠	67	(88)	(60)	尖石?-S4?	現品東洋観光事業株式会社蔵
72	8				中期中葉	顔面把手	頭部	54	(77)	47	尖石耕作中採集	頭部土鈴